

病 院 年 報

2 0 2 4

(第41号)



大 和 市 立 病 院

大和市立病院の基本理念

大和市立病院は、市民の皆様から信頼される地域の基幹病院として、良質かつ適切な医療サービスを提供します

基本理念のもと **基本方針** を次のように掲げます

良質な医療サービスの提供

- ・急性期病院として、いのちを守る医療提供体制を整えます
- ・すべての患者さんの立場にたった医療を提供します
- ・信頼関係に基づいた医療情報を提供します
- ・適切で、安全な医療を提供します
- ・地域の医療機関との連携を推進します
- ・最新の技術で、機能的、効果的な医療を提供します

経営の健全性・安定性の向上

- ・病院の健全な運営に努めます
- ・無駄をはぶきコスト削減に努めます
- ・計画性をもった経営に努めます

健康都市 やまと

大和市の総合計画では、目指す将来都市像として「健康都市 やまと」を掲げています。これは、健康の視点から「人」「まち」「社会」が互いにかかわりあい、健やかで康らかな生活をもたらす都市をいいます。市立病院はその実現に向けて、職員一丸となってがんばってまいります。

患者さんの権利

大和市立病院の職員は、すべての患者さんの次の権利を尊重した上で医療サービスを提供します

患者さんはだれでも

- ・ 常にその人格や価値観などを尊重される権利があります
- ・ 良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります
- ・ 病状や治療について納得できるまで説明を受ける権利があります（セカンドオピニオンを含む）
- ・ ご自身の治療に関する十分な情報を得る権利があります
- ・ ご自身の治療に関し、意見や希望を述べる権利と、希望しない医療を拒む権利があります
- ・ ご自身の情報を承諾なく第三者に開示されない権利があります

患者さんへのお願い

より良い医療を提供させていただくため、次のことにご協力ください

- ・ 良質かつ適切な医療を提供させていただくため、ご自身の健康に関する情報をできるだけ正確にお伝えください
- ・ 医療に関する説明で不明な点は、納得できるまでお尋ねください
- ・ 治療上のルールはお守りください
また、治療を受け異常を感じたらすぐにお知らせください
- ・ すべての患者さんが適切な医療を受けられるようにするため、他の患者さんの治療や当院職員の医療提供に支障を与えることのないようご配慮ください



大和市立病院シンボルマーク

こ けんり 子どもたちの権利

やまとしりつびょういん こ い けんり まも けんり
大和市立病院は、子どもの「生きる権利」「守られる権利」
そだ けんり さんか けんり たいせつ しょうにいりょう
「育つ権利」「参加する権利」を大切にしながら、小児医療を
おこな
行います

いりょう こ けんしょう 医療における子ども憲章

- ひと たいせつ じぶん い けんり
1. 人として大切にされ、自分らしく生きる権利
- こ いちばん こ さいぜん りえき かんが
2. 子どもにとって一番よいこと（子どもの最善の利益）を考えて
けんり
もらう権利
- あんしん あんぜん かんきょう せいかつ けんり
3. 安心・安全な環境で生活する権利
- びょういん おや たいせつ ひと けんり
4. 病院などで親や大切な人といっしょにいる権利
- ひつよう おし じぶん きも きぼう いけん つた
5. 必要なことを教えてもらい、自分の気持ち・希望・意見を伝える
けんり
権利
- きぼう りゆう せつめい けんり
6. 希望どおりにならなかつたときに理由を説明してもらう権利
- さべつ きず けんり
7. 差別されず、こころやからだを傷つけられない権利
- じぶん かって い けんり
8. 自分のことを勝手にだれかに言われぬ権利
- びょうき あそ べんきょう けんり
9. 病気のときも遊んだり勉強したりする権利
- くんれん う せんもんてき ちりょう う けんり
10. 訓練を受けた専門的なスタッフから治療とケアを受ける権利
- いま しょうらい つづ いりょう う けんり
11. 今だけではなく将来も続けて医療やケアを受ける権利

しゅってん にほんしょうにかがっかい
(出典：日本小児科学会)

～ 刊 行 の こ と ば ～



2023年度の「病院年報」が発行されました。2023年4月から2024年3月までの病院の記録となります。

2023年度は4月1日よりこれまで回復期に近い地域包括ケア病棟（実際はコロナ専用病棟として使用）として運用してきた7階南病棟を一般急性期病棟に転換し、全ての病床を高度急性期・急性期病床として運用することが出来るようになり、地域の基幹病院としてより質の高い医療の提供を出来る体制に整えました。新型コロナウイルス感染症に関しても、全病棟で陽性患者の受け入れが出来る体制を整えたことにより、新規入院、予定手術制限をすることなく、病床運営の効率化を進めてきました。

年報の内容を見てみると、2023年度は新型コロナウイルスも5類に分類され、常時本感染症も応需しながら通常の急性期病院としての機能も果たすことが出来た一年であったと思われます。2023年度の入院患者数は対前年度比8,275人増の102,529人で、コロナ禍前2019年度以来の年間10万人に回復しました。一方外来患者数は初診紹介制、逆紹介の推進により、184,637人と前年度比6,589人の減少となっています。手術件数は2022年度4,893件、2023年度4,876件と横ばいですがコロナ禍前より多い手術件数を維持しています。2024年度は手術支援ロボット導入予定のため手術室を改良し7列手術施行可能とするためさらなる手術件数、入院患者数の増加を期待しているところです。

当院は新しい経営計画において、救急応需を最重要施策と位置づけ病院一丸となり、救急応需数の向上に取り組んできました。2023年度の救急車の応需数は対前年度比475件増の4,871件と増加しており、2024年度も応需数の増加傾向は続いています。

病院年報は病院の経営状況や臨床統計だけではなく、病院の基本理念、沿革、指定期間、施設基準、患者サポートセンターの相談業務や訪問看護活動状況などの診療部以外の部門の業務状況、研究業績や院内外研修状況、実習受け入れ状況等、当院のあらゆる情報が掲載されています。市民の皆様にも一読していただき当院の業務内容をご理解していただければ幸いです。

大和市立病院はこれからも地域の基幹病院として市民の皆様の健康を守るため職員一同取り組んでいきたいと思ひます。今後ともより一層のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。

2025年1月 病院長 石川 雅彦



目次

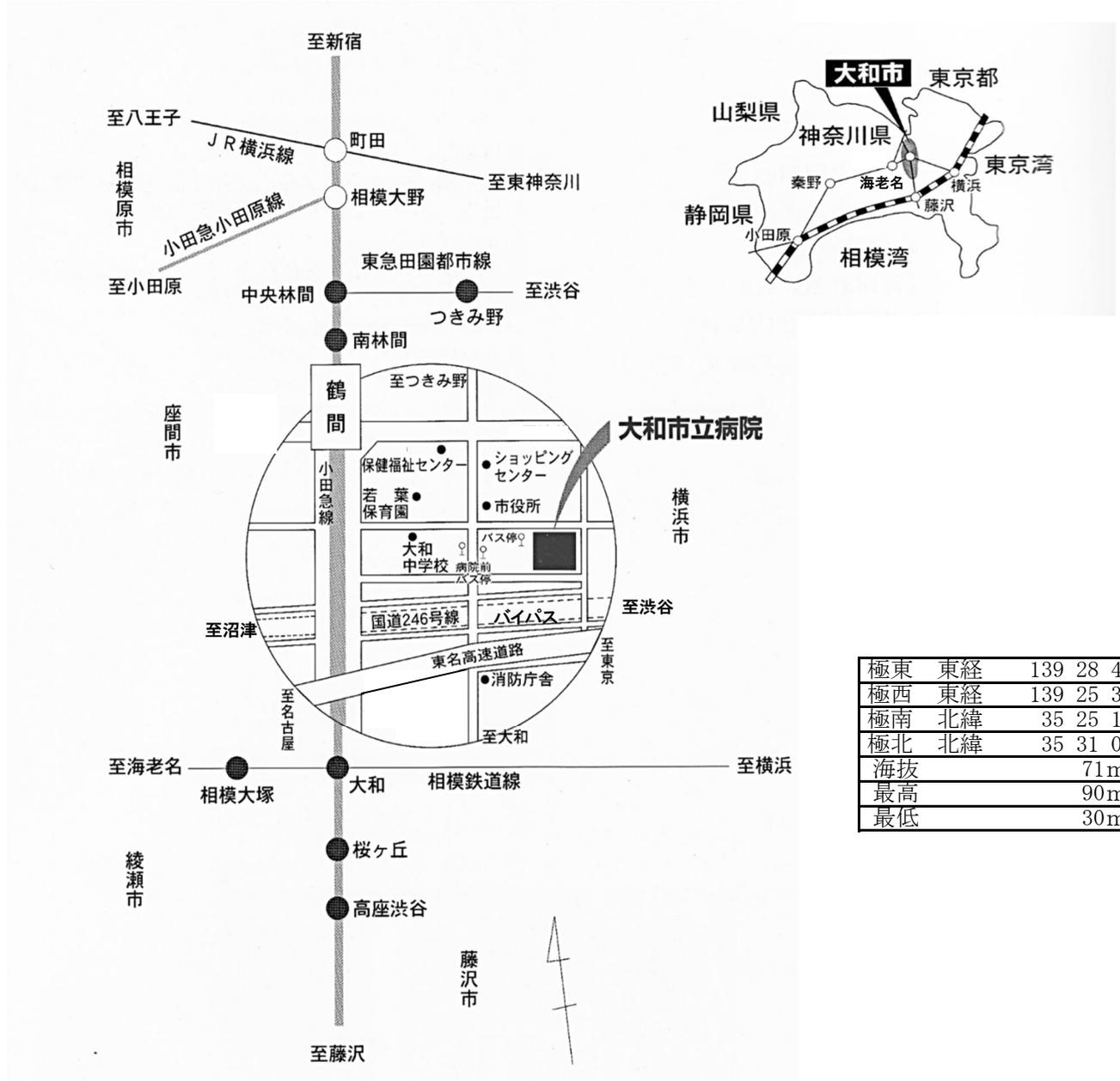
刊行のことば（病院長）	
目次	
大和市全図及び病院周辺案内図	2
大和市の概要	3
I 沿革	4
II 病院の概要	
1. 現況	8
2. 施設の概要	13
3. 許可病床数	19
4. 機構図	20
5. 職員数	23
6. 主な人事異動	24
III 定例会議	
1. 条例等に基づく会議	25
2. 主要院内会議	25
3. その他の院内会議	29
4. チーム活動	30
IV 事業の概要	
1. 概況	32
2. 収支状況	34
3. 貸借対照表	38
4. 一般会計負担金状況	39
5. 主要施設整備状況	40
6. 主要物品購入状況	40
7. 企業債	41
8. 主な財務分析	42
V 診療業務状況	
1. 入院患者状況	43
2. 科別入院患者数	44
3. 地区別入院患者数	44
4. 地域別・性別患者数	46
5. 疾患別退院患者数	50
6. 差額個室利用状況	51
7. 年齢別患者数の状況	52
8. 疾病別在院日数の状況	56
9. 二次医療圏別（悪性）新生物退院患者数	58
10. 外来患者数	64
11. 外来患者地域別実患者数	64
12. 科別新患・再来外来患者数の比較	65
13. 対前年度外来患者数の比較	66
14. 地区別外来患者数	66
15. 外来患者年代別内訳	66
16. 外来年齢別患者数	68
17. 救急患者取扱状況	70
18. 病診連携事業の状況	71
19. 科別手術内訳	78
20. 手術件数	79
21. 麻酔件数	80
22. 分娩件数	80
23. 内視鏡件数	81
24. 化学療法センター治療件数	82
25. 年齢別死亡患者数及び診療科別死亡患者数	83
26. 剖検件数	84
27. MEセンター業務状況	85
28. リハビリテーション療法科業務状況	90
29. 診療放射線科業務状況	94
30. 臨床検査科業務状況	98
31. 薬剤科業務状況	100
32. 栄養科業務状況	105
33. 公衆衛生活動の状況	108
(1) 健診等の状況	108
(2) 脳ドッグの状況	109
(3) 母親教室活動状況	110
(4) 母乳外来活動状況	111
(5) 産後ケア事業の状況	112
34. がん診療連携拠点病院に関連する活動状況	113
35. 説明および同意書の申請状況	116
36. 医療安全管理室の業務状況	118
37. 患者サポートセンター相談業務状況	120
38. 地域連携パスの使用状況	124
39. 診療科別通訳件数	125
VI 研究実績	
1. 論文	126
2. 学会発表	126
3. 院内勉強会	129
4. 研究助成及び共同研究	130
5. その他院外活動	130
VII 研修	
1. 院内研修	133
2. 院外研修	137
3. 初期臨床研修受入状況	144
4. 実習受入状況	144
5. 講師派遣の状況	146
VIII その他	
1. 院内学級	148
2. 病院ボランティア	148
3. 一日看護体験の状況	148
4. 院内コンサート	149
5. 病院託児室の状況	150
6. 大和市病院事業の設置等に関する条例	151
編集後記	

大和市立病院

YAMATO MUNICIPAL HOSPITAL



大和市全図及び病院周辺案内図



本市は神奈川の中央部に位置し、面積は27.09km²であり、当院は中央よりやや北部に位置しています。

当院の診療圏は、市内患者が約75%を占め、隣接の横浜市、綾瀬市、座間市、海老名市をはじめ、その他県内、県外の順に利用されています。

主要交通機関案内

小田急江ノ島線	} 大和駅よりバス10分
相模鉄道線	
小田急江ノ島線	

大和市の概要

大和市は、昭和34年2月1日に県下14番目の市として市制を施行しました。都心から40キロメートル圏内の神奈川県のはぼ中央に位置し、平坦な土地と南北に小田急線、東西には相模鉄道線、東急田園都市線が走るという至便な交通環境に恵まれています。

このため、東京・横浜・川崎のベッドタウンとして都市化が進み、市制施行当時3万6千人であった人口が現在では24万人余りとなりました。

健康都市やまと総合計画では、将来都市像として「健康都市 やまと」を掲げ、新しい時代の中でも持続可能で、子どもからお年寄りまで全ての世代が健やかで康らかな生活を実感できるよう、「人」「まち」「社会」の3つの健康の連携を深める取り組みを進めています。

(1) 人口の推移 (各年度4月1日現在) (単位：人)

年 度	世帯数	人 口			人口密度 1 k m ² 当り	世帯当り人員
		計	男	女		
R 4	113,254	241,565	120,421	121,144	8,917	2.13
R 5	114,741	242,983	121,074	121,909	8,969	2.12
R 6	116,255	243,626	121,252	122,374	8,993	2.10

(2) 人口移動 (単位：人)

年 度	自然増減			社会増減			増加人口
	出生	死亡	差	転入	転出	差	
R 4	1,860	2,258	△ 398	12,900	11,181	1,719	1,321
R 5	1,849	2,451	△ 602	13,568	11,548	2,020	1,418
R 6	1,728	2,557	△ 829	12,812	11,340	1,472	643

市の鳥／オナガ
平成元年2月1日制定



市 章



市の木／山ざくら
昭和44年2月1日制定



躍進大和市の「大」の文字の全体を円形にかたどり、鳥が翼を広げたような形は、大和市将来の円満な飛躍発展を表徴したものです。

昭和28年11月3日制定

市の花／野ぎく
昭和44年2月1日制定



市のシンボルカラー

若みどり

市政施行30周年を記念して制定。若葉、新緑の色「若みどり」は、将来に向けて躍進する青年都市大和市を象徴する色として選ばれました。

平成元年2月1日制定

I 沿革

- 昭和30年 3月 大和町議会で病院設置決議、大和町国民健康保険直営病院開設許可
7月 大和町国民健康保険直営病院として発足 ー 病床数 24床 診療科 (内科・外科・産婦人科)
- 昭和31年 6月 小児科・耳鼻咽喉科・皮膚泌尿器科を置く
伝染病棟建築工事完了
8月 伝染病棟30床使用許可
9月 基準給食承認
- 昭和32年 7月 眼科を置く
- 昭和34年 2月 市制施行、名称を国保直営大和市長立病院に変更
病床数77床 診療科 (内科・外科・産婦人科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科・皮膚泌尿器科)
5月 整形外科を置く
10月 特2類基準看護承認、伝染病棟全面委託される
- 昭和36年 1月 名称を国保大和市長立病院に変更
病床数126床 診療科 (内科・外科・産婦人科・小児科・耳鼻咽喉科・眼科・皮膚泌尿器科
整形外科)
- 昭和39年 4月 地方公営企業法の一部改正により、企業会計方式を実施
- 昭和40年 3月 基準寝具承認
- 昭和43年 2月 総合病院の名称使用承認、名称を大和市長立病院に変更
病院改築防音工事竣工、現在地に移転、診療を開始する
病床数206床 (一般 150床、結核 26床、伝病 30床)
10月 病院内で銀行による公金収納事務取扱い開始
- 昭和44年 3月 看護婦宿舎及び医師住宅新築防音工事竣工
結核病床32床に増床 ー 病床数212床 (一般 150床、結核 32床、伝病 30床)
8月 全館除湿 (冷房) 工事竣工
- 昭和45年 9月 救急病院の認定
12月 結核病床を廃し、一般病床に変更 ー 病床数212床 (一般 182床、伝病 30床)
- 昭和46年 9月 本館4階増築防音工事竣工 ー 病床数314床 (一般 284床、伝病 30床)
- 昭和48年 3月 管理診療棟増築防音工事及びアイトップ室新築工事竣工
4月 一般病床の変更、リハビリテーション設置 ー 病床数302床 (一般 272床、伝病 30床)
5月 皮膚泌尿器科を皮膚科、泌尿器科とする
- 昭和50年 3月 院内託児室竣工
- 昭和51年 1月 外来待合ホール 改造工事竣工
3月 4階南病棟改造工事竣工
6月 別館病棟改造工事竣工
8月 病床数280床 (一般 250床、伝病30床)
10月 脳神経外科を置く
- 昭和52年 2月 院内託児室増築工事竣工
- 昭和53年 3月 医師住宅新築工事竣工、放射線棟増築工事竣工
- 昭和54年 3月 アイトップ室廃棄物貯蔵施設工事竣工、本館増改築防音工事竣工
病床数337床 (一般 307床、伝病30床)
7月 医療相談室開設

昭和54年 12月 市内5病院で輪番制を実施、救急医療対策をはかる
 昭和55年 3月 駐車場舗装工事竣工、院内託児室増築工事竣工
 昭和56年 6月 重症者の看護病床実施承認（14床）
 昭和57年 3月 病院更衣棟建替工事竣工
 4月 人間ドック 開設
 昭和59年 3月 特別診療室新築工事竣工
 7月 麻酔科を置く
 9月 エレベーター地震管制装置取付工事完了
 11月 冷温水補給水槽取替工事完了
 昭和60年 11月 別館病棟配管設備改修工事完了
 昭和61年 1月 放射線棟血管造影撮影室改修工事完了
 4月 医事業務電算化スタート
 7月 運動療法施設基準の実施承認
 昭和62年 1月 空調冷温水配管改修工事完了
 3月 作業療法室改修工事完了
 11月 入院患者の6時給食（夕食）開始
 12月 給水給湯蒸気配管改修工事完了
 昭和63年 6月 特3類基準看護承認(2階病棟及び別館病棟)
 12月 作業療法の実施承認・老人作業療法の施設基準に係る承認
 平成元年 4月 新病院建設に係る設計業務委託に着手
 7月 院内に現金自動入出金機(ATM)設置、営業開始
 12月 病院開設許可（90床の増床許可）
 平成 2年 7月 特3類基準看護承認(4階北病棟)
 12月 新築建替工事着手
 平成 3年 3月 医師住宅・看護宿舎(メディックス鶴間)完成及び新院内託児室（ひまわり保育園）開園
 5月 農林水産省用地取得
 平成 4年 2月 新医事会計システム稼働
 4月 特3類基準看護承認(3階南・北及び 4階南病棟)
 8月 在宅療養指導の実施
 12月 完全週休二日制（土曜休診）の実施
 平成 5年 3月 看護婦宿舎(ホスピタルウエスト・イースト) 完成
 7月 新築建替工事完成
 11月 新病院での診療を開始する -- 病床数403床（一般397床、伝病6床）
 12月 特3類基準看護・基準給食・基準寝具・理学療法（Ⅱ）・作業療法（Ⅱ）
 ・重症室料特別加算・夜間看護等加算の変更承認
 平成 6年 4月 特別管理給食加算承認、院内学級(小学部・中学部)開設
 7月 開放型病院及び無菌製剤業務の承認、病床管理の一元化実施
 10月 薬剤管理指導の施設基準の承認、新看護等に係る届出受理
 11月 夜間看護加算に係る届出受理
 平成11年 4月 心臓血管外科を置く
 10月 日本透析医学会認定施設の認定
 平成13年 6月 日本神経学会認定医制度教育関連施設の認定

- 平成 7年 5月 体外衝撃波胆石・腎・尿管結石破碎術の施設基準受理
6月 重症の特別療養環境の施設基準変更承認
- 平成 8年 4月 院内感染防止対策、検体検査管理及び画像診断管理の施設基準に係る届出の受理
11月 人間ドック室構造設備の変更 開設許可事項変更許可
- 平成 9年 10月 診療用放射性同位元素の設置に係る届出
- 平成10年 3月 災害医療拠点病院の指定
4月 臨床研修病院の指定 の施設基準に係る届出の受理
ペーサー移植術、大動脈バルーンポンピング法（IABP法）及び経皮的冠動脈形成術
の施設基準に係る届出の受理
- 平成14年 4月 日本腎臓学会研修施設の認定
- 平成15年 5月 病床数403床（一般病床）
10月 臨床研修病院の再指定
- 平成16年 9月 神経内科を置く
10月 院外処方実施
- 平成17年 8月 日本胸部外科学会認定制度関連施設の指定
- 平成18年 10月 医療安全管理室を置く
- 平成19年 1月 脳卒中ケアユニット(SCU)の施設基準に係る届出の受理
4月 血液内科を置く 地域医療連携室を置く
- 平成20年 10月 リウマチ科、腎臓内科を置く
病理を病理診断科に変更
12月 院内夜間託児室の開設
- 平成21年 1月 産科医療補償制度加入
3月 病院経営計画（公立病院改革プラン）の策定
- 平成22年 3月 7:1看護基準取得
4月 呼吸器外科を置く
夜間託児室を直営化
10月 新生児特定集中治療室(NICU)の施設基準に係る届出の受理
- 平成23年 4月 糖尿病・内分泌内科、乳腺外科を置く
定数条例改正 病院職員定数が530名となる
食堂・売店リニューアルオープン
7月 エコチル育児相談開始
10月 がん相談支援室の開設
- 平成24年 3月 1階外来トイレ改修 新たな経営計画の策定
4月 血液内科を血液・腫瘍内科に変更 地域がん診療連携拠点病院の指定
DPC（診断群分類包括評価）対象病院の指定
- 平成25年 3月 DMAT指定病院に指定 NICUを増床

II 病院の概要

1. 現況

(令和6年9月現在)

施設名	大和市立病院	
開設者	大和市長 古谷田 力	
所在地	神奈川県大和市深見西八丁目3番6号	
開設年月日	昭和30年7月5日	
診療科目	内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、脳神経内科、緩和ケア内科、血液・腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ科、精神科、精神腫瘍科、小児科、外科、呼吸器外科、消化器外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断科、麻酔科、歯科口腔外科 ---計33科	
専門外来	内 科（ペースメーカー） 小児科（内分泌、神経、循環器、腎臓）	
病床数	一般病床（166室）403床	
地方公営企業法	昭和39年4月1日（当然財務）適用	
敷地面積	18,957.52㎡	
病院建物	SRC造り：地上7階、地下1階（一部中2階）27,110.982㎡	
【指定診療機関等】	<ul style="list-style-type: none"> ◇母体保護法指定医 ◇生活保護法指定医 ◇身体障害者福祉法指定医 ◇難病指定医 ◇救急病院の認定 ◇労災保険指定病院 ◇臨床研修指定病院 ◇災害医療拠点病院 ◇地域がん診療連携拠点病院 ◇地域医療支援病院 ◇紹介重点受診医療機関 ◇DPC対象病院 ◇周産期救急医療システム受入病院 ◇神奈川県看護師等実習養成施設指定 ◇指定自立支援医療機関（育成医療・更生医療） ◇指定自立支援医療機関（精神通院医療） ◇被爆者指定医療機関 ◇原爆被爆者等健康診断委託医 ◇大和市八か月児童健康診査委託医 ◇大和市一歳六か月児童健康診査委託医 ◇大和市乳幼児精密健康診査実施医療機関 ◇大和市予防接種協力医療機関 ◇大和市がん検診協力医療機関 	
【学会認定・専門研修等施設】	<ul style="list-style-type: none"> ◇日本がん治療認定医機構認定研修施設 ◇日本整形外科学会専門医制度研修施設 ◇日本皮膚科学会認定専門医研修施設 ◇日本泌尿器科学会専門医教育施設 ◇日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設 ◇日本周産期・新生児医学会暫定研修施設 ◇日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設 ◇日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設 ◇神奈川県医師会母体保護法指定医師指定研修機関 ◇日本眼科学会専門医制度研修施設 ◇日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設 ◇日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関 ◇日本病理学会研修認定施設B ◇日本臨床細胞学会施設認定 ◇日本麻酔科学会麻酔科認定病院 ◇日本医療薬学会医療薬学専門薬剤師研修施設 ◇日本医療薬学会がん専門薬剤師研修施設 ◇日本乳がん検診精度管理中央機構 マンモグラフィ検診施設画像認定施設 ◇呼吸器外科専門医合同委員会認定専門研修連携施設 ◇日本静脈経腸栄養学会NST稼働施設 ◇日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会 エキスパンダー実施施設・インプラント実施施設 ◇日本臨床腫瘍学会認定研修施設 ◇下肢静脈瘤血管内治療実施管理委員会 下肢静脈瘤に対する血管内治療実施基準による実施施設 ◇婦人科悪性腫瘍研究機構登録参加施設 ◇日本形成外科学会認定教育関連施設 ◇日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構 遺伝性乳癌卵巣癌総合診療協力施設 ◇日本口腔外科学会専門医制度認定研修施設 ◇日本気管食道科学会認定食道科専門医研修施設 ◇日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設 	
	<ul style="list-style-type: none"> ◇日本アレルギー学会アレルギー専門医準教育研修施設 ◇日本消化器病学会認定施設 ◇日本消化器内視鏡学会認定指導施設 ◇日本循環器学会認定循環器専門医研修施設 ◇日本高血圧学会高血圧研修施設 ◇日本神経学会認定施設 ◇日本腎臓学会認定教育施設 ◇日本透析医学会教育関連施設 ◇日本血液学会認定血液研修施設 ◇日本小児科学会専門医研修施設 ◇日本小児科学会専門医研修支援施設 ◇日本小児神経学会小児神経専門医研修認定関連施設 ◇日本外科学会専門医制度修練施設 ◇National Clinical Database参加施設 ◇日本大腸肛門病学会関連施設 ◇日本脳神経外科学会専門医研修プログラム連携施設 ◇日本乳癌学会認定医・専門医制度認定施設 	

施設基準一覧

※ 基本診療料関係

(令和6年9月現在)

名 称	認 定 日
一般病棟入院基本料（7対1入院基本料） （入院診療計画・院内感染防止対策・医療安全管理体制・褥瘡対策・ 栄養管理体制）	令和 5年 4月1日
医療DX推進体制整備加算	令和 6年 6月1日
超急性期脳卒中加算	平成20年 4月1日
診療録管理体制加算 2	令和 6年 6月1日
医師事務作業補助体制加算2（2.5対1）	令和 6年 9月1日
看護職員夜間配置加算 1.6対1 配置加算 1	令和 6年 1月1日
急性期看護補助体制加算（2.5対1）（看護補助者5割以上）	令和 2年 8月1日
看護補助体制充実加算 2	令和 6年 6月1日
夜間100対1急性期看護補助体制加算	令和 5年12月1日
急性期看護補助体制加算 夜間看護体制加算	令和 5年12月1日
総合入院体制加算 3	令和 5年 5月1日
療養環境加算	平成17年 2月1日
重症者等療養環境特別加算	平成29年11月1日
無菌治療室管理加算 1	平成24年 4月1日
医療安全対策加算 1	平成30年 4月1日
報告書管理体制加算	令和 5年 1月1日
感染対策向上加算 1	令和 4年 4月1日
指導強化加算	令和 4年 4月1日
患者サポート体制充実加算	平成29年 5月1日
ハイリスク妊娠管理加算	平成21年 4月1日
ハイリスク分娩管理加算	平成22年 5月1日
データ提出加算 2.イ	平成24年10月1日
地域連携診療計画加算	令和 5年 1月1日
精神疾患診療体制加算 2	平成28年 4月1日
新生児特定集中治療室管理料 2	平成26年10月1日
病棟薬剤業務実施加算 1	平成28年 7月1日
地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成30年 7月1日
歯科外来診療医療安全対策加算 2	令和 6年 6月1日
歯科外来診療感染対策加算 4	令和 6年 6月1日
歯科診療特別対応連携加算	平成28年 1月1日
小児入院医療管理料 2	平成29年10月1日
療育支援体制加算	令和 4年 4月1日
ハイケアユニット入院医療管理料 1	平成29年11月1日
早期栄養介入管理加算	令和 5年 2月1日
重症患者初期支援充実加算	令和 5年12月1日
後発医薬品使用体制加算 1	平成30年 4月1日
医療安全対策地域連携加算 1	平成30年 4月1日
緩和ケア診療加算	令和元年 5月1日
術後疼痛管理チーム加算	令和 4年12月1日
入退院支援加算 1.イ	令和元年 5月1日
入院時支援加算	令和 4年10月1日
総合機能評価加算	令和 4年 8月1日
救急医療管理加算	令和 2年 4月1日
地域医療体制確保加算	令和 4年10月1日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	令和 3年 8月1日
栄養サポートチーム加算	令和 3年11月1日
認知症ケア加算 2	令和 5年 7月1日
せん妄ハイリスク患者ケア加算	令和 4年 2月1日

※ 特掲診療料関係

名 称	認 定 日
がん性疼痛緩和指導管理料	平成23年 2月1日
がん患者指導管理料イ	平成26年 4月1日
がん患者指導管理料ロ	平成26年 4月1日
がん患者指導管理料ハ	平成26年 4月1日
がん患者指導管理料ニ	令和 2年 5月1日
外来緩和ケア管理料	令和元年 5月1日
乳腺炎重症化予防ケア・指導料	平成30年 8月1日
救急搬送看護体制加算 1	令和 2年 4月1日
地域連携小児夜間・休日診療料 2	平成29年 4月1日
開放型病院共同指導料	平成 6年 7月1日
がん治療連携計画策定料	平成24年 4月1日
肝炎インターフェロン治療計画料	平成22年 4月1日
薬剤管理指導料	平成22年 4月1日
医療機器安全管理料 1	平成20年 4月1日
医療機器安全管理料 2	令和 1年10月1日
二次性骨折予防継続管理料 1	令和 4年10月1日
二次性骨折予防継続管理料 3	令和 4年10月1日
歯科治療総合医療管理料	平成28年 1月1日
H P V核酸検出	平成22年 4月1日
検体検査管理加算 (Ⅰ)	平成20年 4月1日
検体検査管理加算 (Ⅱ)	令和 4年 8月1日
遺伝カウンセリング加算	令和 5年 5月1日
時間内歩行試験	平成24年 4月1日
ヘッドアップティルト試験	平成24年 4月1日
神経学的検査	平成20年 4月1日
脳波検査判断料 1	令和 5年 7月1日
ロービジョン検査判断料	平成25年 3月1日
小児食物アレルギー負荷検査	平成22年 6月1日
内服・点滴誘発試験	平成22年 4月1日
センチネルリンパ節生検 1・2 (乳がんに係るものに限る)	平成22年 6月1日
画像診断管理加算 1	令和 6年 4月1日
C T撮影及びMR I 撮影	平成24年11月1日
冠動脈C T撮影加算	令和 6年 5月1日
心臓MR I 撮影加算	令和 6年 5月1日
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	平成22年 4月1日
外来腫瘍化学療法診療料 1	令和 4年 4月1日
がん薬物療法体制充実加算	令和 6年 6月1日
外来化学療法加算 1	平成26年 2月1日
無菌製剤処理料	平成20年 4月1日
脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ)	令和元年 8月1日
運動器リハビリテーション料 (Ⅰ)	令和元年 8月1日
呼吸器リハビリテーション料 (Ⅰ)	令和元年 8月1日
がん患者リハビリテーション料	平成23年 7月1日
歯科口腔リハビリテーション料 2	平成26年 5月1日
透析液水質確保加算	平成24年 4月1日
下肢末梢動脈疾患指導管理加算	平成28年 4月1日
下肢創傷処置管理料	令和 4年 9月1日
組織拡張器による再建手術 (一連につき) 【乳房 (再建手術) の場合に限る】	平成27年 4月1日
緑内障手術 (水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術)	令和元年 7月1日
緑内障手術 (流出路再建術) (眼内法)	令和 4年 4月1日
緑内障手術 (濾過胞再建術 (needle法))	令和 6年 1月1日
乳がんセンチネルリンパ節加算 (1・2)	平成22年 6月1日
ゲル充填人口乳房を用いた乳房再建術 (乳房切除後)	平成27年 4月1日
乳腺悪性腫瘍手術 (乳輪温存乳房切除術) 腋窩郭清を伴わないもの及び (乳輪温存乳房切除術) 腋窩郭清を伴うもの	令和 5年 11月1日
乳房切除術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群に対して行うもの)	令和 6年 7月1日
心臓ペースメーカー指導管理料 注5 遠隔モニタリング加算	令和 6年 5月1日
ペースメーカー移植術及び交換術	平成10年 4月1日
大動脈バルーンパンピング法 (I A B P法)	平成10年 4月1日
経皮的冠動脈形成術 (特殊カテーテルによるもの) 高速回転式経皮経管アテレクトミカテーテル	令和 4年10月1日

内視鏡的胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術	平成30年 4月1日
早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	平成25年12月1日
体外衝撃波腎・尿管結石破碎術	平成 7年 5月1日
膀胱水圧拡張術	平成27年11月1日
精巣温存手術	令和 6年 6月1日
腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術	令和 3年 9月1日
腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術	令和 3年 9月1日
腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術	令和 3年 7月1日
腹腔鏡下リンパ節群郭清術（側方）	令和 4年 4月1日
腹腔鏡下子宮癒痕部修復術	令和 4年 7月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮体がん）	平成26年 7月1日
腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（子宮頸がん）	平成30年 4月1日
子宮附属器腫瘍摘出術（遺伝性乳癌卵巣癌症候群の患者に対して行うもの）	令和 6年 7月1日
腹腔鏡下仙骨腫固定術	平成29年 6月1日
腹腔鏡下肝切除術（部分切除及び外側区域切除術）	令和 4年12月1日
腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術（胆嚢床切除を伴うもの）	令和 5年 2月1日
胃瘻造設術（内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む）	平成27年 4月1日
医科点数第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術	平成27年 4月1日
広範囲顎骨支持型装置埋入手術	令和 4年 7月1日
輸血管理料Ⅱ	平成25年 5月1日
輸血適正使用加算	平成25年 5月1日
人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	平成25年 6月1日
ストーマ合併症加算	令和 6年 6月1日
麻酔管理料（Ⅰ）	平成16年 7月1日
麻酔管理料（Ⅱ）	令和 4年 6月1日
周術期薬剤管理加算	令和 6年 6月1日
高エネルギー放射線治療	平成18年 4月1日
病理診断管理加算	平成24年 4月1日
クラウン・ブリッジ維持管理料	平成26年 5月1日
導入期加算 1	令和 2年 4月1日
人工腎臓（慢性維持透析を行った場合 1）	平成30年 4月1日
外来栄養食事指導料の注 2	令和 2年 5月1日
小児運動器疾患指導管理料	令和 2年 4月1日
婦人科特定疾患治療管理料	令和 2年10月1日
院内トリアージ実施料	令和 2年 4月1日
外来放射線照射診療料	令和元年10月1日
医療機器安全管理料 2	令和元年10月1日
BRCA1/2遺伝子検査	令和 2年 4月1日
先天性代謝異常症検査	令和 2年 7月1日
連携充実加算	令和 2年 5月1日
放射線治療専任加算	令和元年10月1日
外来放射線治療加算	令和元年10月1日
1回線量増加加算	令和元年10月1日
画像誘導放射線治療（IGRT）	令和元年10月1日
体外照射呼吸性移動対策加算	令和元年10月1日
定位放射線治療	令和元年10月1日
定位放射線治療呼吸性移動対策加算	令和元年10月1日
療養生活継続支援加算	令和 5年 7月1日
一般不妊治療管理料	令和 4年 4月1日

※ 入院時食事関係

名 称	認定日
入院時食事療養（Ⅰ）	昭和43年 2月1日
特別食加算	—
食堂加算	—

※ その他の届出

名 称	認定日
酸素の購入価格の届出	令和 6年 4月1日

※ 選定療養費関係

名 称	認定日
初診時選定療養費	令和 4年 10月1日
再診時選定療養費	令和 4年 10月1日
長期入院選定療養費	平成16年 4月1日

※ 医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6に掲げる手術の実施件数

(令和5年1月～令和5年12月分)

分 類	手 術 名	実施件数
区分1	ア 頭蓋内腫瘍摘出術等	1件
	イ 黄斑下手術等	24件
	ウ 鼓室形成手術等	0件
	エ 肺悪性腫瘍手術等	32件
	オ 経皮的カテーテル心筋焼灼術等	78件
区分2	ア 靭帯断裂形成手術等	11件
	イ 水頭症手術等	1件
	ウ 鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	0件
	エ 尿道形成手術等	0件
	オ 角膜移植術等	0件
	カ 肝切除術等	10件
	キ 子宮附属器悪性腫瘍手術等	25件
区分3	ア 上顎骨形成手術等	15件
	イ 上顎骨悪性腫瘍手術等	3件
	ウ バセドウ甲状腺全摘（亜全摘）術（両葉）	0件
	エ 母指化手術等	0件
	オ 内反足手術等	0件
	カ 食道切除再建術等	0件
	キ 同種死体腎移植術等	0件
区分4		748件
その他	人工関節置換術	28件
	乳児外科施設基準対象手術	0件
	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	37件
	冠動脈、大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む）及び体外循環を要する手術	0件
	経皮的冠動脈形成術 経皮的冠動脈粥腫切除術及び 経皮的冠動脈ステント留置術	87件

2. 施設の概要

(令和6年8月現在)

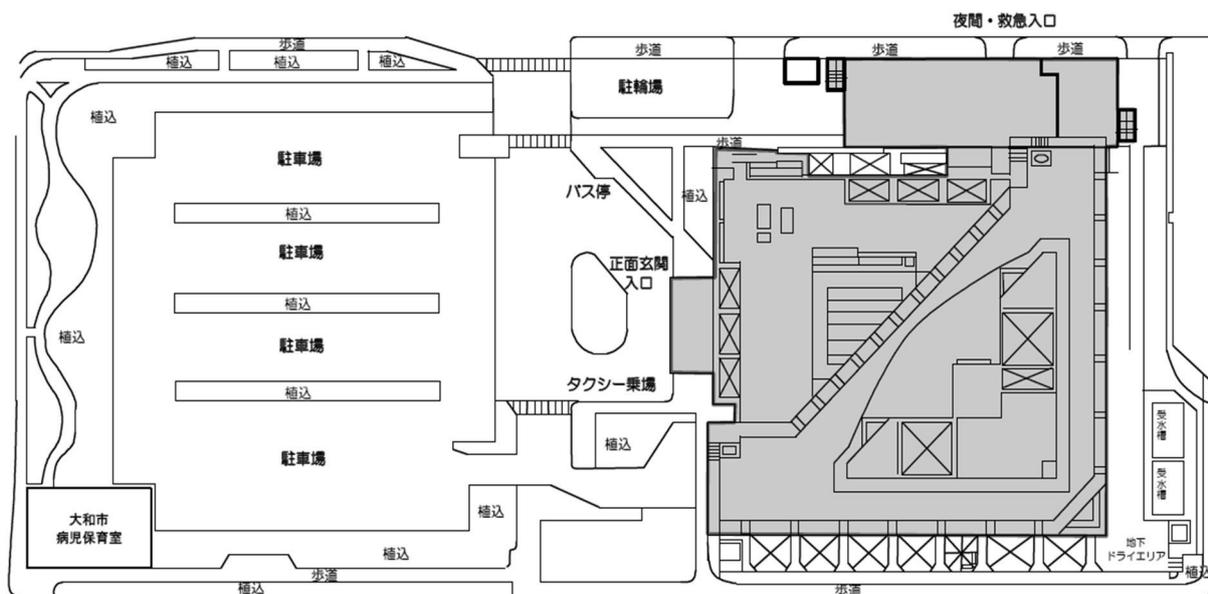
(1) 土地	19,541.61 m ²	}	病院敷地分	18,957.52 m ²
			(駐車場分：191台	4,577.00 m ²)
			病院敷地外	584.09 m ²

(2) 建物		既存棟	26,432.284m ²	増築棟	678.698m ²
		管理部門	03,885.749 m ²		221.243 m ²
		診療部門	06,139.334 m ²		394.006 m ²
		病棟部門	05,398.771 m ²		-
		機械室・その他	11,008.430 m ²		063.449 m ²

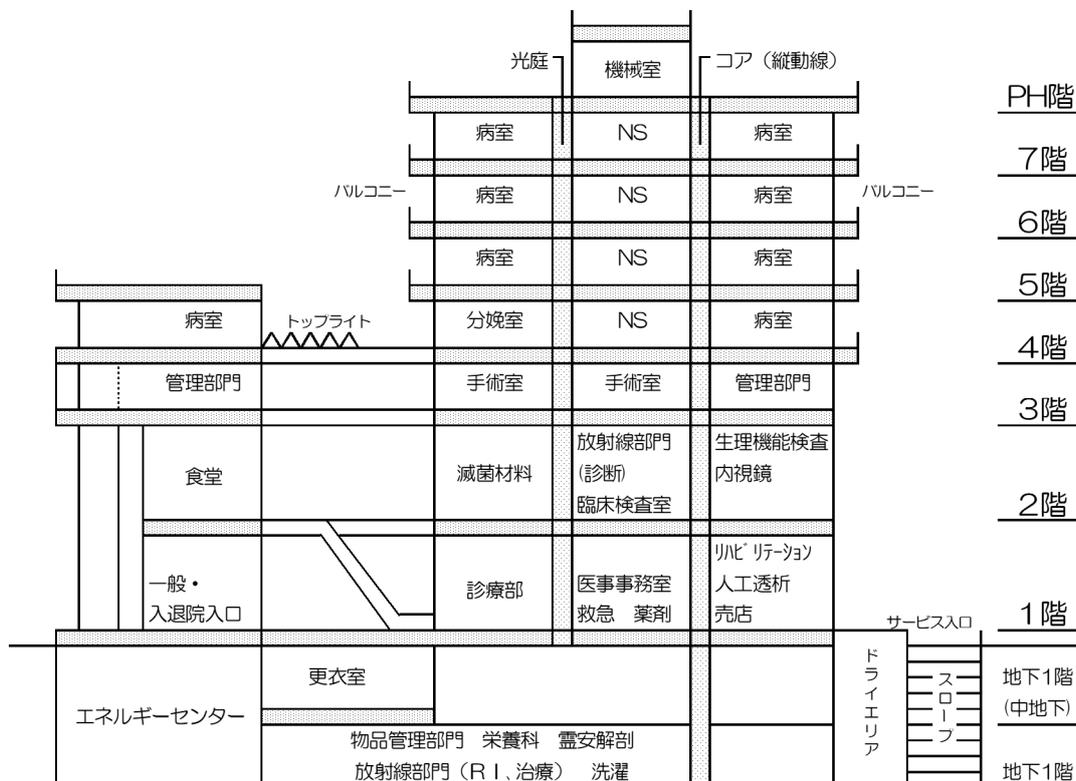
(3) 建物配置状況

階	部門	内 訳	
7	病棟	東病棟	整形外科、眼科、歯科口腔外科 52床
		南病棟	呼吸器内科、脳神経内科、糖尿病・内分泌内科 51床
6	病棟	東病棟	泌尿器科、耳鼻いんこう科、皮膚科、腎臓内科 46床
		南病棟	循環器内科、呼吸器内科、呼吸器外科、腎臓内科 症状個室、HCU 50床
5	病棟	東病棟	消化器外科・外科、乳腺外科、心臓血管外科、脳神経外科 46床
		南病棟	消化器内科、緩和ケア内科 44床
4	病棟	東病棟	産婦人科、リウマチ科 50床
		南病棟	小児科 (NICU含む) 64床
3	手術	手術室	
	管理	管理者諸室、医局、医師会室、病院総務課、診療録管理室、看護部管理室、経営戦略室、医療安全管理室、感染管理科・エキスパートルーム、図書室、講堂、研究室	
2	診療	(外来) 小児科、耳鼻いんこう科、精神科・精神腫瘍科、歯科口腔外科、形成外科、呼吸器外科、脳神経内科、内視鏡室、化学療法センター	
	診療補助	放射線診断部門、臨床検査部門、滅菌材料室	
	管理	コンピュータ室、夜間託児室	
1	サービス	食堂	
	診療	(外来) 内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、緩和ケア内科 血液・腫瘍内科、糖尿病・内分泌内科、リウマチ科、消化器外科・外科、心臓血管外科、脳神経外科、乳腺外科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、救急外来、人工透析室	
	診療補助	薬剤科 (調剤)、採血室、採尿室、リハビリテーション療法科	
	管理	医事課、患者サポートセンター、検査説明センター、防災センター	
B中 B1	サービス	売店	
	診療	(外来) 放射線治療科	
B1	診療補助	薬剤科 (薬品管理・製剤)、放射線治療部門、栄養科、解剖室、霊安室	
	管理	職員更衣室、物品管理センター、MEセンター、機械室	
賃 貸 借 施 設			
① 病院職員宿舎			
メディックス鶴間 (平成3年3月賃貸借契約) 敷地面積 998.00 m ² 鉄筋コンクリート造り 地上4階建て 延床面積 1,361.34 m ²			
	1 F	管理人室2DK、医師住宅 (1K10室)	
	2 F	医師住宅 (3LDK1室、3DK5室)	
	3 F	看護職員宿舎 (1K12室)、集会室	
	4 F	看護職員宿舎 (1K13室)	
② 託児室 (平成3年3月1日移転開園) 敷地面積 991.87 m ² ひまわり保育園 木造平屋建て 延床面積 371.81 m ² 遊戯室・託児室 (4クラス)・調理室他			

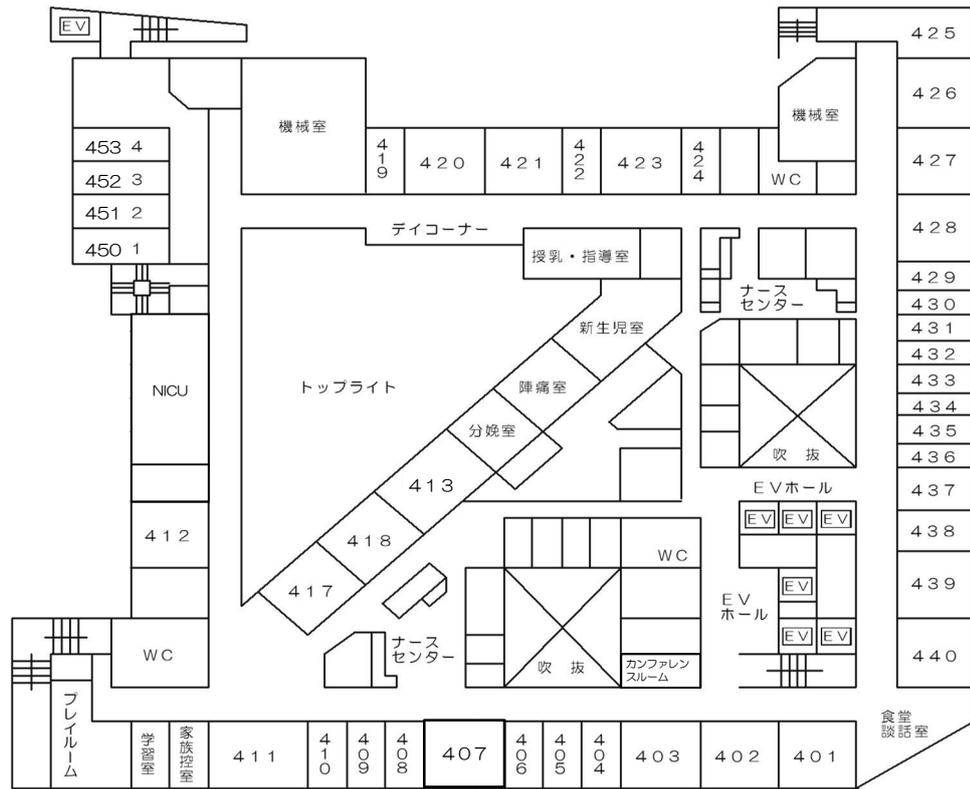
(4) 平面図



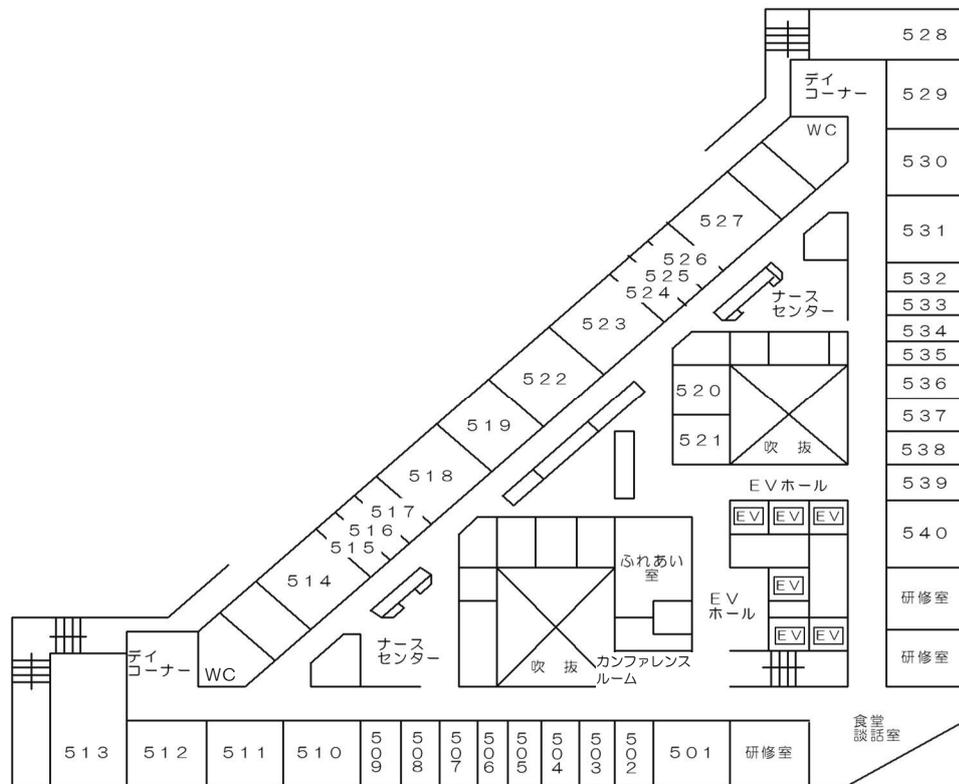
(5) 断面図



4階



5階



(7) 機械設備等

- ① 電気設備
 受電方式 地中引込 1回線 3相3線 6,600V 50Hz
 受変電設備 第一電気室(地下1階)、第二電気室(2階)、第三電気室(屋上)
 コ・ジェネ設備 ガスエンジン375KVA(300KW)×440Ps×1500RPM 3台 都市ガス13A
 非常発電機設備 ガスタービンエンジン1250KVA(1000KW)×1500Ps×1500RPM 1台 特A 重油
 無停電電源設備 コンピュータ、医療機器等200KVA
 中央監視設備 監視機能、表示機能、操作機能、記録、保存機能
 電話設備 デジタル電子交換機、局線40回線、内線420回線
 時計設備 水晶発振時計 12回線
 放送設備 非常放送、業務放送、BGM装置、拡声装置
 ナースコール設備 1床1回線の同時通話方式
 院内PHS設備 電話ナースコール連動
 インターホン設備 外来診療、病棟、放射線、検査部門等
 防災設備 自動火災報知器 1008回線、ガス漏れ警報、防煙、防火ダンパー
 航空障害灯設備 低光度障害灯
- ② 空調設備
 冷温熱源 ガス焚吸収二重効用冷温水発生装置 500USRT 2台、200USRT 1台
 都市ガス13A
 炉筒煙管式蒸気ボイラー 1500Kg/h 2台 冷却塔(低騒音) 4台
 空調系統 ダクト/ファンコイル併用方式 AHU 29系統 FCU 41系統
 換気系統 第一種換気方式
 床暖房設備 温水式床暖房 1階中央待合ホール
- ③ 給排水衛生設備
 給水設備 高置水槽による重力給水方式
 受水槽 140m³ 2基 井水受水槽 200m³ 2基
 高置水槽 12m³ 2基 井水高置水槽 20m³ 2基
 給湯設備 中央給湯方式 貯湯槽 5,500l 2基 加熱能力 210,000Kcal/h
 排水設備 汚水・雑排水分流方式 雨水排水敷地内浸透式
 消火設備 スプリンクラ設備 連結送水管設備 ハロンガス消火設備 粉末消火設備
 医療ガス設備 酸素 笑気 窒素 吸引 圧縮空気 余剰ガス
 排水処理設備 検査系排水 RI系排水 厨房系排水 人工透析・解剖系排水
 真空清掃設備 中央集塵方式
 井水処理設備 井水処理設備 雑用水 補給水等 200φ×80m 深井戸2基
- ④ 昇降設備 エスカレーター1基 ダムウェーター6基 エレベーター8基

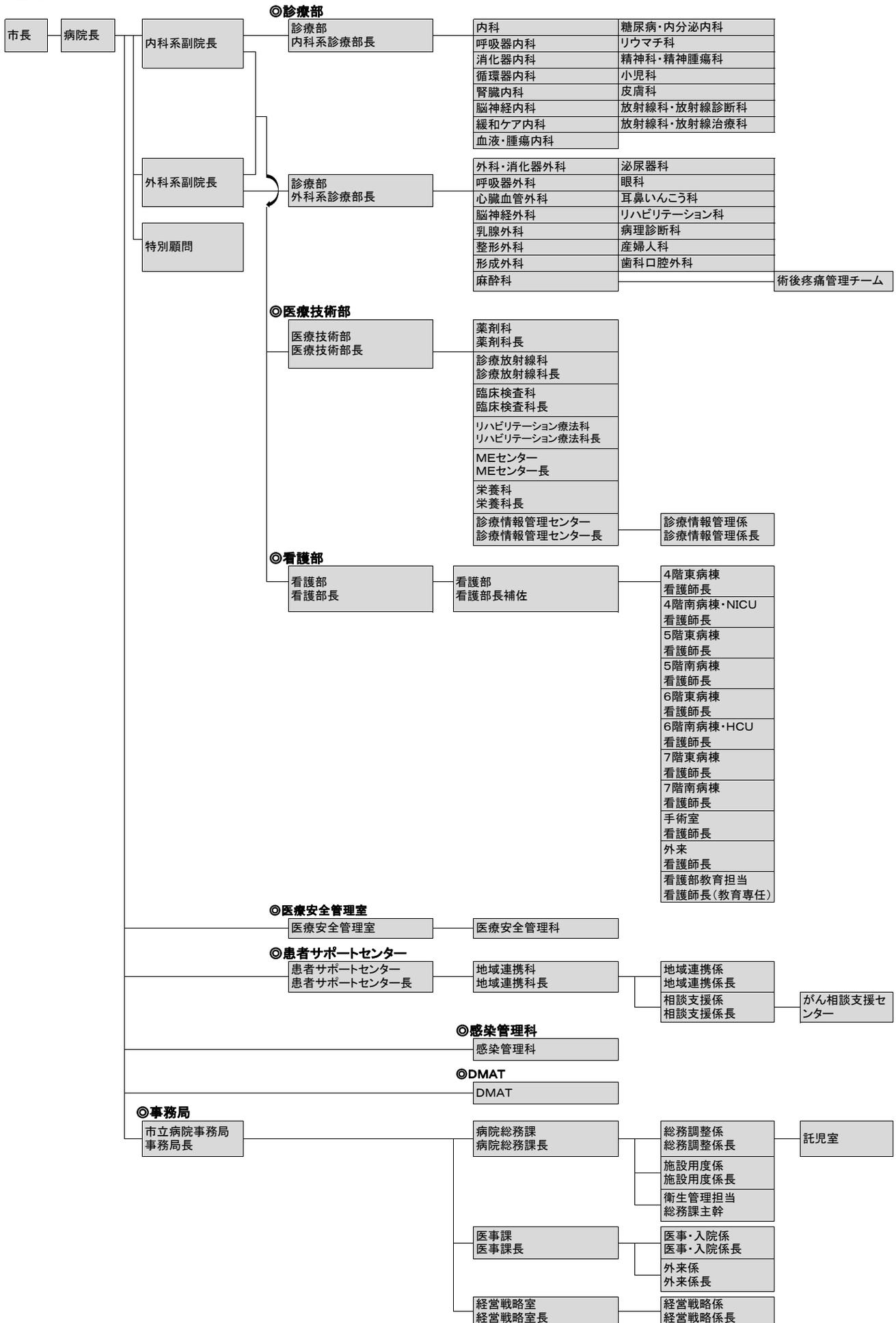
3. 許可病床数

(令和6年8月現在)

病棟名	診療科	病床数	室数
4階東病棟	産婦人科、リウマチ科	50床	22室
4階南病棟	小児科(NICU含む)	64床	18室
5階東病棟	消化器外科・外科、乳腺外科、心臓血管外科、 脳神経外科、消化器内科、症状個室	46床	21室
5階南病棟	消化器内科、緩和ケア内科	44床	19室
6階東病棟	泌尿器科、耳鼻いんこう科、皮膚科、腎臓内科	46床	19室
6階南病棟	循環器内科、呼吸器内科、呼吸器外科 腎臓内科、症状個室、HCU	50床	23室
7階東病棟	整形外科、眼科、歯科口腔外科	52床	22室
7階南病棟	呼吸器内科、脳神経内科、糖尿病・内分泌内科	51床	20室
合 計		403床	164室

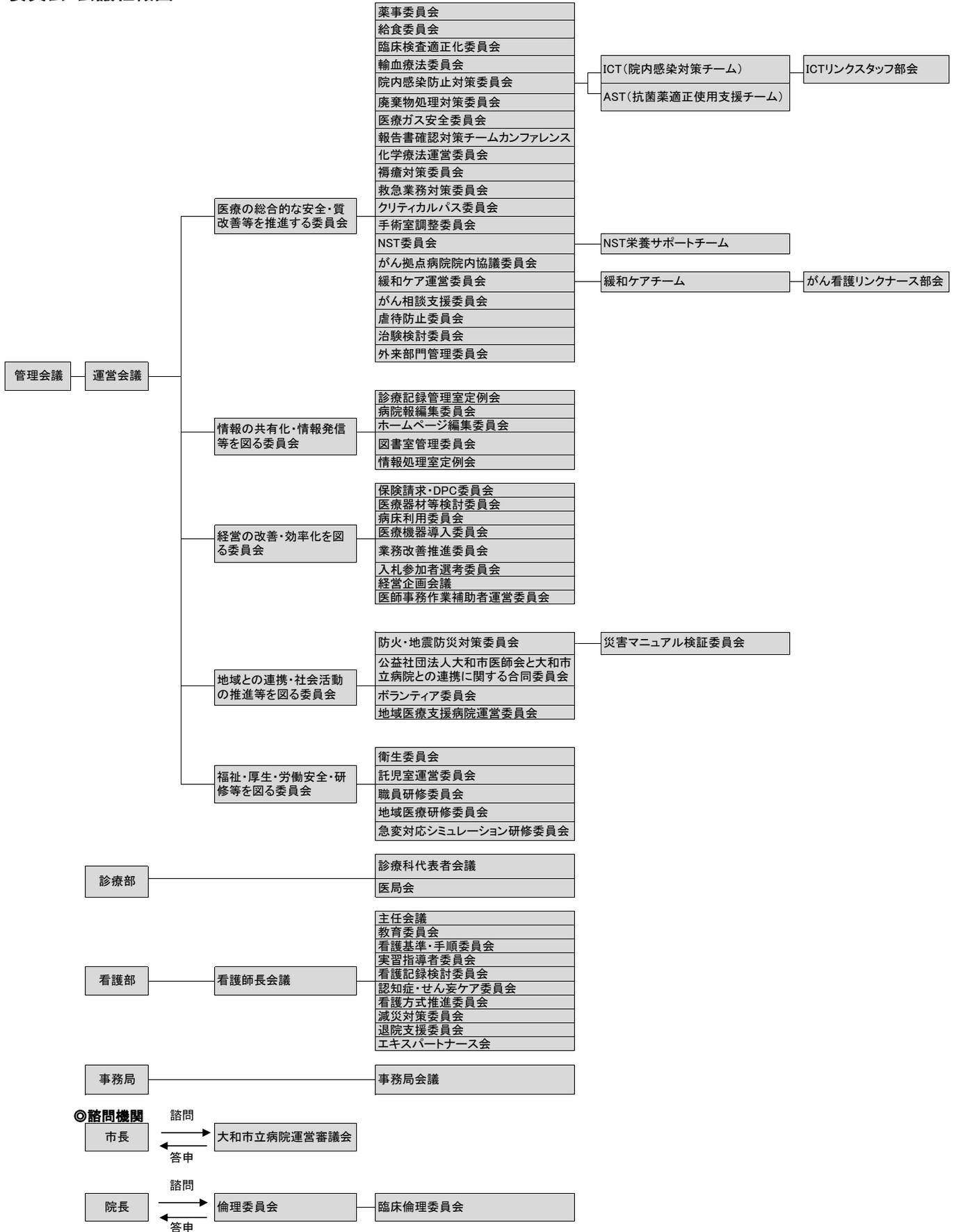
4. 機構図 組織図

令和6年9月1日現在



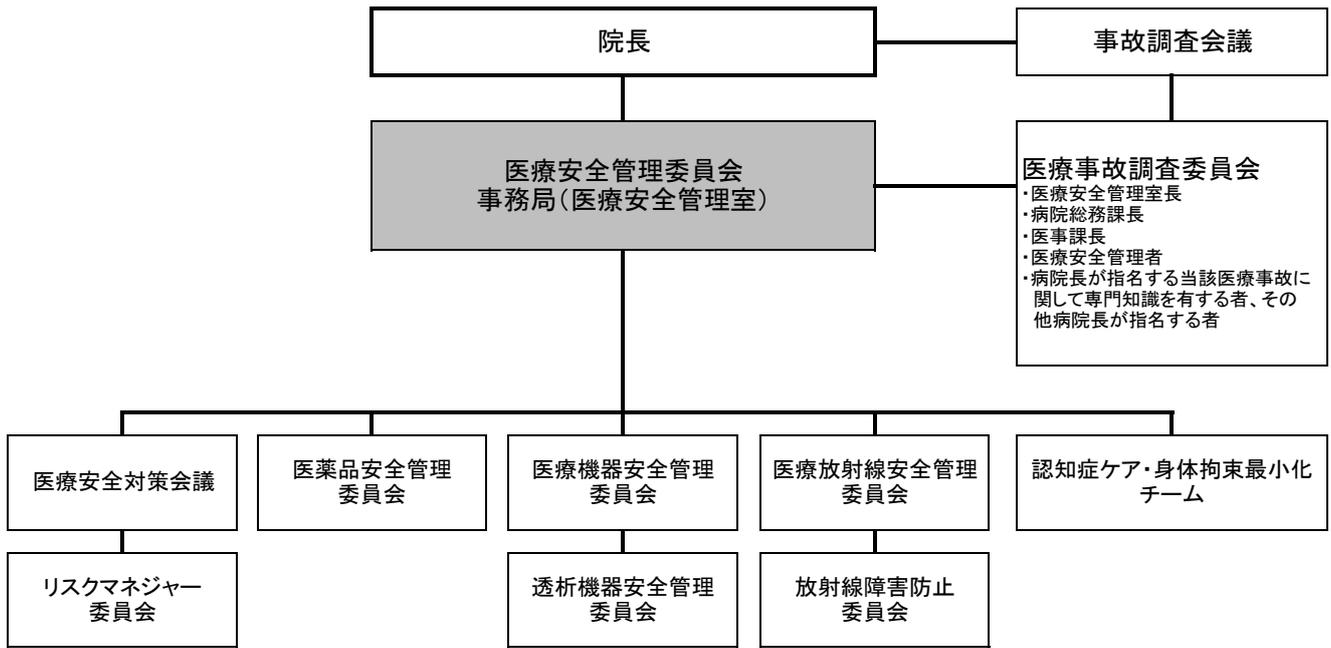
委員会・会議組織図

令和6年9月1日現在



医療安全関連組織図

令和6年9月1日現在



5. 職員数

(各年度 3月31日現在)

(単位：人)

職 種		年 度	R3	R4	R5	R6. 8月 現在
医 師	医 師		95	94	93	92
医 療 技 術 員	薬 剤 師		19	20	20	20
	放 射 線 技 師		17	17	18	18
	臨 床 検 査 技 師		20	19	19	22
	臨 床 工 学 技 士		7	7	8	8
	栄 養 士		4	4	5	5
	理 学 療 法 士		8	8	8	9
	作 業 療 法 士		3	2	2	2
	言 語 聴 覚 士		2	2	2	2
	視 能 訓 練 士		1	1	1	1
	歯 科 衛 生 士		1	1	1	1
看 護 師	保 健 師		0	0	0	0
	助 産 師		21	21	20	20
	看 護 師		304	305	311	315
	准 看 護 師		0	0	0	0
事 務 員	事 務 職 員		34	34	35	32
	技 術 職 員		1	1	1	1
	M S W		4	4	4	4
労 務 員 技能	調 理 師		5	5	5	5
	看 護 助 手		1	1	1	1
合 計			547	546	554	558

※育児短時間勤務職員、再任用職員、任期付短時間職員、臨時的任用職員、非常勤職員を除く

6. 主な人事異動（令和5年度）

(1) 採用

年 月 日	所 属	職 名	氏 名
令和5年4月1日	外科	担当部長	仙石 紀彦
	病理診断科	医長	富田 さくら
	整形外科	医長	北澤 哲史
	産婦人科	医長	萩原 有子
	内科	医長	平馬 千聡
	内科	医長	山田 塁
	内科	医長	松田 泰紀
	眼科	医員	岩山 直樹
	整形外科	医員	亀田 健介
	小児科	医員	田中 嵩人
	内科	医員	須山 卓也
	外科	医員	海野 彩
	産婦人科	医員	大畠 仁奈
	内科	医員	瀬川 渉
	泌尿器科	医員	清水 麻央
	内科	医員	緒方 俊介
	耳鼻いんこう科	医員	金田 七重
	内科	医員	井手口 直
	産婦人科	医員	池部 緋十実
	産婦人科	医員	山崎 智子
	泌尿器科	医員	岩本 源矢
	整形外科	医員	内藤 雅文
	小児科	医員	山本 雅仁
内科	医員	中村 佳嗣	
内科	医員	中村 朗子	
小児科	医員	櫻井 朋	
令和5年10月1日	小児科	医員	菅野 元
	産婦人科	医員	高木 さやか

(2) 退職

年 月 日	所 属	職 名	氏 名
令和5年9月30日	脳神経外科	担当部長	山田 勝
	産婦人科	医員	山崎 智子
令和6年2月29日	放射線診断科	担当部長	布袋 伸一
令和6年3月13日	形成外科	医長	矢吹 華代
令和6年3月31日	内科	上級医長	橋本 千寿子
	内科	上級医長	岡本 光生
	内科	医長	川口 優花
	内科	医長	三神 直人
	内科	医長	佐藤 哲郎
	内科	医員	染谷 昌伸
	内科	医員	林 英伸
	内科	医員	緒方 俊介
	小児科	医長	谷口 遥佳
	小児科	医長	渡邊 季彦
	小児科	医員	峯 直也
	小児科	医員	田中 嵩人
	外科	医員	海野 彩
	整形外科	医長	北澤 哲史
	整形外科	上級医長	村田 淳
	整形外科	医員	内藤 雅文
	整形外科	医員	亀田 健介
	泌尿器科	医員	小林 幸太
	産婦人科	医員	吉田 麻莉
	産婦人科	上級医長	持丸 綾
	産婦人科	医長	鈴木 絢
	産婦人科	医員	山本 藤尾
	産婦人科	医員	池部 緋十実
産婦人科	医員	高木 さやか	
耳鼻いんこう科	医員	金田 七重	
歯科口腔外科	医長	小杉 泰史	

Ⅲ 定例会議

1. 条例等に基づく会議

会議名	目的	構成員	開催
大和市立病院運営審議会	大和市立病院の増改築その他運営に関する基本的事項につき市長の諮問に応じて調査審議しその結果を報告する	医師会の代表3人、市議会の議員2人、学識経験者2人、利用者の代表2人、その他市長が認める者1人	必要の都度

2. 主要院内会議

会議名	目的	構成員	開催
管理会議	病院の管理運営に関する基本的事項を審議する	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長	毎月 最終水曜
運営会議	病院の管理運営に関する基本的方針に基づく事項を協議、審議する	病院長、事務局長、副院長、診療部長、医療技術部長、患者サポートセンター長、診療部担当部長、各診療科代表者、病棟等責任者、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長、栄養科長、診療情報管理センター長・係長、医療安全管理科長補佐、地域連携科長、看護部長、看護部長補佐、各看護師長、病院総務課長・係長、医事課長・係長、経営戦略室長・係長	毎月 最終火曜
診療科代表者会議	病院の診療を円滑に推進するため、病院管理者と各診療科及び各診療科間コミュニケーションを図る場とする	病院長、副院長、診療部長、各診療科代表者、病棟等責任者	毎月2回 火曜
倫理委員会	ヒトを直接対象とする医学研究及び医療行為等が倫理的、社会的配慮のもとに行われるために審議する	事務局長、副院長、診療部長、診療部担当部長、看護部長、薬剤科長、診療放射線科長、医事課長、外部委員	必要の都度
薬事委員会	病院における薬事全般の適正かつ合理的な運営を図るため、医薬品の購入及び使用について調査し審議する	担当部長、診療科長、看護部長、薬剤科長、病院総務課長、医事課長	毎月 第3火曜
保険請求委員会	保険診療報酬事務の合理化及び適正化を図るため	病院長、診療科代表者、看護師、薬剤師、診療情報管理士、医事課長、医事課職員	隔月 第3木曜
DPC委員会	DPC対象病院としての問題を検討し、効率的かつ円滑な運用を進めるため	病院長、診療科代表者、看護部長補佐、薬剤師、診療情報管理士、医事課長、医事課職員	隔月 第3木曜
衛生委員会	職員の健康管理について調査審議する	事務局長、診療部長、看護部長補佐、産業医、衛生管理者、職員組合指名委員	毎月 第1金曜
医療器材等検討委員会	病院における診療に必要な医療器具及び診療材料等の採用、死蔵化の防止その他合理化に関する事項を検討する	診療部医師（担当部長以上）、看護師長、看護主任、臨床検査技師、病院総務課職員（施設用度係）、医事課職員、診療材料一括納入業者の担当者、委員長が必要と認めた者	毎月 第3火曜
給食委員会	病院給食の改善向上及び適切かつ合理的な運営を図るため	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長、栄養科長、管理栄養士	年4回
臨床検査適正化委員会	臨床検査の適正化を図るため	病院長、副院長、診療部長、各診療科代表者	年2回
輸血療法委員会	適正な輸血療法が行えるよう輸血の管理体制に基づいて、集中的に一貫した輸血療法を遂行する	診療部長、内科医長、薬剤師、臨床検査科長補佐、臨床検査科職員、看護師長、医事課職員	偶数月 第2月曜

会議名	目的	構成員	開催
病床利用委員会	病床の効率的な管理を図るため	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長、各病棟長、各科科長、看護部長補佐、各病棟師長、手術室師長、外来師長、病院総務課長、医事課長、診療情報管理センター長、患者サポートセンター長、地域連携科長、病院総務課各係長、医事課各係長	必要の都度
放射線障害防止委員会	診療用放射線障害の発生防止等安全の確保に関し調査審議する	放射線取扱主任者、放射線取扱主任代理者、放射線使用責任者、放射線安全管理責任者、放射線治療責任者、施設管理担当者、健康管理担当者、放射線科管轄看護師長	必要の都度
院内感染防止対策委員会	院内感染の予防を目的とし、広く感染症に関する内容を検討する	病院長、感染管理者、看護部長、薬剤科長、臨床検査科長、事務局長、栄養科長、手術室師長、病院長が指名した感染症対策の経験を有する医師等の職員	毎月 第4金曜
廃棄物処理対策委員会	院内における感染性廃棄物に対する事故発生を防止し、公共の生活環境及び公衆衛生の向上を図る	病院長、感染管理者、看護部長、薬剤科長、臨床検査科長、医療安全管理科長補佐、事務局長、栄養科長、手術室師長、感染管理担当看護師	年2回
防火・地震防災対策委員会	病院内の地震対策の総合的な推進及び火災を予防し、その他の災害による被害を防止する	病院長、事務局長、副院長、診療部長、看護部長、看護部長補佐、防火管理者、各科(課)長、委託業者代表	必要の都度
医療ガス安全委員会	医療ガス設備の安全管理を図り患者の安全確保を目的とする	副院長、診療科医師、薬剤科長、看護師、病院総務課長、施設用度係長、その他委員長が必要と認めた者	年1回の他 必要の都度
託児室運営委員会	託児室の運営管理について審議する	病院長、事務局長、看護部長、病院総務課長、総務調整係長、総務調整係職員、父母の会代表、託児室園長・主任	必要の都度
大和市医師会と大和市立病院との連携に関する合同委員会	市立病院と大和市医師会が相互の立場を尊重し、協力し、地域医療機関としての連携を深め、もって新しい地域医療体制を構築し、地域住民に対する医療の提供に資する	市立病院12名以内、大和市医師会12名以内 患者サポートセンター職員	年1回の他 必要の都度
開放病床症例検討会	開放病床入院患者の症例について情報交換する	内科系医師、大和市医師会医師	年4回 第3月曜
医療機器導入委員会	地域の中核病院として良質な医療を提供するために必要な医療機械器具等の購入について検討する	事務局長、外科系の担当部長以上の職にある者、看護部長、MEセンター長、診療放射線科長、臨床検査科長、病院総務課長	必要の都度
救急業務担当者会議	市立病院と大和市消防本部が救急患者の搬送その他救急業務について、双方の担当者で意見交換を行い相互理解を深めて業務の運営が円滑に行われることを目的とする	診療部長、外来看護師長、医事課長、救急業務対策委員会医師、外来担当看護師、消防本部指令課長、消防本部救急救命課長、消防本部管理課長、消防本部救急隊長、医事課職員	必要の都度
医療安全管理委員会	医療安全管理のために必要なことを院長に提言する。医療事故情報の収集と分析、医療紛争に関わる検証を行い、発生予防策を講じ職員への教育及び啓蒙する。医療安全に関するマニュアルを審議し承認する	診療部長、外科系医師、内科系医師、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長、診療情報管理センター長、栄養科長、病院総務課長、医事課長、経営戦略室長、患者サポートセンター長、看護部長、医事・入院係長、医療安全管理者	毎月 第2金曜
医療安全対策会議	医療事故等に関する原因の分析及び対応策の検討を行う	医療安全管理室長、医療安全管理科長、医療安全管理者、医療安全管理室長が指名した者、医事・入院係長	毎週火曜
リスクマネージャー委員会	医療現場と医療安全管理委員会とを結ぶ役割を担うと共に各所属の安全問題に関する中心的な役割を任務とする。医療事故防止に関する情報収集に努め、原因の分析及び対応策を検討し、所属内に周知する。	各所属から1名以上選出	毎月 第1水曜

会議名	目的	構成員	開催
報告書確認 対策チーム カンファレンス	放射線科、病理診断科が医療安全管理室と連携し、診断レポートの確認漏れ等の状況把握と対策を講じる	診療部長、病理診断科担当部長、放射線科担当部長、診療放射線科長、臨床検査科長補佐、医療安全管理係	毎月1回 第1金曜日
診療記録管理室 定例会	診療録（看護記録含む）、エックス線フィルムに関する諸問題を検討する	診療部医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、管理栄養士、看護部長、病院総務課職員、医事課職員、診療情報管理センター職員	毎月 第3火曜
化学療法 運営委員会	1. 化学療法の課題の検討及び対応策についての調査 2. 化学療法のレジメンの承認に関すること	診療部医師、化学療法室看護師、薬剤師、管理栄養士、医事課職員	毎月 第3月曜
褥瘡対策 委員会	大和市立病院における院内褥瘡対策を討議・検討し、その効率的な推進を図ると共に、褥瘡防止に努める	医師若干名、看護師、管理栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士、医事課職員	毎月
病院報編集 委員会	病院年報、その他院内報、院外報などの情報提供文書を編集し発行する	副院長、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、栄養士、看護部長補佐、看護主任、病院総務課職員、医事課職員、患者サポートセンター職員、経営戦略室長、経営戦略室職員	必要の都度
職員研修 委員会	地域の基幹病院として良質かつ適切な医療サービスの提供に資するため、又は職員が現に就いている職務若しくは将来就くことが予想される職務の遂行に必要な知識、技術等の取得のための研修、講習に関して検討する	副院長、診療部医師、診療放射線科長、看護師長、病院総務課職員、医事課職員	年2回以上
救急業務対策 委員会	救急業務が効率的かつ円滑に業務が遂行できるようにするための委員会とし、問題点・改善点を検討し、その対策を協議する	診療部長、診療部医師、看護部長補佐、看護師長、看護主任、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士、事務局長、医事課職員、経営戦略室職員	毎月
クリティカル パス委員会	大和市立病院におけるクリティカルパスの教育、作成、運用の拡大を目的とし、広くその内容について検討する	診療部医師、看護師長、看護主任、薬剤師、臨床検査技師、診療情報管理センター職員、医事課職員	毎月
ホームページ 編集委員会	ホームページの管理に関すること、ホームページの内容の調整に関すること、その他ホームページに関わる事項に関すること	診療部医師、看護師、薬剤師、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員、病院総務課職員、医事課職員	年2回以上
ボランティア 委員会	外来患者さんや入院患者さんが、より気持ちよく受診や療養ができるよう細かな配慮をすべくボランティアを導入し、そのボランティアが円滑に実施できるよう検討する	副院長、診療部医師、※看護部長補佐、看護師長、病院総務課職員、医事課職員、薬剤師、診療放射線技師 ※必要時に出席	必要の都度
手術室調整 委員会	手術室の調整に関すること	診療部長、手術室看護師長、病棟看護師長、手術室を利用する科の代表、病院総務課職員、医事課職員	必要の都度
図書室管理 委員会	図書室資料の購入に関すること、図書室資料の管理に関すること、図書室の管理及び運営に関すること、図書に関する情報に関すること、図書全般に関すること	診療部医師、看護師長、薬剤師、診療情報管理センター職員、病院総務課職員、医事課職員	必要の都度
内視鏡室委員会	内視鏡室業務の運営、内視鏡室業務の効率化、内視鏡室業務の定型化、標準化、内視鏡室業務の問題点、改善点を検討する	診療部医師、看護師、医事課職員	必要の都度
情報処理室 定例会	総合医療情報システム全般に関する諸問題を検討する	診療部医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、管理栄養士、医事課職員、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員	毎月 第2木曜

会議名	目的	構成員	開催
業務改善推進委員会	良質な医療サービスの提供と経営の健全性、安全性の向上のため、業務全般に関わる改善を検討する	事務局長、診療部医師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、栄養士、臨床工学技士、診療情報管理センター職員、看護主任、看護師、病院総務課職員、医事課職員、患者サポートセンター職員、経営戦略室職員	毎月 第3火曜
医薬品安全管理委員会	医薬品にかかる安全管理のための体制を確保する	医薬品安全管理責任者、外科系医師、内科系医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士	必要の都度
医療機器安全管理委員会	医療機器の安全管理のための体制を確保する	医療機器安全管理責任者、診療部医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、リハビリテーション療法科職員、臨床工学技士	毎月 第3木曜
透析機器安全管理委員会	透析用水及び透析液の清浄化、透析機器の安全管理	診療部医師、MEセンター職員、薬剤科代表、看護部代表、臨床検査科代表、病院総務課代表	年4回 原則水曜
NST委員会	入院患者の栄養状態の改善方法検討及び医療スタッフへの栄養に関する情報提供を実施する	医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、リハビリテーション療法科職員	年4回 原則第5水曜
がん拠点病院院内協議委員会	がん診療連携拠点病院としてがん診療の充実を目指し、組織、運営等について課題解決、検討する	副院長、診療部医師、薬剤師、看護師、診療放射線科職員、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員	必要の都度
緩和ケア運営委員会	本院の緩和ケアに関する課題の検討及び対応策を策定し、本院の緩和ケアチームの活動を総合的に評価・承認する。また、がん診療連携拠点病院の役割の1つである緩和ケア研修会を開催することを目的とする	緩和ケアの身体症状の診療を担う医師、精神症状の診療を担う医師、看護師、薬剤師、患者サポートセンターMSW、医事課職員、患者サポートセンター職員	毎月 第2水曜
がん相談支援委員会	「がん相談支援センター」の運営についてサポートする	化学療法委員会医師、緩和ケアチーム医師、化学療法室看護師、緩和ケアチーム看護師、薬剤師、医事課職員、患者サポートセンター看護師、患者サポートセンターMSW、患者サポートセンター職員、	必要の都度
虐待防止委員会	児童虐待に関する知識を蓄積し、臨床における支援チームとして機能することで被虐待児の早期発見、治療及び虐待の再発の予防するための研究、啓発活動等を行う	診療部医師、看護師、患者サポートセンターMSW、医事課職員、病院総務課職員、患者サポートセンター職員、委員会が必要と認めた者	年4回 その他必要の都度
院内がん登録委員会	院内がん登録の運営に関し必要な事項を検討する	副院長、診療部医師、薬剤師、看護師、診療放射線科長、診療情報管理センター職員、患者サポートセンター職員	必要の都度
治験検討委員会	治験の運用、受託可否等を審議する	治験事務局責任者、治験薬管理責任者、治験記録保存責任者、治験責任医師、看護部長、薬剤科長、臨床検査科長、診療情報管理センター長、医事課長	必要の都度
地域医療支援病院運営委員会	地域医療支援病院の運営及び管理を精査し、課題及び対応策の策定を行う	診療部医師、看護師、患者サポートセンター看護師又はMSW、医事課職員、経営戦略室職員、病院総務課職員、患者サポートセンター職員	毎月 第4木曜
外来部門管理委員会	外来診療部門の業務が効率的、かつ円滑に業務が遂行され、もって良質な医療を提供するための事項を検討する	内科系医師、外科系医師、※看護部長補佐、外来看護師長、医事課職員 ※必要時に出席	毎月 第1木曜
地域医療研修委員会	地域医療支援病院として地域の医療従事者の資質の一層の向上を図る	診療部医師、看護師、患者サポートセンター看護師又はMSW、医事課職員、経営戦略室職員、病院総務課職員、患者サポートセンター職員	毎月 第4木曜
入札参加者選考委員会	入札及び随意契約に関する参加者の選考基準を審議する	事務局長、診療部長、看護部長、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、栄養科長、病院総務課長、医事課長	必要の都度

会議名	目的	構成員	開催
急変対応 シミュレーション 研修委員会	患者急変時に実践的な対応の知識技術等の取得にかかる講習の実施及び急変対応の運用細目を定める	急変対応に必要な知識及び技能を有する医師・看護師、薬剤師、臨床検査技師、診療放射線技師、臨床工学技士	毎月 第1月曜
経営企画会議	病院の運営、経営改善及び病院機能の向上を図る	病院長、副院長、診療部医師の代表（内科・外科）、薬剤科長、診療放射線科長、臨床検査科長、リハビリテーション療法科長、MEセンター長、栄養科長、看護部長、診療情報管理センター長、地域連携科長、事務局長、病院総務課長、医事課長、その他経営企画会議が必要と認めた者	毎月

3. その他の院内会議

会議名	目的	構成員	開催
医局会	医師としての診療及び研究生活向上を図り、また会員相互の親睦と厚生福祉を図る	各医師	毎月 第1金曜
看護師長会議	1. 病院の運営方針及び看護部の目標をふまえて、看護部全体の管理運営上の重要事項を審議する 2. 「看護」について師長の思考を統一する場にする	看護部長、部長補佐、看護師長	毎月 第2・4水曜
主任会議	1. 実務上の諸問題に取り組み、連携を深めて看護業務の向上を図る 2. 中間管理者としての資質を高めるために学習会をもつ 3. 看護部決定事項を同一レベルで理解し、思考の統一を図る	部長補佐、看護主任	毎月 第3水曜
所属会議	病院・看護部の運営方針を基に効果的な所属運営をする	看護師長、各所属職員	毎月1回
教育委員会	大和市立病院看護部院内継続プログラムの実施を通して求められている看護職員の育成を図る	教育主任1人、教育スタッフ1人、各所属より選出された看護主任5人、看護師5人	毎月 第2月曜日
看護基準・手順委員会	看護の質を保証する為に、看護基準・手順の新規作成及び修正等の管理と啓蒙をする	看護師長1人、看護主任1人、各所属より選出された看護師9人	毎月 第1・3金曜
実習指導者委員会	1. 臨地実習を円滑かつ効果的に行うために、実習中の気づきや問題点を共有し、指導内容を検討する 2. 臨地実習後の振り返りを行い、実習指導者としての能力の向上を図る	教育主任1人、教育スタッフ1人、各所属より選出された看護師10人	毎月 第3木曜
看護記録検討委員会	看護の質を保証する為に、看護基準・手順の新規作成及び修正等の管理と啓蒙をする	看護師長1人、看護主任2人、各所属より選出された看護師9人	毎月 第1金曜
認知症・せん妄ケア委員会	せん妄に対する知識を深め、看護基準の作成と周知を図り、高齢者看護への理解を深める	看護師長1人、看護主任1人、認知症看護認定看護師1人、各所属より選出された看護師8人	毎月 第1木曜
看護方式推進委員会	看護の継続性を担保し、質向上を図るために、新たな看護方式「大和式固定チームナーシング」を導入し定着させる	委員長1人、副委員長1人、各所属より選出された看護主任9人	毎月 第3水曜
減災対策委員会	災害にそなえ、減災の視点での防災対策の見直しとマニュアル作成	看護師長1人、看護主任1人、各所属より選出された看護師10人	毎月 第3金曜
退院支援委員会	1. 円滑な退院支援・調整に向けて、病棟看護師、院内他職種、地域関係者と協働する 2. 病棟看護師の退院支援・調整能力の向上が図れるよう支援する 3. 退院支援に関わる診療報酬算定の取組を継続、評価、課題を抽出する	看護師長1人、退院支援看護師7人	毎月 第2・4月曜
がん看護リンクナース会	がん診療連携拠点病院の役割を意識し所属でのがん看護に関する問題や課題に対し、看護の質の向上に向けた活動ができるように審議・検討を行う	認定看護師1人、関連所属より選出された看護師6人	毎月 第2金曜

会議名	目的	構成員	開催
褥瘡・皮膚・創傷リンクナース部会	1. 入院されたすべての患者の生活自立度を評価し、褥瘡発生リスクのアセスメントを行い予防または改善・維持する 2. 排泄ケアに対し看護師が専門的知識を持ちアセスメントした上で、患者にあった排泄援助が行えるようにする	看護師長1人、看護主任1人、WOC2人、各所属より選出された看護師9人	毎月第1水曜日
エキスパートナース会	エキスパートナースが実践活動を通して感じている問題や課題に対し、看護部の支援体制の再整備や病院組織の支援体制の構築を求めていることができるように協働し、看護の質の向上に向けたチーム活動を行う	部長補佐1人、認定看護師9人	毎月第4木曜
看護補助者連絡会	看護補助業務が安全、円滑に行われるように自己啓発をする	部長補佐、看護補助者全員	必要の都度
事務局会議	事務局の運営管理事項について協議・審議する	事務局長、病院総務課長・係長、医事課長、診療情報管理センター長、地域連携科長、経営戦略室長	必要の都度
医師事務作業補助者運営委員会	医師事務作業補助者が効率的、かつ円滑的に業務が遂行できるようにするために問題点、改善点を検討してその対策を協議する	内科系医師、外科系医師、外来看護し、医事課職員、診療情報管理センター職員	毎月1回
診療情報提供審査会	医療従事者等が診療情報を積極的に提供するなどにより、医療従事者等と患者等との信頼関係を構築する	副院長、診療部長、診療放射線科長、看護部長、医事課長、総務調整係職員	必要の都度

4. チーム活動

会議名	目的	構成員	開催
ICT(院内感染対策チーム)	院内感染対策委員会及びリンクナースと連携し、感染対策の見直しと浸透、サーベイランスの実践と結果活用により、院内感染防止に寄与する	医師、薬剤師、臨床検査技師、施設用度担当職員、感染管理担当看護師	会議:毎月第2火曜日 ラウンド:毎週火
AST(抗菌薬適正使用支援チーム)	感染症治療のモニタリングやフィードバックを行い、抗菌薬の適正な使用を促す	医師、薬剤師、臨床検査技師、感染管理担当看護師(ICTと兼任)	会議:毎月第2火曜日 ラウンド:毎週火
ICTリンクスタッフ部会	感染防止対策の実務的役割を担い、ICTの活動を支援する	感染管理担当看護師、各病棟担当者、リハビリテーション療法科職員、診療放射線科職員、臨床検査科職員、薬剤師	毎月第2木曜
NST(栄養サポートチーム)	入院患者を対象に入院早期から低栄養患者の発見と新たな低栄養患者の発生を監視し、全ての患者に適切な栄養管理が実施されるために支援する	医師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士、看護師、リハビリテーション療法科職員	毎週水曜
緩和ケアチーム	1. 病院全体の緩和ケアを必要とする全ての患者を対象としたチーム活動を行う 2. 当院の緩和ケアの課題及び対応策について調査・検討する 3. 当院の緩和ケアの妥当性を評価・承認する	医師、薬剤師、看護師、医療ソーシャルワーカー	会議:毎週火曜日 ラウンド:毎週火
褥瘡対策チーム	入院患者を対象に入院早期から褥瘡患者の治療と予防を目的とし、全ての患者に適切な褥瘡管理が実施されるために支援する	医師、看護師、栄養士、薬剤師、臨床検査技師、理学療法士	毎月第3金曜
認知症ケア・身体拘束最小化チーム	認知症の悪化の予防及び身体拘束最小化を図る	医師、薬剤師、看護師、医療ソーシャルワーカー、リハビリテーション療法科職員	毎月第3木曜



IV 事業の概要

1. 概況

(1) 総括事項

令和5年度は、「大和市立病院経営計画」（2023年度～2027年度）の初年度であり、基本理念である「市民の皆様から信頼される地域の基幹病院として良質かつ適切な医療サービスを提供する」ための取り組みを進めてまいりました。

地域包括ケア病棟として位置付けていた7階南病棟について、令和5年4月より一般急性期病棟に転換し、全ての病棟を高度急性期・急性期病棟としたことで、地域の基幹病院としてより質の高い医療の提供をできる体制に整えました。新規入院や予定手術を制限することなく、病床運営の効率化を進め、病床稼働率は、前年度より5.4ポイント増加し、入院収益が前年度より5億1,840万円増加しました。一方、令和5年5月より新型コロナウイルス感染症の法律上の位置づけが「5類感染症」となり、新型コロナウイルス感染症対応として交付されていた病床確保事業などの補助金が10億5,318万円減少し、収益的収入全体で5億3,060万円の減となりました。

また、支出では人事院勧告による給与改定等で給与費が増加したことなどにより、収益的支出全体で1億5,822万円の増となりました。

以上の結果、支出が収入を上回ることとなり、2億9,485万円の赤字決算となりました。

ア 患者の状況

入院患者数は、延べ102,529人（対前年度比8,275人の増）、平均入院日数は、10.2日（同0.2日の増）となりました。外来患者数は、延べ184,637人（同6,589人の減）となりました。

入院、外来の合計の患者数は、287,166人（同1,686人の増）となりました。

イ 建設改良

X線血管撮影装置などの老朽化した医療機器や電子カルテシステムネットワーク機器の更新を行いました。また、大和市立病院施設保全計画に基づき、受変電設備更新工事や外壁改修工事等を実施しました。

ウ 経営状況

収益的収入は12,453,917,653円で、前年度に比べ530,604,035円、4.1%減少しました。

収益的支出は12,748,763,806円で、前年度に比べ158,216,209円、1.3%増加しました。

その結果、差し引き294,846,153円の純損失となりました。また、通常の病院運営に係る収支である経常収益は12,453,520,586円、経常費用は12,658,518,125円となり、その差し引きである経常収支は、204,997,539円の赤字、経常収支比率（経常収益／経常費用×100）は、98.4%となりました。

患者1人1日当たりの診療収益は、入院は66,198円で0.5%の減、外来は18,161円で2.9%の増加となりました。

医業費用のうち給与費は、6,573,695,327円で前年度に比べ1.9%増加し、医業費用の54.3%（前年度54.1%）、医業収益の61.4%（同63.6%）を占めています。

材料費は、2,682,373,668円で前年度に比べ1,960,833円、0.1%の減となりました。そのうち薬品費は、1,698,649,794円で医業費用の14.0%（同13.9%）、医業収益の15.9%（同16.4%）となっています。

経費は、2,066,880,237円で前年度に比べ50,997,674円、2.5%増加し、医業費用の17.1%（同16.9%）を占めています。

エ 財政状況

令和5年度末の資産は、10,313,479,278円で、これに対し負債は、8,647,863,249円、資本は、1,665,616,029円となっています。

資産の部については、新総合医療情報システムや高度放射線治療装置の減価償却、また医療機器の更新に伴う資産の除却により固定資産が58,173,270円減少し、補助金等未収金の減により流動資産は244,423,990円減少しました。

負債の部については、企業債の償還金の額が借入額を上回ったことなどから7,751,107円減少し、資本の部については294,846,153円減少しました。

		令和5年度	令和4年度	比較増減
資産の部	固定資産	6,922,280,856	6,980,454,126	△58,173,270
	流動資産	3,391,198,422	3,635,622,412	△244,423,990
	合計	10,313,479,278	10,616,076,538	△302,597,260
負債・資本の部	負債	8,647,863,249	8,655,614,356	△7,751,107
	資本金	3,836,193,837	3,836,193,837	0
	剰余金	△2,170,577,808	△1,875,731,655	△294,846,153
	資本計	1,665,616,029	1,960,462,182	△294,846,153
	合計	10,313,479,278	10,616,076,538	△302,597,260

2. 収支状況

(1) 収益の収入

科目	年度	R3		R4		R5	
		金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
病院事業収益		13,129,364,360	100.0	12,984,521,688	100.0	12,453,917,653	100.0
医業収益		9,532,808,948	72.6	10,150,050,848	78.1	10,698,509,219	85.9
入院収益		5,746,948,372	43.8	6,268,824,599	48.2	6,787,227,882	54.5
外来収益		3,278,243,970	25.0	3,373,921,827	26.0	3,353,194,483	26.9
その他医業収益		507,616,606	3.8	507,304,422	3.9	558,086,854	4.5
医業外収益		3,595,219,002	27.4	2,834,470,840	21.9	1,755,011,367	14.1
受取利息配当金		10,236	0.0	13,214	0.0	13,691	0.0
他会計負担金		1,154,986,000	8.8	1,109,635,000	8.5	1,047,947,000	8.4
他会計補助金		0	—	7,930,000	0.1	16,003,000	0.1
補助金		2,002,161,620	15.2	1,282,517,000	9.9	229,335,000	1.8
その他医業外収益		73,948,122	0.6	64,595,444	0.5	63,924,947	0.5
託児室事業収益		11,006,031	0.1	7,511,530	0.1	6,182,366	0.1
負担金交付金		636,944	0.0	630,828	0.0	630,828	0.0
長期前受金戻入		352,470,049	2.7	361,637,824	2.8	390,974,535	3.2
特別利益		1,336,410	0.0	0	—	397,067	0.0
過年度損益修正益		1,336,410	0.0	0	—	397,067	0.0

(2) 収益の支出

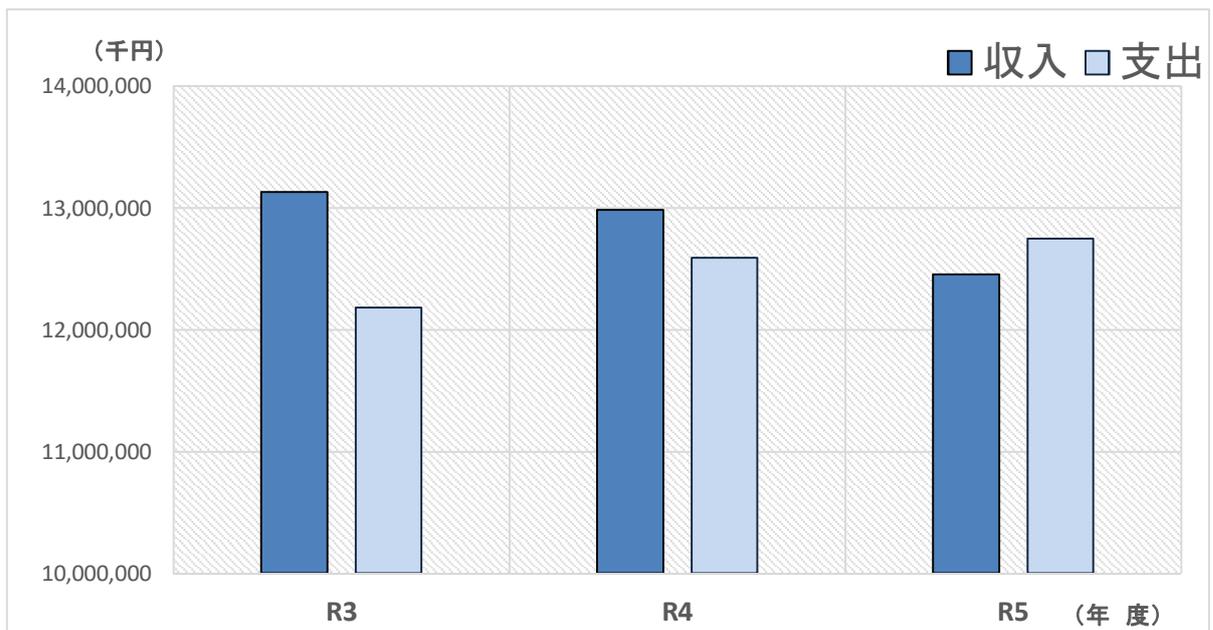
科目	年度	R3		R4		R5	
		金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)	金額 (円)	構成比 (%)
病院事業費用		12,183,913,711	100.0	12,590,547,597	100.0	12,748,763,806	100.0
医業費用		11,530,481,731	94.6	11,930,308,958	94.7	12,097,264,953	94.8
給与費		6,361,928,863	52.2	6,450,624,149	51.2	6,573,695,327	51.6
材料費		2,491,350,748	20.4	2,684,334,501	21.3	2,682,373,668	21.0
経費		1,881,442,433	15.5	2,015,882,563	16.0	2,066,880,237	16.2
減価償却費		779,275,851	6.4	756,148,009	6.0	728,188,098	5.7
資産減耗費		3,681,439	0.0	6,897,689	0.1	28,669,656	0.2
研究研修費		12,802,397	0.1	16,422,047	0.1	17,457,967	0.1
医業外費用		566,477,292	4.7	576,044,401	4.6	561,253,172	4.5
支払利息及び企業債取扱諸費		51,530,220	0.4	30,177,502	0.3	10,649,173	0.1
長期前払消費税勘定償却		39,549,003	0.4	39,853,821	0.3	40,680,192	0.3
雑損失		425,806,314	3.5	455,457,728	3.6	462,556,093	3.7
託児室事業費		49,591,755	0.4	50,555,350	0.4	47,367,714	0.4
特別損失		86,954,688	0.7	84,194,238	0.7	90,245,681	0.7
過年度損益修正損		86,354,688	0.7	84,194,238	0.7	87,945,681	0.7
その他特別損失		600,000	0.0	0	—	2,300,000	0.0

(3) 資本の収入及び支出 (税込)

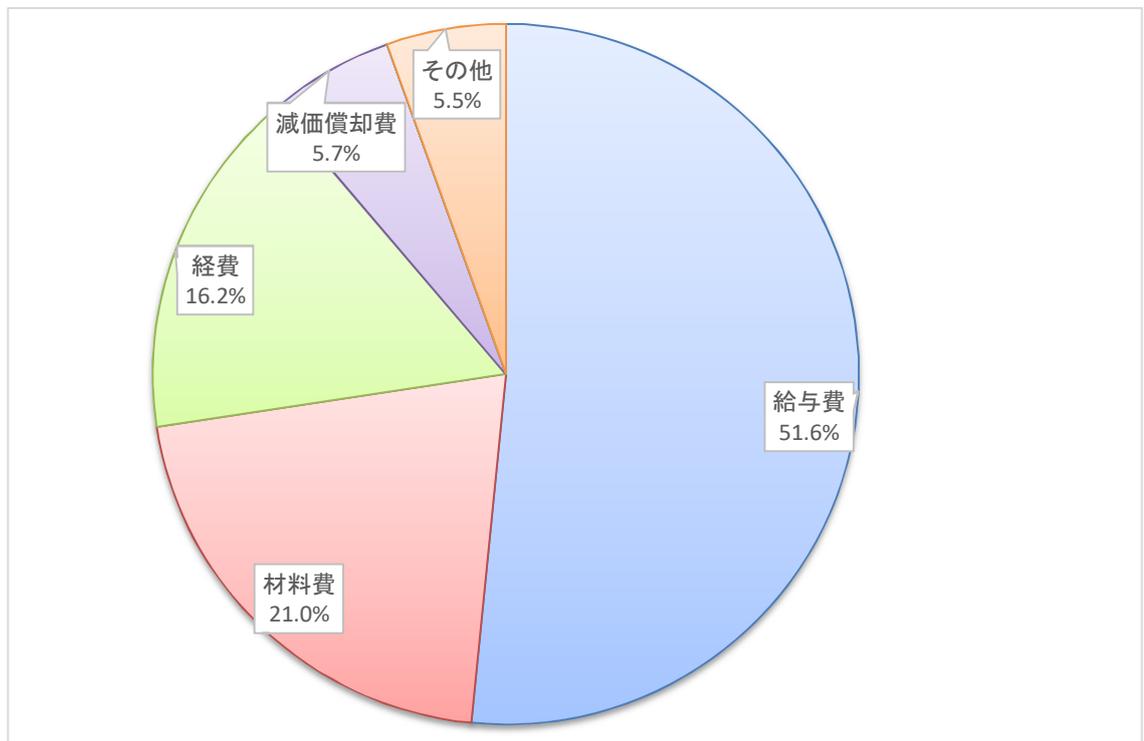
(単位:円)

科目	年度	R3	R4	R5
資本の収入		721,924,000	743,719,385	1,136,250,000
負担金		497,327,000	453,460,000	400,000,000
他会計負担金		497,327,000	453,460,000	400,000,000
企業債		165,500,000	269,200,000	729,500,000
企業債		165,500,000	269,200,000	729,500,000
補助金		58,701,000	19,750,000	2,750,000
国庫補助金		0	17,000,000	0
県費補助金		58,701,000	2,750,000	2,750,000
寄附金		396,000	1,309,385	4,000,000
寄附金		396,000	1,309,385	4,000,000
資本の支出		1,433,319,283	1,383,776,052	1,522,799,288
建設改良費		330,526,020	343,987,935	741,388,888
資産購入費		229,392,020	135,218,935	507,557,488
工事請負費		101,134,000	208,769,000	233,831,400
企業債償還金		1,102,793,263	1,039,788,117	781,410,400
企業債償還金		1,102,793,263	1,039,788,117	781,410,400

(4) 収益的収支の比較



(5) 令和5年度病院事業費用の内訳



3. 貸借対照表

(単位：円)

区 分	年 度	R3	R4	R5
1. 固定資産		7,437,850,311	6,980,454,126	6,922,280,856
(1) 有形固定資産		6,838,618,852	6,561,482,254	6,651,560,581
イ. 土 地		1,310,967,129	1,310,967,129	1,310,967,129
ロ. 建 物		8,087,542,277	8,087,542,277	8,087,542,277
減価償却累計額		4,941,843,852	5,131,100,675	5,320,357,498
ハ. 構 築 物		378,600,660	378,600,660	378,600,660
減価償却累計額		319,185,470	323,100,226	327,014,982
ニ. 器械及び備品		5,440,237,202	5,456,880,126	5,365,053,150
減価償却累計額		4,199,696,083	4,409,010,586	4,160,016,136
ホ. 車 両		5,691,552	5,691,552	5,691,552
減価償却累計額		4,976,698	5,293,358	5,406,972
ヘ. その他有形固定資産		7,727,836,715	7,917,626,715	8,130,200,715
減価償却累計額		6,646,554,580	6,727,321,360	6,813,699,314
(2) 無形固定資産		351,855,600	179,895,600	7,935,600
イ. 電話加入権		7,935,600	7,935,600	7,935,600
ロ. ソフトウェア		343,920,000	171,960,000	0
(3) 投 資		247,375,859	239,076,272	262,784,675
イ. 長期貸付金		2,300,000	2,300,000	0
ロ. 長期前払消費税		227,075,859	218,776,272	244,784,675
ハ. その他投資		18,000,000	18,000,000	18,000,000
2. 流動資産		3,324,863,832	3,635,622,412	3,391,198,422
(1) 現金預金		830,462,995	1,178,102,593	1,638,185,006
(2) 未 収 金		2,441,628,154	2,428,621,543	1,725,628,142
イ. 医業未収金		1,476,345,949	1,746,082,602	1,638,066,081
ロ. 医業外未収金		913,739,455	669,947,191	89,866,311
ハ. その他未収金		59,769,750	20,818,750	3,818,750
貸倒引当金		-8,227,000	-8,227,000	-6,123,000
(3) 貯 蔵 品		52,768,623	28,894,216	27,381,214
イ. 薬 品		52,768,623	28,894,216	27,381,214
(4) 前払費用		4,060	4,060	4,060
イ. 前払保険料		4,060	4,060	4,060
資産合計		10,762,714,143	10,616,076,538	10,313,479,278
3. 固定負債		4,823,224,899	4,315,366,823	4,746,702,261
(1) 企 業 債		2,311,701,124	1,799,490,724	2,057,391,486
イ. 建設改良等の財源に充てるための企業債		1,546,401,124	1,034,190,724	1,355,586,306
ロ. その他企業債		765,300,000	765,300,000	701,805,180
(2) 他会計借入金		1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000
(3) 引 当 金		1,511,523,775	1,515,876,099	1,689,310,775
イ. 退職給付引当金		1,511,523,775	1,515,876,099	1,689,310,775
4. 流動負債		2,352,528,751	2,206,893,570	1,752,031,560
(1) 企 業 債		1,039,788,117	781,410,400	471,599,238
イ. 建設改良等の財源に充てるための企業債		1,039,788,117	781,410,400	408,104,418
ロ. その他企業債		0	0	63,494,820
(2) 未 払 金		881,065,661	988,181,556	844,744,497
イ. 医業未払金		728,786,866	765,186,033	638,466,993
ロ. 医業外未払金		11,300,705	6,821,433	5,090,086
ハ. その他未払金		140,978,090	216,174,090	201,187,418
(3) 前 受 金		380,000	216,000	275,000
イ. 医業前受金		380,000	216,000	275,000
(4) 引 当 金		430,677,000	422,939,000	433,753,000
イ. 賞与引当金		430,677,000	422,939,000	433,753,000
(5) その他流動負債		617,973	14,146,614	1,659,825
イ. 預り金		617,973	14,146,614	1,659,825
5. 繰延収益		2,020,472,402	2,133,353,963	2,149,129,428
(1) 長期前受金		6,762,599,164	7,216,670,102	7,458,666,453
(2) 長期前受金収益化累計額		-4,742,126,762	-5,083,316,139	-5,309,537,025
負債合計		9,196,226,052	8,655,614,356	8,647,863,249
6. 資 本 金		3,836,193,837	3,836,193,837	3,836,193,837
7. 剰 余 金		-2,269,705,746	-1,875,731,655	-2,170,577,808
(1) 資本剰余金		4,772,626,000	4,772,626,000	4,772,626,000
イ. 寄 附 金		14,100,000	14,100,000	14,100,000
ロ. 県費補助金		28,452,000	28,452,000	28,452,000
ハ. その他資本剰余金		4,730,074,000	4,730,074,000	4,730,074,000
(2) 利益剰余金		-7,042,331,746	-6,648,357,655	-6,943,203,808
イ. 当年度未処理欠損金		7,042,331,746	6,648,357,655	6,943,203,808
資本合計		1,566,488,091	1,960,462,182	1,665,616,029
負債資本合計		10,762,714,143	10,616,076,538	10,313,479,278

4. 一般会計負担金状況

(単位：円)

年 度 項 目	R3	R4	R5
建設改良に要する経費 (企業債償還金)	400,000,000	400,000,000	400,000,000
建設改良に要する経費 (資産購入費)	97,327,000	53,460,000	0
負担金計(資本的収入)	497,327,000	453,460,000	400,000,000
救急医療の確保に要する経費	199,067,000	210,077,000	261,213,000
保健衛生行政事務に要する経費	38,095,500	42,788,000	45,840,000
建設改良に要する経費 (企業債支払利息)	33,202,000	19,006,000	4,980,000
特別減収対策企業債の利子負担 の軽減に要する経費	303,000	307,000	307,000
高度医療に要する経費	261,519,000	282,282,000	250,864,000
リハビリテーションに要する経費	36,649,000	49,048,000	45,349,000
周産期医療に要する経費	149,565,000	116,841,000	132,788,000
医師及び看護師等の研究研修に要 する経費	17,745,000	17,748,000	17,500,000
基礎年金拠出金に係る公的負担等 に要する経費	209,694,000	210,853,000	216,406,000
小児医療に要する経費	338,747,000	343,017,000	327,720,000
院内保育に要する経費	73,796,000	55,883,000	52,033,000
感染症医療に要する経費	33,766,000	4,750,000	0
経営基盤強化対策に要する経費	0	9,900,000	0
負担金計(収益的収入)	1,392,148,500	1,362,500,000	1,355,000,000
合 計(一般会計負担金)	1,889,475,500	1,815,960,000	1,755,000,000

5. 主要施設整備状況（税込 500万円以上）

区分 年度	工 事 名	工 事 費 (円)	着工年月日	竣工年月日
3	冷温水発生機RB-2更新工事	74,868,200	R3. 9. 15	R4. 3. 22
	院内トイレ洋式化工事	15,290,000	R3. 12. 3	R4. 3. 31
	ダクト消火設備更新工事	5,445,000	R4. 1. 24	R4. 3. 31
4	非常用発電機設備パワーモジュール更新工事	193,314,000	R4. 9. 8	R5. 3. 23
	空調設備設置工事	13,200,000	R4. 12. 16	R5. 3. 31
5	受変電設備更新工事	145,619,100	R4. 10. 1	R5. 12. 20
	雨水蒸気配管更新工事	21,340,000	R5. 12. 7	R6. 3. 29
	外壁改修工事	54,002,300	R5. 12. 1	R6. 3. 28
	空調設備設置工事外壁改修工事設計業務委託	8,140,000	R5. 7. 3	R5. 12. 28

6. 主要物品購入状況（税込 500万円以上）

区分 年度	品 名	取得価格 (円)	所 在	購入年月日
3	紫外線照射装置	8,448,000	外来	R3. 8. 24
	汎用超音波画像診断装置	10,912,000	7階南病棟	R3. 9. 21
	汎用超音波画像診断装置（その2）	8,921,000	4階南病棟	R3. 9. 21
	泌尿器科用ヤグレーザ	9,295,000	手術室	R3. 10. 19
	免疫発光測定装置	6,886,000	臨床検査科	R3. 11. 1
	セントラルモニタ	13,860,000	4階南病棟	R3. 12. 14
	脳波計	6,985,000	生理機能検査室	R3. 12. 27
	白内障・硝子体手術装置	16,995,000	手術室	R4. 1. 11
	透析室セントラルモニタ	6,765,000	透析室	R4. 1. 27
	自動血球計数装置	5,258,000	臨床検査科	R4. 2. 15
	一般X線撮影装置	6,270,000	エックス線診療室3	R4. 3. 1
	立位撮影装置	5,170,000	エックス線診療室3	R4. 3. 1
	一般X線撮影装置（その2）	18,480,000	エックス線診療室6	R4. 3. 1
4	セントラルモニタ	19,899,000	5階東病棟	R4. 10. 25
	自動視野計	6,325,000	眼科外来	R4. 10. 27
	移動型デジタル式汎用X線診断装置	10,978,000	診療放射線科	R5. 1. 18
	据置型デジタル式汎用X線透視診断装置	24,145,000	エックス線診療室8	R5. 3. 20
	セントラルモニタ（その2）	19,877,000	4階東病棟	R5. 3. 22
	内視鏡システム	6,479,000	手術室	R5. 3. 23
	外科手術用内視鏡システム	23,650,000	手術室	R5. 3. 23
5	3次元眼底像撮影装置	16,280,000	眼科外来	R5. 7. 4
	自動染色装置	10,802,000	臨床検査科	R5. 7. 18
	総合医療情報システムネットワーク機器	308,829,310	診療情報管理センター	R5. 10. 31
	X線血管撮影装置	95,590,000	エックス線診療室1	R6. 3. 1
	高周波手術装置	10,670,000	手術室	R6. 3. 7
	麻酔器	5,225,000	手術室	R6. 3. 12
	生体情報モニタ	5,412,000	手術室	R6. 3. 12
	補助循環用バルーンポンプシステム駆動装置	10,999,868	エックス線診療室1	R6. 3. 28

7. 企業債

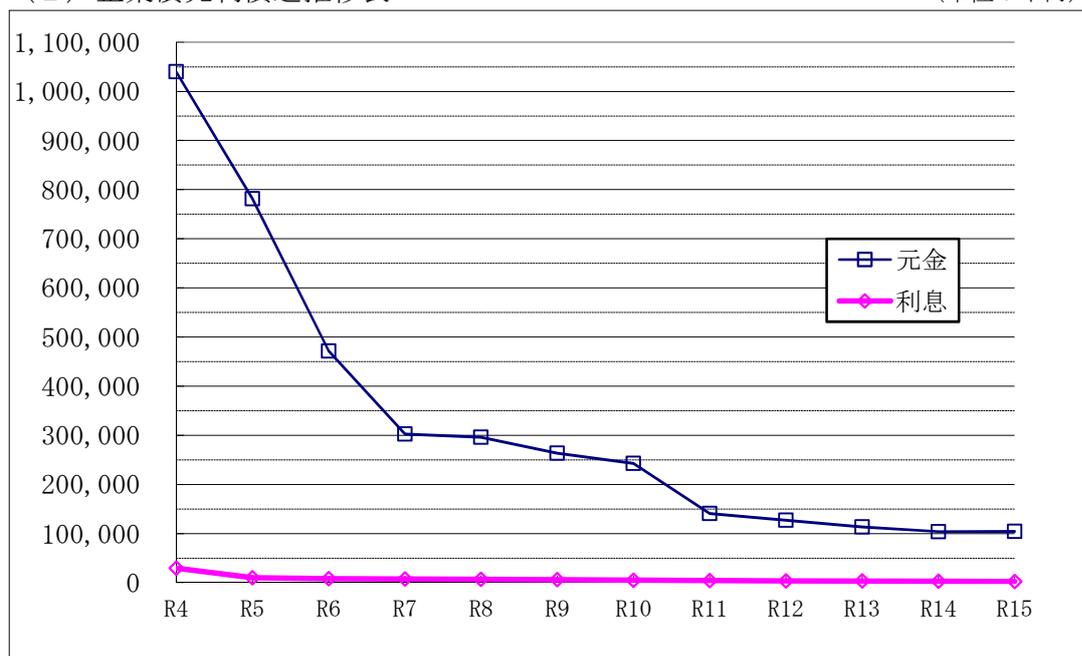
(1) 年度別企業債(元金・利息)償還表

(単位：千円)

年度	区分	元金	利息	計
R4		1,039,788	29,878	1,069,666
R5		781,410	10,349	791,759
R6		471,599	8,549	480,148
R7		302,417	7,823	310,240
R8		296,373	7,039	303,412
R9		263,752	6,174	269,926
R10		242,882	5,310	248,192
R11		140,630	4,584	145,214
R12		127,468	4,144	131,612
R13		113,448	3,702	117,150
R14		104,077	3,266	107,343
R15		104,502	2,840	107,342

(2) 企業債元利償還推移表

(単位：千円)



8. 主な財務分析

区分	算出方法	年度		
		R3	R4	R5
固定資産構成比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	69.1	65.8	67.1
固定比率 (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本 (自己資本金+剰余金)}} \times 100$	474.8	356.1	415.6
固定資産対長期資本比率 (長期適合率) (%)	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金+剰余金+固定負債}} \times 100$	116.4	111.2	108.0
流動比率 (%)	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	141.3	164.7	193.6
当座比率(酸性試験比率) (%)	$\frac{\text{現金預金+未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	139.1	163.4	192.0
自己資本構成比率 (%)	$\frac{\text{自己資本金+剰余金}}{\text{負債資本合計}} \times 100$	14.6	18.5	16.1
自己資本回転率 (回)	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首自己資本}+\text{期末自己資本}) \times \frac{1}{2}}$	2.5	2.6	2.8
経常収支比率 (%)	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	108.5	103.8	98.4
医業収支比率 (%)	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	82.7	85.1	88.4
平均給与 (千円)	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{職員数}}$	※ 5,321	5,422	5,491
労働生産性 (千円)	$\frac{\text{医業収益}}{\text{職員数}}$	※ 11,030	11,700	12,249
労働分配率 (%)	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	※ 48.2	46.4	44.8
流動資産回転率 (回)	$\frac{\text{医業収益}}{(\text{期首流動資産}+\text{期末流動資産}) \times \frac{1}{2}}$	3.3	2.9	3.0

※職員給与費

地方公営企業決算の状況25表の基本給+手当

※職員数

地方公営企業決算の状況25表の年間延職員数÷12

※医業収益

除く他会計負担金

V 診療業務状況

1. 入院患者状況

(単位：人・日)

区分 診療科	令和3年度					令和4年度					令和5年度				
	延患者数	1日平均患者数	入院患者数	退院患者数	1人平均在院日数	延患者数	1日平均患者数	入院患者数	退院患者数	1人平均在院日数	延患者数	1日平均患者数	入院患者数	退院患者数	1人平均在院日数
内科	1,590	4	538	91	5.1	1,548	4	469	78	5.7	823	2	589	28	2.7
消化器内科	10,102	28	910	1,014	10.5	11,108	30	907	1,031	11.5	11,732	32	994	1,131	11.0
循環器内科	6,469	18	572	628	10.8	6,358	17	539	585	11.3	8,576	23	573	641	14.1
呼吸器内科	9,500	26	610	717	14.3	10,208	28	662	716	14.8	9,254	25	534	650	15.6
脳神経内科	3,905	11	163	185	0.0	4,643	13	176	201	0.0	5,004	14	219	246	0.0
血液・腫瘍内科	4,830	13	206	236	21.9	3,553	10	167	190	19.9	4,244	12	204	244	18.9
腎臓内科	4,944	14	195	238	22.8	4,925	13	198	229	23.1	7,678	21	324	374	22.0
リウマチ・膠原病科	1,372	4	27	50	35.6	2,030	6	61	72	30.5	954	3	30	55	22.4
糖尿病・内分泌科	1,587	4	99	117	14.7	2,261	6	115	130	18.5	2,455	7	139	154	16.8
精神科・精神腫瘍科	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	56	0	0	2	56.0
皮膚科	1,165	3	128	125	9.2	1,647	5	131	137	12.3	1,913	5	149	154	12.6
乳腺外科	1,480	4	205	207	7.2	1,613	4	210	213	7.6	1,837	5	247	249	7.4
消化器外科・外科	4,460	12	402	413	10.9	5,730	16	495	536	11.1	6,159	17	497	530	12.0
心臓血管外科	605	2	55	58	10.7	1,109	3	61	59	18.5	609	2	56	63	10.2
呼吸器外科	724	2	70	80	9.7	615	2	70	73	8.6	662	2	64	66	10.2
形成外科	619	2	98	99	6.3	510	1	107	105	4.8	450	1	85	86	5.3
脳神経外科	3,958	11	203	201	19.6	2,986	8	146	145	20.5	3,529	10	217	210	16.5
整形外科	8,696	24	477	493	17.9	10,018	27	515	507	19.6	11,094	30	532	527	21.0
泌尿器科	4,495	12	580	590	7.7	4,477	12	694	699	6.4	4,621	13	656	681	6.9
耳鼻いんこう科	1,182	3	171	173	6.9	1,139	3	176	175	6.5	1,661	5	248	251	6.7
眼科	1,618	4	586	589	2.8	1,224	3	529	531	2.3	1,330	4	564	564	2.4
小児科	6,204	17	1,108	1,115	5.6	7,558	21	1,338	1,332	5.7	8,685	24	1,515	1,501	5.8
産婦人科	7,685	21	1,273	1,265	6.1	7,914	22	1,291	1,296	6.1	7,896	22	1,208	1,215	6.5
歯科口腔外科	880	2	329	329	2.7	1,080	3	390	390	2.8	1,307	4	439	438	3.0
合計	88,070	241	9,005	9,013	9.8	94,254	258	9,447	9,430	10.0	102,529	280	10,083	10,060	10.2
一般病床	403 床					403 床					403 床				
実日数	365 日					365 日					366 日				
病床稼働率	59.9 %					64.1 %					69.5 %				

$$\text{延患者数} = \text{在院患者数} + \text{退院患者数}$$

$$1 \text{ 日平均患者数} = \frac{\text{延患者数}}{\text{実日数}}$$

$$1 \text{ 人平均在院日数} = \frac{\text{延患者数}}{0.5 \times (\text{入院患者数} + \text{退院患者数})}$$

$$\text{病床稼働率} = \frac{\text{延患者数}}{\text{延病床数}} \times 100$$

2. 科別入院患者数

(単位：人)

診療科	月	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計
内科		42	40	32	54	72	46	46	43	60	78	35	41	589
消化器内科		75	72	94	88	101	91	80	83	74	84	72	80	994
循環器内科		48	36	47	54	59	46	43	48	57	56	30	49	573
呼吸器内科		35	49	46	60	53	41	37	44	36	42	44	47	534
脳神経内科		14	23	19	16	26	21	14	11	25	24	14	12	219
血液・腫瘍内科		25	25	20	26	14	14	23	13	13	14	11	6	204
腎臓内科		21	30	20	31	28	32	25	22	26	33	25	31	324
リウマチ・膠原病科		1	1	1	3	2	4	3	1	2	4	1	7	30
糖尿病・内分泌内科		10	6	11	17	7	9	18	14	12	15	10	10	139
皮膚科		12	10	11	15	15	10	19	15	8	12	7	15	149
乳腺外科		14	17	14	13	18	21	29	15	22	36	26	22	247
消化器外科・外科		47	37	38	46	47	41	45	46	37	39	30	44	497
心臓血管外科		2	3	8	9	7	1	5	3	5	3	4	6	56
呼吸器外科		4	7	14	5	5	4	6	4	6	7	7	6	75
形成外科		5	4	36	14	11	4	8	8	7	6	7	3	113
脳神経外科		15	18	8	20	20	18	22	19	20	19	18	14	211
整形外科		33	33	59	46	51	47	51	42	43	50	45	55	555
泌尿器科		56	48	22	63	59	47	65	62	45	63	42	47	619
耳鼻いんこう科		17	27	45	26	21	19	20	21	11	24	24	16	271
眼科		48	59	3	54	46	35	49	45	36	58	52	37	522
小児科		89	145	178	165	137	124	108	135	104	100	113	117	1,515
産婦人科		89	95	100	105	112	96	96	93	107	107	110	98	1,208
歯科口腔外科		39	37	37	38	34	36	45	36	34	26	28	49	439
合計		741	822	863	968	945	807	857	823	790	900	755	812	10,083

3. 地区別入院患者数

(単位：人)

地区	月	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計
市内		737	742	772	821	848	779	798	781	755	784	724	754	9,295
綾瀬市		35	46	56	59	50	41	37	55	58	34	52	48	571
海老名市		19	17	21	25	24	19	19	16	26	25	29	27	267
座間市		45	51	62	73	75	61	63	60	59	59	61	56	725
相模原市		20	30	41	43	34	23	30	43	27	23	24	27	365
藤沢市		7	7	3	9	8	6	6	4	6	8	8	5	77
横浜市4区		37	53	50	52	57	44	57	53	49	51	54	69	626
横浜市他		16	15	13	19	12	6	5	12	4	19	12	15	148
県内他		6	13	16	17	18	33	12	9	12	14	15	15	180
町田市		4	2	9	9	10	9	7	6	7	5	8	8	84
都内他		4	5	7	5	5	4	3	4	4	11	6	5	63
県外他		4	7	3	9	4	5	6	3	5	3	4	2	55
合計		934	988	1,053	1,141	1,145	1,030	1,043	1,046	1,012	1,036	997	1,031	12,456

※横浜市4区…旭区、瀬谷区、戸塚区、緑区

地区別入院患者数は、新入院+繰越入院-死亡患者で算出しているため科別と合計が異なります。

(1) 市内の地域別

(単位：人)

月 地域	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計
上草柳	55	56	65	67	64	46	48	59	63	60	47	54	684
上和田	39	34	41	33	44	45	42	40	27	31	34	46	456
桜森	10	9	12	10	7	10	9	13	16	15	15	10	136
下草柳	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
下鶴間	103	105	121	104	117	98	91	88	94	95	80	82	1,178
下和田	9	7	5	12	7	13	7	9	11	8	8	11	107
草柳	8	7	6	9	12	9	9	11	6	3	10	10	100
代官	11	10	13	12	11	14	6	9	14	12	10	13	135
中央	31	33	34	28	31	31	29	32	35	32	27	27	370
中央林間	35	51	47	58	56	54	53	38	39	38	46	57	572
つきみ野	31	25	28	35	46	32	37	32	35	35	39	35	410
鶴間	34	30	37	38	38	41	37	38	45	56	35	31	460
西鶴間	71	71	68	78	71	73	74	73	85	80	68	83	895
深見	39	26	26	31	29	37	28	32	24	21	21	30	344
深見台	11	14	15	15	20	17	18	30	24	13	9	19	205
福田	74	75	64	73	74	69	83	79	48	69	73	62	843
南林間	63	63	53	61	71	66	64	60	59	73	82	61	776
柳橋	21	20	24	16	21	30	27	27	23	38	24	21	292
大和東	8	10	14	17	19	14	17	12	8	12	18	14	163
大和南	4	4	10	9	7	3	12	9	4	8	5	6	81
林間	22	22	24	30	23	18	23	21	22	24	16	14	259
深見西	31	34	26	28	34	26	34	30	35	20	20	26	344
深見東	5	8	13	21	10	5	10	5	9	9	9	8	112
渋谷	6	11	11	21	20	12	20	10	13	18	11	19	172
中央林間西	15	17	15	15	16	16	20	23	16	14	17	15	199
合計	737	742	772	821	848	779	798	781	755	784	724	754	9,295

(2) 横浜市の地域別

(単位：人)

月 地域	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計
旭区	6	5	5	4	8	6	8	3	3	3	6	8	65
瀬谷区	31	48	45	45	47	34	49	49	44	46	45	55	538
戸塚区	0	0	0	0	1	2	0	1	1	0	0	2	7
緑区	0	0	0	3	1	2	0	0	1	2	3	4	16
その他	16	15	13	19	12	6	5	12	4	19	12	15	148
合計	53	68	63	71	69	50	62	65	53	70	66	84	774

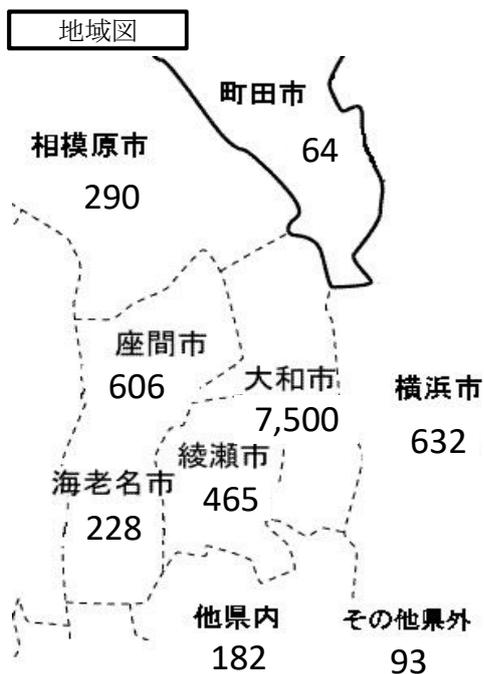
4. 地域別・性別患者数 (ICD-10：大分類)

※退院患者数

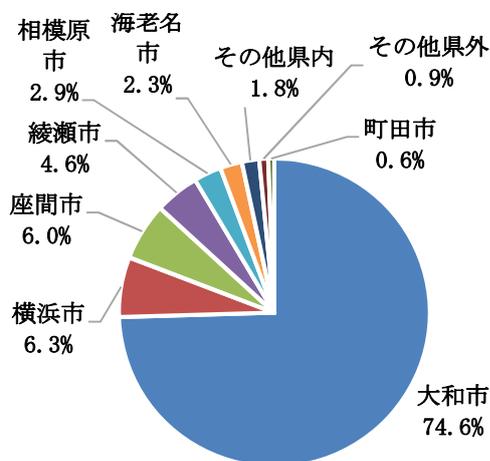
項目	地域 病名区分	男女別				大和 市
		男	女	総計	割合 (%)	
I	(A00-B00)感染症及び寄生虫症	127	176	303	3.0%	222
	腸管感染症(A00-A09)			97		76
	結核(A15-A19)			11		9
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患(B00-B09)			47		33
	真菌症(B35-B49)			7		4
	その他の感染症及び寄生虫症(A00-B99の残り)			141		100
II	(C00-D48)新生物<腫瘍>	1,125	1,288	2,413	24.0%	1,753
	【悪性新生物】(C00-C97)			(1,653)		(1,240)
	胃の悪性新生物(C16)			110		99
	結腸及び直腸の悪性新生物(C18-C20)			209		159
	気管, 気管支及び肺の悪性新生物(C33-C34)			251		203
	その他の悪性新生物(C00-C15, C17, C21-C32, C37-C97)			1,083		779
	良性新生物及びその他の新生物(D00-D48)			760		513
III	(D50-D89)血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	37	49	86	0.9%	59
	貧血(D50-D64)			36		27
	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害(D65-D89)			50		32
IV	(E00-E90)内分泌、栄養及び代謝疾患	93	87	180	1.8%	143
	甲状腺障害(E00-E07)			3		3
	糖尿病(E10-E14)			79		61
	脂質異常症(E78)			0		
	その他の内分泌, 栄養及び代謝疾患(E15-E77, E79-E90)			98		79
V	(F00-F99)精神及び行動の障害	12	17	29	0.3%	22
	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害(F20-F29)			1		
	気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む)(F30-F39)			1		
	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害(F40-F48)			7		4
	その他の精神及び行動の障害(F00-F19, F50-F99)			20		18
VI	(G00-G99)神経系の疾患	88	58	146	1.5%	113
VII	(H00-H59)眼及び付属器の疾患	213	371	584	5.8%	491
	白内障(H25-H26)			472		403
	その他の眼及び付属器の疾患(H00-H22, H27-H59)			112		88
VIII	(H60-H95)耳及び乳様突起の疾患	31	56	87	0.9%	66
	外耳疾患(H60-H62)			3		2
	中耳炎(H65-H67)			17		7
	その他の中耳及び乳様突起の疾患(H68-H75)			2		2
	内耳疾患(H80-H83)			54		49
	その他の耳疾患(H90-H95)			11		6
IX	(I00-I99)循環器系の疾患	503	309	812	8.1%	698
	高血圧性疾患(I10-I15)			6		6
	【心疾患(高血圧性のものを除く)】(I01-I02.0, I05-I09, I20-I25, I27, I30-I52)			(554)		(482)
	虚血性心疾患(I20-I25)			193		166
	その他の心疾患(I01-I02.0, I05-I09, I27, I30-I52)			361		316
	【脳血管疾患】(I60-I69)			(206)		(171)
	脳梗塞(I63, I69.3)			143		124
	その他の脳血管疾患(I60-I62, I64-I68, I69.0-I69.2, I69.4-I69.8)			63		47
	その他の循環器系の疾患(I00, I02.9, I26, I28, I70-I99)			46		39

(単位：人)

横浜市	綾瀬市	座間市	海老名市	相模原市	町田市	その他県内	その他県外
11	20	18	13	12	0	2	5
1	7	5	4	2			2
		2					
4	2	2	3	2			1
	1	2					
6	10	7	6	8		2	2
155	104	165	85	77	13	45	16
(91)	(75)	(106)	(50)	(56)	(8)	(18)	(9)
4		2	3		1	1	
12	12	16	4	4			2
11	15	12	3	5		2	
64	48	76	40	47	7	15	7
64	29	59	35	21	5	27	7
9	2	6	1	1	0	6	2
3			1	1		3	1
6	2	6				3	1
6	10	10	1	7	0	2	1
3	4	6		4		1	
3	6	4	1	3		1	1
2	2	1	0	0	1	1	0
		1					
1							
	1				1	1	
1	1						
8	5	6	3	5	2	1	3
31	22	30	0	1	0	4	5
28	10	23		1		2	5
3	12	7				2	
2	4	6	1	3	1	3	1
				1			
	3	4	1	1			1
1		1			1	1	1
1	1	1		1		1	1
26	16	34	7	21	0	3	7
(20)	(12)	(16)	(4)	(15)		(2)	(3)
10	2	4		7		1	3
10	10	12	4	8		1	
(5)	(3)	(16)	(2)	(5)			(4)
	2	11	1	3			2
5	1	5	1	2			2
1	1	2	1	1		1	



地域別患者数 (人)



項目	地域 病名区分	男女別				大和 市
		男	女	総計	割合 (%)	
X	(J00-J99)呼吸器系の疾患	726	502	1,228	12.2%	915
	急性上気道感染症(J00-J06)			89		59
	肺炎(J12-J18)			371		286
	急性気管支炎及び急性細気管支炎(J20-J21)			93		66
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患(J40-J44)			24		18
	喘息(J45-J46)			219		156
	その他の呼吸器系の疾患(J00-J99の残り)			432		330
X I	(K00-K99)消化器系の疾患	684	538	1,222	12.1%	881
	う蝕(K02)			1		
	歯肉炎及び歯周疾患(K05)			21		14
	その他の歯及び歯の支持組織の障害(K00-K01, K03-K04, K06-K08)			333		204
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍(K25-K27)			31		24
	胃炎及び十二指腸炎(K29)			5		5
	肝疾患(K70-K77)			50		40
	その他の消化器系の疾患(K00-K93の残り)			781		594
X II	(L00-L99)皮膚及び皮下組織の疾患	84	62	146	1.5%	113
X III	(M00-M99)筋骨格系及び結合組織の疾患	92	107	199	2.0%	154
	炎症性多発性関節障害(M05-M14)			21		21
	脊柱障害(M40-M54)			13		10
	骨の密度及び構造の障害(M80-M85)			0		
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患(M00-M99の残り)			165		123
X IV	(N00-N99)腎尿路生殖器系の疾患	333	451	784	7.8%	543
	糸球体疾患, 腎尿細管間質性疾患及び腎不全(N00-N19)			263		210
	乳房及び女性生殖器の疾患(N60-N98, N99. 2-N99. 3)			259		135
	その他の腎尿路生殖器系の疾患(N00-N99の残り)			262		198
X V	(000-099)妊娠、分娩及び産じょく<褥>	0	420	420	4.2%	263
	流産(000-008)			40		25
	妊娠高血圧症候群(010-016)			7		3
	単胎自然分娩(080)			23		16
	その他の妊娠、分娩及び産じょく(020-075, 081-099)			350		219
X VI	(P00-P96)周産期に発生した病態	89	77	166	1.7%	90
X VII	(Q00-Q99)先天奇形、変形及び染色体異常	16	18	34	0.3%	29
X VIII	(R00-R99)症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	67	42	109	1.1%	80
X IX	(S00-T98)損傷、中毒及びその他の外因の影響	418	410	828	8.2%	635
	骨折(S02, S12, S22, S32, S42, S52, S62, S72, S82, S92, T02, T08, T10, T12, T14. 2)			322		261
	その他の損傷、中毒及びその他の外因の影響(S00-T98の残り)			506		374
X X I	(Z00-Z99)健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	41	36	77	0.8%	61
	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画(Z30-Z39)			0		
	歯の補てつ(Z46. 3-Z46. 4)			0		
	その他の健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用(Z00-Z99の残り)			77		61
X X II	(U00-U99)特殊目的用コード	105	102	207	2.1%	169
	重症急性呼吸器症候群[SARS](U04)			0		
	その他の特殊目的用コード(U00-U99の残り)			207		169
	その他	0	0	0	0.0%	0
	合計	4,884	5,176	10,060	100%	7,500

・【 】表示は、別のくくりでの集計(重複集計)のため、値を()表示としました。

横浜市	綾瀬市	座間市	海老名市	相模原市	町田市	その他県内	その他県外
48	97	66	28	37	14	13	10
4	8	5	5	4	1	2	1
13	26	15	7	12	5	5	2
2	11	6	2	2	3	1	
2		2			1	1	
4	27	11	6	9	3	1	2
23	25	27	8	10	1	3	5
118	38	92	18	35	7	22	11
1							
4	2	1					
57	12	19	5	7	4	16	9
1	1	5					
8		2					
47	23	65	13	28	3	6	2
6	8	10	4	0	3	1	1
12	6	9	3	4	4	5	2
		2				1	
12	6	7	3	4	4	4	2
68	24	57	29	25	6	28	4
13	11	14	5	4	3	2	1
29	7	27	20	14	2	24	1
26	6	16	4	7	1	2	2
27	49	27	12	22	3	10	7
3	4	3	2	2		1	
	2			2			
4	1	2					
20	42	22	10	18	3	9	7
8	13	17	7	16	1	8	6
0	1	2	0	0	0	1	1
1	9	11	3	2		1	2
74	27	30	10	16	9	20	7
19	5	11	4	7	3	7	5
55	22	19	6	9	6	13	2
6	2	3	2	1	0	2	0
6	2	3	2	1		2	
14	6	6	1	5	0	4	2
14	6	6	1	5		4	2
0	0	0	0	0	0	0	0
632	465	606	228	290	64	182	93

5. 疾患別退院患者数 (ICD-10 : 小分類)

R4年度	R5年度	疾病名	ICD-10	合計 (人)	総対数 割合(%)
1	1	c-0705 白内障	H25-H26	472	4.69
13	2	c-1007 肺炎	J12-J18	371	3.69
3	3	c-1103 その他の歯及び歯の支持組織の障害	K00-K01, K03-K04, K06-K08	333	3.31
5	4	c-0245 その他の新生物	D00-D48の残り	314	3.12
4	5	c-1917 その他及び詳細不明の外因の作用	T33-T35, T66-T73, T75-T78	290	2.88
10	6	c-0212 気管, 気管支及び肺の悪性新生物	C33-C34	251	2.50
6	7	c-0224 前立腺の悪性新生物	C61	227	2.26
12	8	c-0915 心不全	I50	223	2.22
7	9	c-1017 喘息	J45-J46	219	2.18
8	10	c-0241 子宮平滑筋腫	D25	217	2.16
11	11	c-0218 乳房の悪性新生物	C50	213	2.12
9	12	c-1511 その他の妊娠及び分娩の障害及び合併症	O21-O29, O61-O71, O73-O75, O81-O84	209	2.08
2	13	c-2220 その他の特殊目的用コード	U00-U99の残り	207	2.06
22	14	c-1022 その他の呼吸器系の疾患	J00-J99の残り	201	2.00
14	15	c-1127 胆石症	K80	176	1.75
17	16	c-1904 その他の四肢の骨折	S42, S52, S62, S82, S92, T10, T12	151	1.50
20	17	c-1121 その他の胃腸の疾患	K52, K55, K57, K59. 1-K59. 9, K61-K63	150	1.49
16	18	c-0204 結腸の悪性新生物	C18	147	1.46
19	19	c-0919 脳梗塞	I63, I69. 3	143	1.42
24	20	c-0906 狭心症	I20	138	1.37
20	21	c-1422 その他の女性生殖器の疾患	N82, N84-N90, N93, N94. 1-N94. 2, N96, N98, N99. 2-N99. 3	119	1.18
18	22	c-1903 大腿骨の骨折	S72	118	1.17
34	23	c-0220 子宮体(部)の悪性新生物	C54	116	1.15
39	23	c-1405 慢性腎臓病	N18	116	1.15
15	25	c-0914 不整脈及び伝導障害	I44-I49	115	1.14
28	26	c-0203 胃の悪性新生物	C16	110	1.09
29	26	c-1409 その他の腎尿路系の疾患	N25-N29, N31-N39, N99. 0-N99. 1, N99. 4-N99. 9	110	1.09
23	28	c-1507 その他の胎児及び羊膜腔に関連する母体のケア並びに予想される分娩の諸問題	O30-O43, O47-O48	107	1.06
31	29	c-1112 兎径ヘルニア	K40	103	1.02
27	30	c-0238 その他の上皮内新生物	D00-D05, D07-D09	101	1.00
		上記以外		4,293	42.67
合計				10,060	100.00

6. 差額個室利用状況

(単位：人)

月別 個室区分		令和5年									令和6年			合計	利用率 (%)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
特別室 2床	市内	0	5	0	9	4	1	0	0	8	7	4	4	42	5.7
	市外	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0.4
	計	0	5	0	10	4	1	0	0	8	7	4	6	45	6.1
個室A 22床	市内	168	293	175	292	171	209	262	275	227	291	230	188	2,781	34.5
	市外	17	24	29	15	34	45	22	14	33	29	52	65	379	4.7
	計	185	317	204	307	205	254	284	289	260	320	282	253	3,160	39.2
個室B 3床	市内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	市外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
個室C 51床	市内	835	778	672	775	786	685	764	836	837	788	801	761	9,318	49.9
	市外	174	140	219	170	204	204	171	138	98	204	151	151	2,024	10.8
	計	1,009	918	891	945	990	889	935	974	935	992	952	912	11,342	60.8
差額室合計	市内	1,003	1,076	847	1,076	961	895	1,026	1,111	1,072	1,086	1,035	953	12,141	42.5
	市外	191	164	248	186	238	249	193	152	131	233	203	218	2,406	8.4
	計	1,194	1,240	1,095	1,262	1,199	1,144	1,219	1,263	1,203	1,319	1,238	1,171	14,547	51.0

7. 年齢別患者数の状況 (ICD - 10 : 大分類)

※退院患者数

項目	病名区分	年齢区分	※退院患者数				
		平均年齢 (歳)	総数	1歳未満	1歳以上 5歳未満	5歳以上 10歳未満	10歳以上 15歳未満
I	(A00-B00) 感染症及び寄生虫症	44.7	303	31	30	23	7
	腸管感染症 (A00-A09)		97	8	22	15	5
	結核 (A15-A19)		11				
	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患 (B00-B09)		47	1	1	1	
	真菌症 (B35-B49)		7				
	その他の感染症及び寄生虫症 (A00-B99の残り)		141	22	7	7	2
II	(C00-D48) 新生物<腫瘍>	65.7	2,413	1	3	4	4
	【悪性新生物】 (C00-C97)		(1,653)	(1)			
	胃の悪性新生物 (C16)		110				
	結腸及び直腸の悪性新生物 (C18-C20)		209				
	気管, 気管支及び肺の悪性新生物 (C33-C34)		251				
	その他の悪性新生物 (C00-C15, C17, C21-C32, C37-C97)		1,083	1			
	良性新生物及びその他の新生物 (D00-D48)		760		3	4	4
III	(D50-D89) 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	61.9	86	0	4	6	3
	貧血 (D50-D64)		36		2		1
	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 (D65-D89)		50		2	6	2
IV	(E00-E90) 内分泌、栄養及び代謝疾患	60.7	180	1	12	8	8
	甲状腺障害 (E00-E07)		3				
	糖尿病 (E10-E14)		79				
	脂質異常症 (E78)		0				
	その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 (E15-E77, E79-E90)		98	1	12	8	8
V	(F00-F99) 精神及び行動の障害	35.7	29	1	2	0	6
	統合失調症, 統合失調症型障害及び妄想性障害 (F20-F29)		1				
	気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む) (F30-F39)		1				
	神経症性障害, ストレス関連障害及び身体表現性障害 (F40-F48)		7	1			1
	その他の精神及び行動の障害 (F00-F19, F50-F99)		20		2		5
VI	(G00-G99) 神経系の疾患	61.6	146	0	4	4	5
VII	(H00-H59) 眼及び付属器の疾患	75.3	584	0	4	3	0
	白内障 (H25-H26)		472				
	その他の眼及び付属器の疾患 (H00-H22, H27-H59)		112		4	3	
VIII	(H60-H95) 耳及び乳様突起の疾患	54.5	87	2	8	9	0
	外耳疾患 (H60-H62)		3			1	
	中耳炎 (H65-H67)		17	1	7	8	
	その他の中耳及び乳様突起の疾患 (H68-H75)		2	1	1		
	内耳疾患 (H80-H83)		54				
	その他の耳疾患 (H90-H95)		11				
IX	(I00-I99) 循環器系の疾患	74.2	812	0	1	2	2
	高血圧性疾患 (I10-I15)		6				
	【心疾患 (高血圧性のものを除く)】 (I01-I02.0, I05-I09, I20-I25, I27, I30-I52)		(554)				
	虚血性心疾患 (I20-I25)		193				
	その他の心疾患 (I01-I02.0, I05-I09, I27, I30-I52)		361				
	【脳血管疾患】 (I60-I69)		(206)		(1)	(1)	
	脳梗塞 (I63, I69.3)		143				
	その他の脳血管疾患 (I60-I62, I64-I68, I69.0-I69.2, I69.4-I69.8)		63		1	1	
	その他の循環器系の疾患 (I00, I02.9, I26, I28, I70-I99)		46			1	2

(単位：人)

15歳以上 20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上 60歳未満	60歳以上 65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上
6	19	8	3	8	9	8	9	6	10	8	27	30	61
3	6	4	2	5	1	2	1	1	3	2	4	4	9
	2				3						4	1	1
	2	1			4	3	6	2	2	1	7	6	10
						2				1	1	1	2
3	9	3	1	3	1	1	2	3	5	4	11	18	39
6	15	25	32	62	106	170	169	168	192	234	359	364	499
	(5)	(3)	(11)	(18)	(35)	(57)	(86)	(123)	(151)	(184)	(287)	(300)	(392)
					1	1	4	7	12	15	8	28	34
					7	6	10	21	23	26	32	27	57
					2	2	6	16	10	32	64	65	54
	5	3	11	18	25	48	66	79	106	111	183	180	247
6	10	22	21	44	71	113	83	45	41	50	72	64	107
0	1	1	1	1	1	4	0	5	3	2	13	17	24
			1		1	2		1	2		3	9	14
	1	1		1		2		4	1	2	10	8	10
1	0	1	2	3	1	5	7	15	12	10	18	25	51
1									2				
			2	2	1	3	6	11	6	8	11	11	18
		1		1		2	1	4	4	2	7	14	33
1	3	0	0	1	5	3	1	0	3	0	0	0	3
						1							1
1	2					1	1						
	1			1	5	1			3				2
2	1	3	5	0	3	12	8	6	4	16	17	17	39
0	0	2	0	0	1	2	14	13	21	51	91	159	223
		2				1	8	8	16	44	74	132	187
					1	1	6	5	5	7	17	27	36
1	1	1	0	0	1	4	5	3	5	7	12	8	20
												2	
	1												
						3	3	2	3	7	10	6	20
1		1			1	1	2	1	2		2		
0	0	0	1	8	7	29	31	49	50	63	91	130	348
						2							4
				(6)	(5)	(18)	(23)	(36)	(34)	(34)	(59)	(88)	(251)
					2	9	12	18	23	11	27	37	54
				6	3	9	11	18	11	23	32	51	197
			(1)	(2)	(2)	(8)	(7)	(7)	(13)	(23)	(26)	(35)	(80)
			1	2	1	4	4	5	9	17	19	22	59
					1	4	3	2	4	6	7	13	21
						1	1	6	3	6	6	7	13

項目	病名区分	年齢区分		1歳未満	1歳以上 5歳未満	5歳以上 10歳未満	10歳以上 15歳未満
		平均年齢 (歳)	総数				
X	(J00-J99) 呼吸器系の疾患	37.6	1,228	165	302	85	24
	急性上気道感染症 (J00-J06)		89	23	9	6	
	肺炎 (J12-J18)		371	42	135	16	2
	急性気管支炎及び急性細気管支炎 (J20-J21)		93	61	16	7	2
	気管支炎及び慢性閉塞性肺疾患 (J40-J44)		24				
	喘息 (J45-J46)		219	28	136	32	4
	その他の呼吸器系の疾患 (J00-J99の残り)		432	11	6	24	16
X I	(K00-K99) 消化器系の疾患	56.4	1,222	7	19	30	20
	う蝕 (K02)		1				
	歯肉炎及び歯周疾患 (K05)		21				
	その他の歯及び歯の支持組織の障害 (K00-K01, K03-K04, K06-K08)		333			22	11
	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 (K25-K27)		31				1
	胃炎及び十二指腸炎 (K29)		5				
	肝疾患 (K70-K77)		50		1	2	
	その他の消化器系の疾患 (K00-K93の残り)		781	7	18	6	8
X II	(L00-L99) 皮膚及び皮下組織の疾患	50.1	146	7	10	14	5
X III	(M00-M99) 筋骨格系及び結合組織の疾患	48.0	199	13	35	12	3
	炎症性多発性関節障害 (M05-M14)		21			1	1
	脊柱障害 (M40-M54)		13				
	骨の密度及び構造の障害 (M80-M85)		0				
	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患 (M00-M99の残り)		165	13	35	11	2
X IV	(N00-N99) 腎尿路生殖器系の疾患	56.3	784	28	10	10	9
	糸球体疾患, 腎尿細管間質性疾患及び腎不全 (N00-N19)		263	13	6	3	3
	乳房及び女性生殖器の疾患 (N60-N98, N99. 2-N99. 3)		259				
	その他の腎尿路生殖器系の疾患 (N00-N99の残り)		262	15	4	7	6
X V	(000-099) 妊娠、分娩及び産じょく<褥>	30.6	420	0	0	0	0
	流産 (000-008)		40				
	妊娠高血圧症候群 (010-016)		7				
	単胎自然分娩 (080)		23				
	その他の妊娠, 分娩及び産じょく (020-075, 081-099)		350				
X VI	(P00-P96) 周産期に発生した病態	0.0	166	166	0	0	0
X VII	(Q00-Q99) 先天奇形、変形及び染色体異常	10.2	34	21	5	1	0
X VIII	(R00-R99) 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	21.4	109	11	45	15	7
X IX	(S00-T98) 損傷、中毒及びその他の外因の影響	43.4	828	26	173	81	41
	骨折 (S02, S12, S22, S32, S42, S52, S62, S72, S82, S92, T02, T08, T10, T12, T14. 2)		322		1	17	11
	その他の損傷, 中毒及びその他の外因の影響 (S00-T98の残り)		506	26	172	64	30
X X I	(Z00-Z99) 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	47.8	77	0	0	5	5
	正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画 (Z30-Z39)		0				
	歯の補てつ (Z46. 3-Z46. 4)		0				
	その他の健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 (Z00-Z99の残り)		77			5	5
X X II	(U00-U99) 特殊目的用コード	67.7	207	15	3	1	1
	重症急性呼吸器症候群[SARS] (U04)		0				
	その他の特殊目的用コード (U00-U99の残り)		207	15	3	1	1
	その他		—	0	0	0	0
	合計	54.9	10,060	495	670	313	150

15歳以上 20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上 60歳未満	60歳以上 65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上
22	30	16	16	22	15	15	22	21	28	31	53	79	282
5	15	4	7	6	4	2	3		1	1	3		
			2	2	2	2	6	4	5	14	20	22	97
				1						1	1		4
								1	1		2	8	12
				1	1	2	2	1	2	3	1	2	4
17	15	12	7	12	8	9	11	15	19	12	26	47	165
55	64	56	49	41	45	66	55	77	69	52	117	124	276
		1											
2	1	2	2	4	3	2		1	1		1		2
44	50	43	24	16	16	19	14	21	8	6	7	6	26
	1		1			2		1	5	1	6	3	10
				2		1							2
	2		1	2		1		7	2	2	10	8	12
9	10	10	21	17	26	41	41	47	53	43	93	107	224
2	3	3	0	2	4	10	4	8	14	11	8	13	28
1	2	5	1	5	1	8	3	13	8	6	16	20	47
					1			4	1	1	2	1	9
				2		3			1		3	2	2
1	2	5	1	3		5	3	9	6	5	11	17	36
6	8	36	31	45	63	63	47	46	50	45	57	73	157
	2	8	3	3	7	7	11	17	23	19	34	34	70
4	3	22	24	35	49	45	29	5	6	5	12	9	11
2	3	6	4	7	7	11	7	24	21	21	11	30	76
8	56	116	131	80	25	4	0	0	0	0	0	0	0
1	4	12	9	8	6								
	1	3	1	2									
	7	6	4	4	2								
7	44	95	117	66	17	4							
0	0												
0	0	0	2	0	0	1	2	0	2	0	0	0	0
1	2	0	0	1	0	1	4	1	0	0	7	3	11
17	12	13	10	9	14	16	28	29	22	38	46	57	196
5	3	3	4	6	7	8	17	18	15	26	32	25	124
12	9	10	6	3	7	8	11	11	7	12	14	32	72
4	3	3	3	3	2	8	4	8	7	6	10	2	4
4	3	3	3	3	2	8	4	8	7	6	10	2	4
1	4	6	2	0	3	2	7	5	7	3	21	32	94
1	4	6	2		3	2	7	5	7	3	21	32	94
0	0												
134	224	295	289	291	306	431	420	473	507	583	963	1,153	2,363

8. 疾病別在院日数の状況 (ICD - 10 : 項目)

項目	病名区分	年齢区分							
		平均年齢 (歳)	平均 在院日数	1歳未満	1歳以上 5歳未満	5歳以上 10歳未満	10歳以上 15歳未満	15歳以上 20歳未満	20歳以上 25歳未満
I	(A00-B00)感染症及び寄生虫症 (延べ日数(日)/患者数(人))	44.7	10.6	5.7	4.8	4.7	6.1	5.8	6.4
			3,226/303	177/31	143/30	109/23	43/7	35/6	121/19
II	(C00-D48)新生物<腫瘍> (延べ日数(日)/患者数(人))	65.7	8.5	2.0	2.0	3.3	3.3	4.2	5.7
			20,440/2,413	2/1	6/3	13/4	13/4	25/6	85/15
III	(D50-D89)血液及び造血器の疾患並び に免疫機構の障害 (延べ日数(日)/患者数(人))	61.9	15.3		5.8	5.0	6.7		4.0
			1,320/86		23/4	30/6	20/3		4/1
IV	(E00-E90)内分泌、栄養及び代謝疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	60.7	15.9	8.0	2.8	4.8	6.4	9.0	
			2,867/180	8/1	33/12	38/8	51/8	9/1	
V	(F00-F99)精神及び行動の障害 (延べ日数(日)/患者数(人))	35.7	12.3	5.0	2.0		6.8	2.0	19.0
			357/29	5/1	4/2		41/6	2/1	57/3
VI	(G00-G99)神経系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	61.6	16.9		3.3	2.0	2.2	4.0	4.0
			2,462/146		13/4	8/4	11/5	8/2	4/1
VII	(H00-H59)眼及び付属器の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	75.3	2.5		4.3	16.3			
			1,444/584		17/4	49/3			
VIII	(H60-H95)耳及び乳様突起の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	54.5	5.2	5.5	4.5	4.0		7.0	3.0
			455/87	11/2	36/8	36/9		7/1	3/1
IX	(I00-I99)循環器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	74.2	15.6		2.0	2.0	6.5		
			12,644/812		2/1	4/2	13/2		
X	(J00-J99)呼吸器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	37.6	11.4	5.0	5.5	5.2	6.8	6.9	8.4
			13,982/1,228	825/165	1,664/302	445/85	162/24	151/22	251/30
X I	(K00-K99)消化器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	56.4	8.2	2.9	1.5	2.9	3.4	3.0	4.2
			9,966/1,222	20/7	28/19	86/30	68/20	166/55	267/64
X II	(L00-L99)皮膚及び皮下組織の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	50.1	13.4	9.6	7.1	7.4	8.2	3.0	5.3
			1,952/146	67/7	71/10	104/14	41/5	6/2	16/3
X III	(M00-M99)筋骨格系及び結合組織の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	48.0	22.1	8.5	10.2	8.6	4.0	16.0	31.0
			4,401/199	111/13	356/35	103/12	12/3	16/1	62/2
X IV	(N00-N99)腎尿路生殖器系の疾患 (延べ日数(日)/患者数(人))	56.3	10.2	10.7	13.6	12.9	8.6	3.5	4.4
			7,992/784	299/28	136/10	129/10	77/9	21/6	35/8
X V	(O00-O99)妊娠、分娩及び産じょく<褥> (延べ日数(日)/患者数(人))	30.6	7.6					6.5	6.1
			3,173/420					52/8	342/56
X VI	(P00-P96)周産期に発生した病態 (延べ日数(日)/患者数(人))	0.0	11.1	11.1					
			1,842/166	1,842/166					
X VII	(Q00-Q99)先天奇形、変形及び染色体異常 (延べ日数(日)/患者数(人))	10.2	5.6	3.6	2.4	5.0			
			192/34	75/21	12/5	5/1			
X VIII	(R00-R99)症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されない (延べ日数(日)/患者数(人))	21.4	6.4	5.5	4.2	4.5	7.7	2.0	5.0
			700/109	61/11	188/45	68/15	54/7	2/1	10/2
X IX	(S00-T98)損傷、中毒及びその他の外 因の影響 (延べ日数(日)/患者数(人))	43.4	12.0	1.5	1.1	2.6	3.3	5.4	7.0
			9,895/828	39/26	186/173	213/81	136/41	91/17	84/12
X X I	(Z00-Z99)健康状態に影響を及ぼす要 因及び保健サービスの利用 (延べ日数(日)/患者数(人))	47.8	3.5			3.0	3.2	3.3	3.0
			270/77			15/5	16/5	13/4	9/3
X X II	(U00-U89)特殊目的用コード (延べ日数(日)/患者数(人))	67.7	11.3	3.3	3.3	7.0	2.0	3.0	5.3
			2,349/207	50/15	10/3	7/1	2/1	3/1	21/4
その他	(延べ日数(日)/患者数(人))	—							
総計	(延べ日数(日)/患者数(人))	54.9	10.1	7.3	4.4	4.7	5.1	4.5	6.1
			101,929/10,060	3,592/495	2,928/670	1,462/313	760/150	607/134	1,371/224

$$\cdot \text{平均在院日数(日)} = \frac{\text{入院期間延べ日数(日)}}{\text{延べ退院患者数(人)}}$$

(単位：日)

25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上 45歳未満	45歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上 60歳未満	60歳以上 65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上
4.9	4.3	7.0	9.0	7.0	7.1	6.2	7.8	17.9	11.5	16.8	20.0
39/8	13/3	56/8	81/9	56/8	64/9	37/6	78/10	143/8	311/27	503/30	1,217/61
5.1	6.7	6.2	6.0	6.2	5.8	7.7	7.8	9.5	7.7	10.0	11.0
128/25	213/32	382/62	634/106	1,052/170	980/169	1,297/168	1,488/192	2,216/234	2,766/359	3,632/364	5,508/499
11.0	4.0	42.0	3.0	15.5		11.8	20.7	19.5	11.8	23.8	16.8
11/1	4/1	42/1	3/1	62/4		59/5	62/3	39/2	153/13	405/17	403/24
7.0	13.0	10.3	9.0	10.2	13.3	17.5	13.8	25.8	13.8	19.0	21.6
7/1	26/2	31/3	9/1	51/5	93/7	263/15	166/12	258/10	249/18	475/25	1,100/51
		2.0	31.4	3.7	10.0		1.0				21.7
		2/1	157/5	11/3	10/1		3/3				65/3
16.3	6.2		10.3	10.8	12.4	12.0	6.3	22.4	19.1	24.1	22.8
49/3	31/5		31/3	130/12	99/8	72/6	25/4	358/16	324/17	409/17	890/39
2.0			4.0	2.0	2.7	2.6	2.7	2.2	2.4	2.3	2.4
4/2			4/1	4/2	38/14	34/13	57/21	113/51	214/91	367/159	543/223
7.0			7.0	4.8	5.8	6.3	6.8	3.4	6.0	7.6	4.5
7/1			7/1	19/4	29/5	19/3	34/5	24/7	72/12	61/8	90/20
	2.0	6.5	4.4	9.4	7.4	10.1	11.1	14.9	12.6	13.7	20.4
	2/1	52/8	31/7	273/29	229/31	495/49	556/50	940/63	1,145/91	1,787/130	7,115/348
6.9	6.5	6.1	7.2	6.7	7.4	12.0	10.3	12.1	15.2	17.9	23.5
111/16	104/16	135/22	108/15	101/15	163/22	253/21	288/28	375/31	805/53	1,417/79	6,624/282
3.5	4.3	5.1	4.9	7.1	7.0	11.5	7.3	7.5	10.1	11.8	11.7
198/56	212/49	209/41	221/45	468/66	384/55	884/77	501/69	391/52	1,178/117	1,462/124	3,223/276
10.0		2.5	5.5	11.2	6.8	13.1	17.7	13.3	8.1	26.7	19.3
30/3	/	5/2	22/4	112/10	27/4	105/8	248/14	146/11	65/8	347/13	540/28
12.8	2.0	24.0	10.0	9.0	27.3	29.4	20.9	17.0	23.0	28.9	38.2
64/5	2/1	120/5	10/1	72/8	82/3	382/13	167/8	102/6	368/16	577/20	1,795/47
6.0	3.5	3.3	4.3	5.9	8.8	7.4	6.6	13.5	16.0	10.8	17.7
217/36	109/31	149/45	274/63	369/63	414/47	342/46	328/50	608/45	913/57	788/73	2,784/157
8.2	8.0	7.2	6.6	8.8							
956/116	1,045/131	579/80	164/25	35/4							
	3.0			5.0	9.0		35.5				
	6/2			5/1	18/2		71/2				
		9.0		6.0	4.5	15.0			7.4	15.3	15.5
		9/1		6/1	18/4	15/1			52/7	46/3	171/11
8.5	8.4	7.6	9.2	15.6	11.6	10.6	13.5	19.5	20.2	19.7	24.4
110/13	84/10	68/9	129/14	249/16	326/28	308/29	297/22	740/38	931/46	1,124/57	4,780/196
3.0	3.0	3.3	3.0	3.5	4.5	3.0	6.1	3.7	3.2	2.5	2.8
9/3	9/3	10/3	6/2	28/8	18/4	24/8	43/7	22/6	32/10	5/2	11/4
4.7	12.0		5.7	5.0	7.1	6.0	8.0	10.7	13.6	12.9	13.9
28/6	24/2		17/3	10/2	50/7	30/5	56/7	32/3	286/21	413/32	1,310/94
6.7	6.5	6.4	6.2	7.2	7.2	9.8	8.8	11.2	10.2	12.0	16.2
1,968/295	1,884/289	1,849/291	1,908/306	3,113/431	3,042/420	4,619/473	4,468/507	6,507/583	9,864/963	13,818/1,153	38,169/2,363

9. 二次医療圏別（悪性）新生物退院患者数（ICD-10：小分類）

ICD	地域 小分類項目	県央						横浜西部						
		大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	愛川町	小計	保土ヶ谷区	旭区	戸塚区	泉区	瀬谷区	小計
C00- C14	口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物	7						7					2	2
	舌のその他及び位不明の悪性新生物<腫瘍>(C02)	3						3					2	2
	歯肉の悪性新生物<腫瘍>(C03)	3						3						
	中咽頭の悪性新生物<腫瘍>(C10)	1						1						
C15	食道の悪性新生物	16	3	5				24						
C16	胃の悪性新生物	99	2		3			104					4	4
C17, C26	その他の消化器の悪性新生物	3						3						
	小腸の悪性新生物<腫瘍>(C17)	3						3						
C18	結腸の悪性新生物	113	7	9	2			131					11	11
C19- C20	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	46	9	3	2			60		1				1
	直腸S状結腸移行部の悪性新生物<腫瘍>(C19)	8	1					9						
	直腸の悪性新生物<腫瘍>(C20)	38	8	3	2			51		1				1
C22	肝及び肝内胆管の悪性新生物	19	3		1			23				1		1
C23- C24	胆のう及びその他の胆道の悪性新生物	9			1			10						
	胆のう<囊>の悪性新生物<腫瘍>(C23)	3						3						
	その他及び部位不明の胆道の悪性新生物<腫瘍>(C24)	6			1			7						
C25	膵の悪性新生物	21	1		1			23			3		2	5
C33- C34	気管、気管支及び肺の悪性新生物	203	12	15	3		2	235				4	7	11
	気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>(C34)	203	12	15	3		2	235				4	7	11
C44	その他の皮膚の悪性新生物	9	2	1				12					1	1
C45- C49	中皮及び軟部組織の悪性新生物	18						18						
	中皮腫(C45)	4						4						
	後腹膜及び腹膜の悪性新生物<腫瘍>(C48)	13						13						
	その他の結合組織及び軟部組織の悪性新生物<腫瘍>(C49)	1						1						
C50	乳房の悪性新生物	153	18	8	4	1		184		2		1	11	14
C51- C52, C57- C58	その他の女性生殖器の悪性新生物				2			2						
	その他及び部位不明の女性生殖器の悪性新生物<腫瘍>(C57)				2			2						
C53	子宮頸(部)の悪性新生物	6			3	5		14						
C54	子宮体(部)の悪性新生物	69	15	9	8	3		104		1			1	2
C56	卵巣の悪性新生物	28	1	2	5	2		38				2	2	4
C60, C62- C63	その他の男性生殖器の悪性新生物	3	1		1			5						
	精巣<睾丸>の悪性新生物<腫瘍>(C62)	3			1			4						
	その他及び部位不明の男性生殖器の悪性新生物<腫瘍>(C63)		1					1						
C61	前立腺の悪性新生物	181	15	7	4			207	1	2			11	14
C64- C65	腎及び腎盂の悪性新生物	18			1			19					1	1
	腎盂を除く腎の悪性新生物<腫瘍>(C64)	7			1			8					1	1
	腎盂の悪性新生物<腫瘍>(C65)	11						11						
C66, C 68	その他の尿路の悪性新生物	21						21					3	3
	尿管の悪性新生物<腫瘍>(C66)	21						21					3	3
C67	膀胱の悪性新生物	48	3	4	2			57					4	4
C70- C72, C75.1- C75.3	中枢神経系の悪性新生物	2						2						
	脳の悪性新生物<腫瘍>(C71)	2						2						
C81	ホジキン病	4						4						
C82- C85	非ホジキンリンパ腫	51	6	4	1			62					2	2
	ろ<濾>胞性リンパ腫(C82)	7	1	2				10						
	非ろ<濾>胞性リンパ腫(C83)	32	5	2	1			40					2	2
	成熟T/NK細胞リンパ腫(C84)	4						4						
	非ホジキン<non-Hodgkin>リンパ腫のその他及び詳細不明の型(C85)	3						3						
	T/NK細胞リンパ腫のその他の明示された型(C86)	5						5						
C88- C90, C 96	その他のリンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物	19	4	1	2			26		2				2
	悪性免疫増殖性疾患(C88)	2						2						
	多発性骨髄腫及び悪性形質細胞性新生物<腫瘍>(C90)	17	4	1	2			24		2				2
C91- C95	白血病	20	2	1				23				3	1	4
	リンパ性白血病(C91)	5	2					7				1		1
	骨髄性白血病(C92)	9		1				10				1	1	2
	細胞型不明の白血病(C95)	2						2				1		1
	単球性白血病(C93)	4						4						
C00- C97の 残り	その他の悪性新生物	53	2	3	2	1		61					2	2
	リンパ節の続発性及び部位不明の悪性新生物<腫瘍>(C77)	6	1	1				8						
	呼吸器及び消化器の続発性悪性新生物<腫瘍>(C78)	34		2	1			37					1	1
	その他の部位及び部位不明の続発性悪性新生物<腫瘍>(C79)	9	1		1	1		12						
	悪性新生物<腫瘍>, 部位が明示されていないもの(C80)	4						4					1	1
C73	甲状腺の悪性新生物	1						1						
C00-C97	悪性新生物<腫瘍>合計	1,240	106	75	50	7	2	1,480	1	8	3	11	65	88

(単位：人)

相模原		湘南東部				湘南西部			横浜北部		横浜南部		川崎南部		県外	総計
相模原市	小計	藤沢市	茅ヶ崎市	寒川町	小計	平塚市	秦野市	小計	緑区	小計	港南区	小計	中原区	小計		
																9
																5
																3
																1
																24
													1	1	1	110
																3
																3
3	3														2	147
1	1															62
																9
1	1															53
1	1														1	26
															1	11
															1	3
															1	8
																28
5	5															251
5	5															251
																13
																18
																4
																13
																1
12	12	1			1		1	1							1	213
																2
																2
																14
5	5					1		1							4	116
		1			1										1	44
																5
																4
																1
2	2	3			3										1	227
4	4															24
4	4															13
																11
															1	25
															1	25
2	2	1			1										1	65
																2
																2
																4
14	14								1	1					3	82
									1	1						11
14	14														3	59
																4
																3
																5
3	3										1	1				32
2	2															4
1	1										1	1				28
4	4										1	1				32
1	1															9
3	3										1	1				16
																3
																4
																63
																8
																38
																12
																5
																1
56	56	6	0	0	6	1	1	2	1	1	2	2	1	1	17	1,653

地域		県央						横浜西部						
ICD	小分類項目	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	愛川町	小計	保土ヶ谷区	旭区	戸塚区	泉区	瀬谷区	小計
D06	子宮頸（部）の上皮内癌	2						2						
D00- D05, D 07- D09	その他の上皮内新生物	82	3	2				87				1	10	11
	その他及び部位不明の消化器の上皮内癌(D01)	22	2					24					2	2
	中耳及び呼吸器系の上皮内癌(D02)	1						1						
	皮膚の上皮内癌(D04)	8						8					1	1
	乳房の上皮内癌(D05)	11						11				1	1	2
	その他及び部位不明の上皮内癌(D09)	40	1	2				43					6	6
D22- D23	皮膚の良性新生物	11						11					2	2
	メラニン細胞性母斑(D22)	4						4					1	1
	皮膚のその他の良性新生物<腫瘍>(D23)	7						7					1	1
D24	乳房の良性新生物	5	2					7					2	2
D25	子宮平滑筋腫	96	21	16	26	10	2	171	2	8		2	17	29
D27	卵巣の良性新生物	51	12	4	6	8		81		2		1	3	6
D30	腎尿路の良性新生物	1						1		1				1
D32- D33, D35, 2- D35, 4, D42- D43, D44, 3- D44, 5	中枢神経系のその他の新生物	5						5						
	髄膜の良性新生物<腫瘍>(D32)	4						4						
	脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D43)	1						1						
D00- D48の 残り	その他の新生物	260	21	7	3			291				2	11	13
	口腔及び咽頭の良性新生物<腫瘍>(D10)	1						1						
	大唾液腺の良性新生物<腫瘍>(D11)	6			1			7						
	結腸, 直腸, 肛門及び肛門管の良性新生物<腫瘍>(D12)	194	12	6	1			213				1	5	6
	消化器系のその他及び部位不明の良性新生物<腫瘍>(D13)	5						5						
	中耳及び呼吸器系の良性新生物<腫瘍>(D14)	2						2						
	骨及び関節軟骨の良性新生物<腫瘍>(D16)	3						3					1	1
	良性脂肪腫性新生物<腫瘍>(脂肪腫を含む)(D17)	18	1	1				20						
	血管腫及びリンパ管腫, 全ての部位(D18)	4						4						
	結合組織及びその他の軟部組織のその他の良性新生物<腫瘍>(D21)		1					1						
	その他の及び部位不明の良性新生物<腫瘍>(D36)												1	1
	口腔及び消化器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D37)	2	1					3						
	中耳, 呼吸器及び胸腔内臓器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D38)	1	1					2						
	女性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D39)	3	1					4						
	腎尿路の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D41)		1					1					1	1
	骨髄異形成症候群(D46)	14	2					16				1	2	3
	リンパ組織, 造血組織及び関連組織の性状不詳又は不明のその他の新生物<腫瘍>(D47)	2						2						
	その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D48)	5	1		1			7						
	男性生殖器の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>(D40)												1	1
D00-D48	上皮内新生物<腫瘍>, 良性新生物<腫瘍>, 性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>	513	59	29	35	18	2	656	2	11	0	6	45	64
合計		1,753	165	104	85	25	4	2,136	3	19	3	17	110	152

・ 合計が0の二次医療圏、市町村は表示を省略しました。

相模原		湘南東部				湘南西部			横浜北部		横浜南部		川崎南部		県外	総計
相模原市	小計	藤沢市	茅ヶ崎市	寒川町	小計	平塚市	秦野市	小計	緑区	小計	港南区	小計	中原区	小計		
							1	1								3
1	1														2	101
																26
																1
																9
1	1														1	15
															1	50
																13
																5
																8
															1	10
10	10	1	1	1	3		1	1							3	217
5	5	1			1										2	95
																2
																5
																4
																1
5	5		1		1										4	314
																1
																7
2	2		1		1											222
1	1															6
																2
															1	5
															1	21
																4
																1
															1	4
															1	2
																4
																2
2	2														1	22
																2
																7
																1
21	21	2	2	1	5		2	2	0	0	0	0	0	0	12	760
77	77	8	2	1	11	1	3	4	1	1	2	2	1	1	29	2,413

・二次医療圏

- 県 央 (大和市, 座間市, 綾瀬市, 海老名市, 厚木市, 愛川町, 清川村)
- 横浜西部 (西区, 保土ヶ谷区, 旭区, 戸塚区, 泉区, 瀬谷区)
- 相模原 (相模原市)
- 湘南東部 (藤沢市, 茅ヶ崎市, 寒川町)
- 湘南西部 (平塚市, 秦野市, 伊勢原市, 大磯町, 二宮町)
- 横浜北部 (鶴見区, 神奈川区, 港北区, 緑区, 青葉区, 都筑区)
- 川崎北部 (高津区, 宮前区, 多摩区, 麻生区)
- 横浜南部 (中区, 南区, 港南区, 磯子区, 金沢区, 栄区)
- 県 西 (小田原市, 南足柄市, 中井町, 大井町, 松田町, 山北町, 開成町, 箱根町, 真鶴町, 湯河原町)
- 川崎南部 (川崎区, 幸区, 中原区)
- 横須賀・三浦 (横須賀市, 鎌倉市, 逗子市, 三浦市, 葉山町)

二次医療圏別（悪性）新生物退院患者数（ICD-10：小分類）
D分類の新生物（院内がん登録対象病名及び参考病名）

地域		県央							横浜西部					
ICD	小分類項目	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	厚木市	愛川町	小計	保土ヶ谷区	旭区	戸塚区	泉区	瀬谷区	小計
D06	子宮頸（部）の上皮内癌	2						2						
D00- D05, D 07- D09	その他の上皮内新生物	82	3	2				87				1	10	11
	その他及び部位不明の上皮内癌(D09)	40	1	2				43					6	6
	皮膚の上皮内癌(D04)	8						8					1	1
	乳房の上皮内癌(D05)	11						11				1	1	2
	その他及び部位不明の消化器の上皮内癌(D01)	22	2					24					2	2
	中耳及び呼吸器系の上皮内癌(D02)	1						1						
D00-D09	上皮内新生物<腫瘍>合計	84	3	2	0	0	0	89	0	0	0	1	10	11
D32	髄膜の良性新生物<腫瘍>	4						4						
D43	脳及び中枢神経系の性状不詳又は不明の新生物<腫瘍>	1						1						
D46	骨髄異形成症候群	14	2					16				1	2	3
D471	慢性骨髄性増殖性疾患	1						1						
D474	骨髄線維症	1						1						

- ・院内がん登録は、ICD-0-3の分類のため全てを一致させることは困難ですが、おおよそ該当患者が把握できるようにしました。登録対象は、上皮内癌もしくは悪性、原発部位が登録の対象です。ただし、脳腫瘍に関しては原則的に良性であっても登録対象となります。良性の脳腫瘍として（D32, D33, D35. 2-D35. 4, D42, D43, D44. 3-D44. 5）を該当コードとしました。
- ・血液疾患として真正赤血球増加症（D45）、骨髄異形成症候群（D46）、リンパ組織、造血組織および関連組織の性状不詳または不明のその他の新生物（D47. 1, D47. 3-D47. 9）を該当コードとしました。

相模原		湘南東部				湘南西部			横浜北部		横浜南部		川崎南部		県外	総計
相模原市	小計	藤沢市	茅ヶ崎市	寒川町	小計	平塚市	秦野市	小計	緑区	小計	港南区	小計	中原区	小計		
							1	1								3
1	1														2	101
															1	50
																9
1	1														1	15
																26
																1
1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	104
																4
																1
2	2														1	22
																1
																1

10. 外来患者数（入院患者の外来受診を含む）

（単位：人・日）

科目	年度 区分	令和4年度				令和5年度			
		延患者数	1日平均 患者数	実患者数	1人平均 受診日数	延患者数	1日平均 患者数	実患者数	1人平均 受診日数
内科		5,714	23.5	4,168	1.4	3,756	15.5	2,620	1.4
消化器内科		15,745	64.8	10,879		15,458	63.6	10,926	
循環器内科		10,251	42.2	8,372		9,739	40.1	8,265	
呼吸器内科		7,273	29.9	5,208		8,235	33.9	6,321	
脳神経内科		3,795	15.6	3,264	1.4	4,114	16.9	3,571	1.4
血液・腫瘍内科		6,202	25.5	3,605		7,084	29.2	3,901	
腎臓内科		6,280	25.8	4,502		5,971	24.6	4,600	
リウマチ科		6,443	26.5	5,568		6,091	25.1	5,402	
糖尿病・内分泌内科		7,558	31.1	4,951		8,343	34.3	5,191	
精神科		6,715	27.6	4,990	1.3	6,524	26.8	4,642	1.4
皮膚科		12,540	51.6	9,732	1.3	11,837	48.7	8,971	1.3
乳腺外科		7,526	31.0	5,184	1.5	6,834	28.1	5,146	1.3
外科		5,414	22.3	3,587	1.5	5,540	22.8	3,684	1.5
心臓血管外科		2,378	9.8	2,013	1.2	2,349	9.7	2,007	1.2
呼吸器外科		1,535	6.3	1,115	1.4	1,357	5.6	1,078	1.3
形成外科		2,331	9.6	1,722	1.4	1,911	7.9	1,405	1.4
脳神経外科		3,436	14.1	2,937	1.2	3,364	13.8	2,870	1.2
整形外科		16,607	68.3	11,028	1.5	16,572	68.2	10,801	1.5
泌尿器科		12,275	50.5	9,312	1.3	11,745	48.3	8,892	1.3
耳鼻いんこう科		8,568	35.3	6,658	1.3	7,364	30.3	5,894	1.2
眼科		9,225	38.0	7,172	1.3	9,188	37.8	7,223	1.3
小児科		15,116	62.2	12,385	1.2	13,962	57.5	11,469	1.2
産婦人科		20,465	84.2	14,277	1.4	19,739	81.2	13,464	1.5
放射線診療科		1,473	6.1	1,469	1.0	1,566	6.4	1,563	1.0
放射線治療科		6,900	28.4	1,092	6.3	6,067	25.0	1,108	5.5
麻酔科		115	0.5	69	1.7	339	1.4	168	2.0
歯科口腔外科		10,977	45.2	7,912	1.4	11,155	45.9	8,028	1.4
合計		212,857	823.9	153,171	1.4	206,204	848.6	149,210	1.4

11. 外来患者地域別実患者数

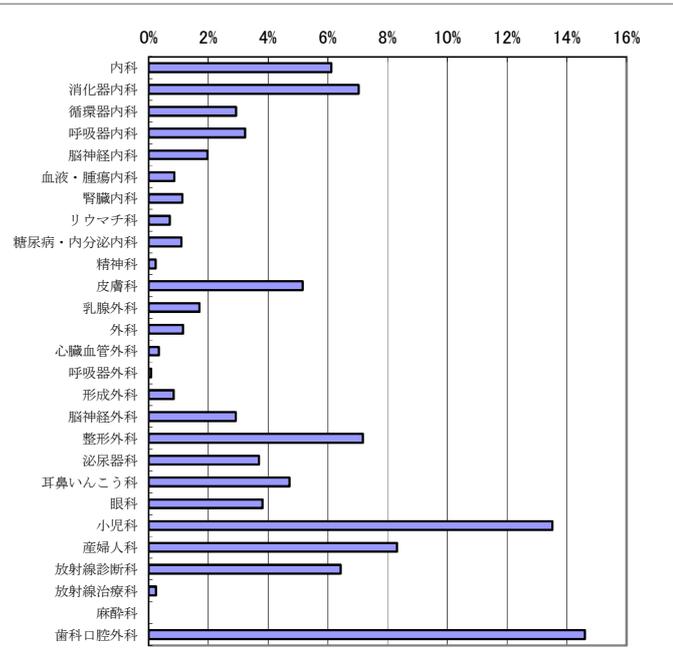
（単位：人）

地域 月別	地域別							合計
	大和市	綾瀬市	座間市	海老名市	横浜市	その他の 県内	県外	
5 / 4	8,835	510	810	273	749	677	161	12,015
5	8,860	562	802	300	704	646	168	12,042
6	9,525	588	875	321	715	727	166	12,917
7	9,407	599	864	304	678	696	172	12,720
8	9,351	583	871	302	704	677	167	12,655
9	9,434	555	834	311	683	680	186	12,683
10	9,431	555	818	299	750	704	169	12,726
11	9,010	557	759	304	691	652	157	12,130
12	9,475	585	841	310	716	681	175	12,783
6 / 1	8,919	531	767	300	712	659	157	12,045
2	8,610	548	759	282	685	625	169	11,678
3	9,438	578	843	339	728	715	175	12,816
合計	110,295	6,751	9,843	3,645	8,515	8,139	2,022	149,210
割合	73.9%	4.5%	6.6%	2.4%	5.7%	5.5%	1.4%	100.0%

1 2. 科別新患・再来外来患者数の比較

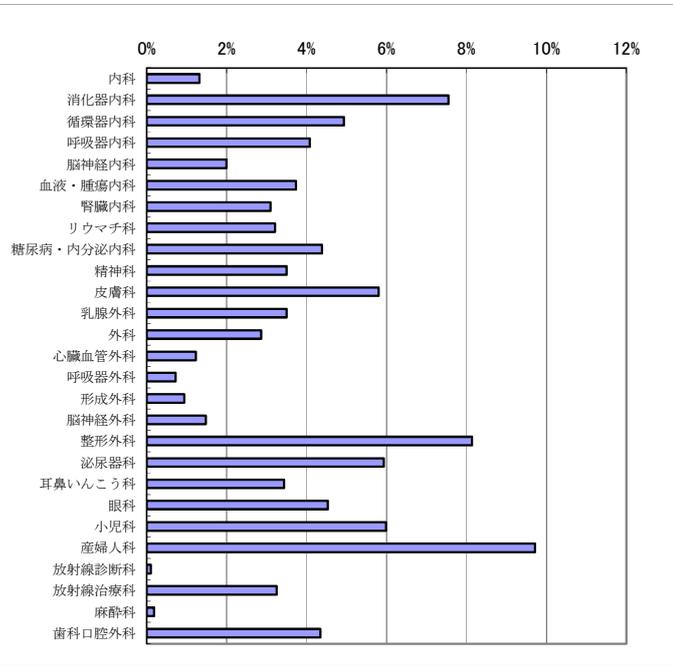
(1) 新患

科 目	人数 (人)	割合
内科	1,311	6.1%
消化器内科	1,505	7.0%
循環器内科	627	2.9%
呼吸器内科	691	3.2%
脳神経内科	422	2.0%
血液・腫瘍内科	183	0.9%
腎臓内科	241	1.1%
リウマチ科	153	0.7%
糖尿病・内分泌内科	235	1.1%
精神科	50	0.2%
皮膚科	1,105	5.2%
乳腺外科	365	1.7%
外科	247	1.2%
心臓血管外科	73	0.3%
呼吸器外科	17	0.1%
形成外科	180	0.8%
脳神経外科	624	2.9%
整形外科	1,537	7.2%
泌尿器科	791	3.7%
耳鼻いんこう科	1,009	4.7%
眼科	817	3.8%
小児科	2,894	13.5%
産婦人科	1,782	8.3%
放射線診断科	1,377	6.4%
放射線治療科	53	0.2%
麻酔科	0	0.0%
歯科口腔外科	3,129	14.6%
合 計	21,418	100.0%



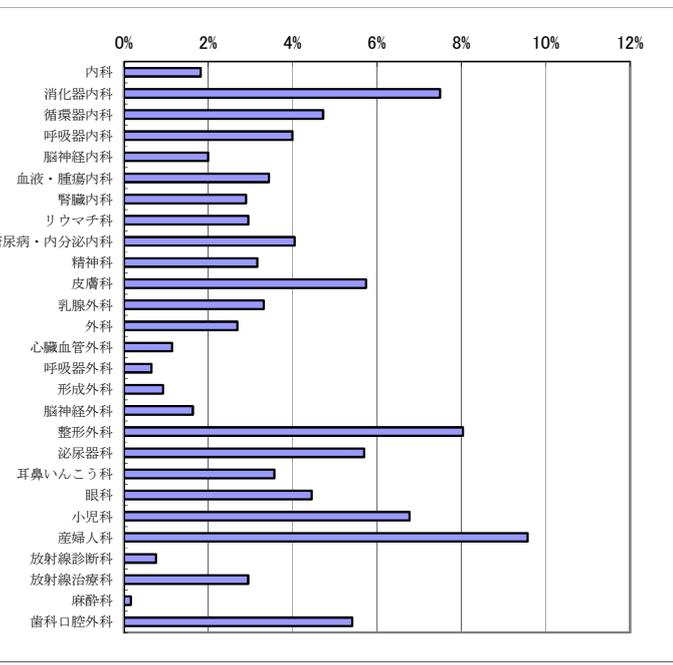
(2) 再来

科 目	人数 (人)	割合
内科	2,445	1.3%
消化器内科	13,953	7.6%
循環器内科	9,112	4.9%
呼吸器内科	7,544	4.1%
脳神経内科	3,692	2.0%
血液・腫瘍内科	6,901	3.7%
腎臓内科	5,730	3.1%
リウマチ科	5,938	3.2%
糖尿病・内分泌内科	8,108	4.4%
精神科	6,474	3.5%
皮膚科	10,732	5.8%
乳腺外科	6,469	3.5%
外科	5,293	2.9%
心臓血管外科	2,276	1.2%
呼吸器外科	1,340	0.7%
形成外科	1,731	0.9%
脳神経外科	2,740	1.5%
整形外科	15,035	8.1%
泌尿器科	10,954	5.9%
耳鼻いんこう科	6,355	3.4%
眼科	8,371	4.5%
小児科	11,068	6.0%
産婦人科	17,957	9.7%
放射線診断科	189	0.1%
放射線治療科	6,014	3.3%
麻酔科	339	0.2%
歯科口腔外科	8,026	4.3%
合 計	184,786	100.0%



(3) 合計

科 目	人数 (人)	割合
内科	3,756	1.8%
消化器内科	15,458	7.5%
循環器内科	9,739	4.7%
呼吸器内科	8,235	4.0%
脳神経内科	4,114	2.0%
血液・腫瘍内科	7,084	3.4%
腎臓内科	5,971	2.9%
リウマチ科	6,091	3.0%
糖尿病・内分泌内科	8,343	4.0%
精神科	6,524	3.2%
皮膚科	11,837	5.7%
乳腺外科	6,834	3.3%
外科	5,540	2.7%
心臓血管外科	2,349	1.1%
呼吸器外科	1,357	0.7%
形成外科	1,911	0.9%
脳神経外科	3,364	1.6%
整形外科	16,572	8.0%
泌尿器科	11,745	5.7%
耳鼻いんこう科	7,364	3.6%
眼科	9,188	4.5%
小児科	13,962	6.8%
産婦人科	19,739	9.6%
放射線診断科	1,566	0.8%
放射線治療科	6,067	2.9%
麻酔科	339	0.2%
歯科口腔外科	11,155	5.4%
合 計	206,204	100.0%



1 3. 対前年度外来患者数の比較

新患	- 1,175人	(- 5.2%)
再来	- 5,478人	(- 2.9%)
延数	- 6,653人	(- 3.1%)

科目	内科	消化器内科	循環器内科	呼吸器内科	脳神経内科	血液・腫瘍内科	腎臓内科	リウマチ科	糖尿病・内分泌内科	精神科	皮膚科	乳腺外科	外科
新患	△ 44.4	△ 6.5	△ 3.7	77.6	7.4	△ 23.8	26.8	△ 1.3	39.1	△ 55.8	3.4	57.3	7.4
再来	△ 27.1	△ 1.3	△ 5.1	9.6	8.5	15.7	△ 5.9	△ 5.6	9.7	△ 1.9	△ 6.4	△ 11.3	2.1

1 4. 地区別外来患者数 (延人数)

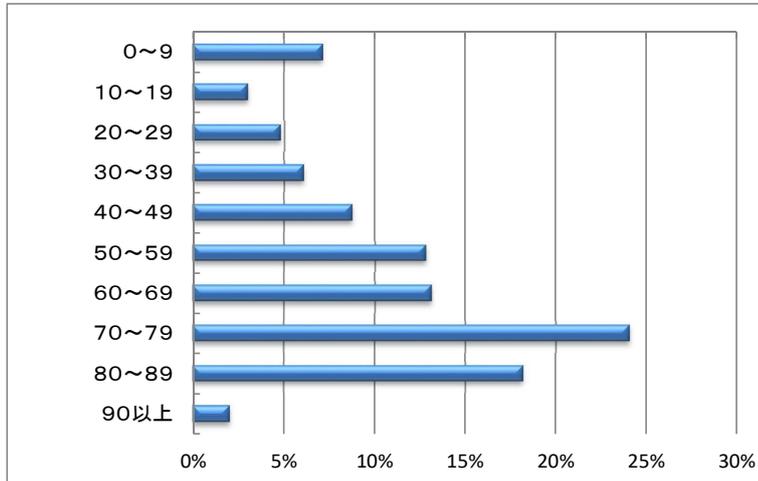
地区	市内	綾瀬市	海老名市	座間市	相模原市	藤沢市	横浜市 (旭・瀬谷・緑・戸塚)	他横浜市及び 他県内	町田市	都内 その他	県外 その他	合計
人数	152,437	9,485	5,190	13,496	4,774	1,610	11,453	5,046	1,221	683	809	206,204
構成比	73.9%	4.6%	2.5%	6.5%	2.3%	0.8%	5.6%	2.4%	0.6%	0.3%	0.4%	100.0%

(1) 市内の地域別 (延人数)

地区	上草柳	上和田	桜森	下草柳	下鶴間	下和田	草柳	代官	中央	中央林間	つきみ野	鶴間	西鶴間
人数	12,071	7,495	2,607	13	20,037	2,418	2,015	2,178	6,619	8,523	6,554	6,989	13,646
構成比	7.9%	4.9%	1.7%	0.0%	13.1%	1.6%	1.3%	1.4%	4.3%	5.6%	4.3%	4.6%	9.0%

地区	柳橋	大和東	大和南	南林間	林間	渋谷	中央林 西	合計
人数	4,497	2,993	1,588	12,057	4,164	2,934	3,081	152,437
構成比	3.0%	2.0%	1.0%	7.9%	2.7%	1.9%	2.0%	100.0%

1 5. 外来患者年代別内訳 (延人数)



年代	人数	構成比
0~9	14,728	7.1%
10~19	6,210	3.0%
20~29	9,905	4.8%
30~39	12,544	6.1%
40~49	18,011	8.8%
50~59	26,456	12.8%
60~69	27,061	13.1%
70~79	49,637	24.1%
80~89	37,515	18.2%
90以上	4,137	2.0%
合計	206,204	100.0%

(単位：%)

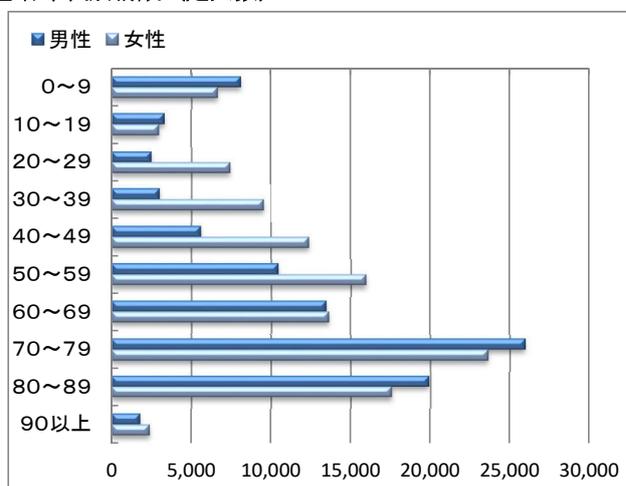
心臓血管外科	呼吸器外科	形成外科	脳神経外科	整形外科	泌尿器科	耳鼻いんこう科	眼科	小児科	産婦人科	放射線診断科	放射線治療科	麻酔科	歯科口腔外科	合計
△ 18.0	△ 29.2	△ 17.4	△ 8.5	△ 8.0	△ 2.0	△ 8.5	1.1	△ 5.6	△ 3.6	8.4	△ 13.1	0.0	△ 0.6	△ 5.2
△ 0.6	△ 11.3	△ 18.1	△ 0.5	0.7	△ 4.5	△ 14.9	△ 0.5	△ 8.1	△ 3.5	△ 6.9	△ 12.1	194.8	2.5	△ 2.9

深見	深見台	深見西	深見東	福田
4,924	3,150	6,646	1,589	13,649
3.2%	2.1%	4.4%	1.0%	9.0%

(2) 横浜市の地域別(延人数)

地区	旭区	瀬谷区	戸塚区	緑区	その他	合計
人数	1,148	9,990	79	236	2,730	14,183
構成比	8.1%	70.4%	0.6%	1.7%	19.2%	100.0%

外来患者年代別構成(延人数)



年代	男性	女性
0~9	8,092	6,636
10~19	3,276	2,934
20~29	2,487	7,418
30~39	3,003	9,541
40~49	5,604	12,407
50~59	10,485	15,971
60~69	13,439	13,622
70~79	25,985	23,652
80~89	19,921	17,594
90以上	1,771	2,366
合計	94,063	112,141

16. 外来年齢別患者数（延人数）

年月 年齢	5年 4月	5年 5月	5年 6月	5年 7月	5年 8月	5年 9月	5年 10月
0～ 1	453	505	670	619	485	462	470
2～ 5	393	476	596	561	412	419	407
6～ 9	290	279	329	336	362	274	262
10～14	268	266	280	295	398	261	257
15～19	188	205	220	205	368	225	199
20～24	347	345	377	295	385	373	331
25～29	487	452	550	505	603	510	450
30～34	521	553	560	482	498	497	553
35～39	535	523	589	577	573	511	520
40～44	630	607	647	660	646	639	705
45～49	924	918	888	1,053	955	888	876
50～54	1,020	1,086	1,124	1,081	1,166	1,150	1,165
55～59	984	990	1,095	970	1,182	1,133	1,116
60～64	950	1,013	1,115	1,051	1,050	1,038	1,061
65～69	1,201	1,217	1,348	1,255	1,138	1,125	1,255
小 計	9,191	9,435	10,388	9,945	10,221	9,505	9,627
70～74	1,863	1,856	2,027	1,847	1,893	1,974	2,104
75～79	2,111	2,205	2,233	2,229	2,250	2,216	2,429
80～84	1,927	1,893	2,144	2,055	2,190	2,200	2,329
85～89	1,122	1,011	1,038	1,036	940	1,062	960
90～94	302	268	265	272	338	251	310
95以上	84	71	65	67	57	70	79
小 計	7,409	7,304	7,772	7,506	7,668	7,773	8,211
合 計	16,600	16,739	18,160	17,451	17,889	17,278	17,838

(単位：人)

5年 11月	5年 12月	6年 1月	6年 2月	6年 3月	計	割合
461	404	427	402	462	5,820	2.8%
411	416	338	322	458	5,209	2.5%
294	364	292	275	342	3,699	1.8%
297	318	257	255	337	3,489	1.7%
180	234	182	231	284	2,721	1.3%
328	320	297	286	314	3,998	1.9%
417	489	455	526	463	5,907	2.9%
519	502	493	466	448	6,092	3.0%
482	499	525	558	560	6,452	3.1%
593	581	505	540	542	7,295	3.5%
813	873	842	786	900	10,716	5.2%
1,072	1,099	1,152	1,030	1,044	13,189	6.4%
1,061	1,205	1,255	1,138	1,138	13,267	6.4%
1,042	1,014	1,019	976	1,053	12,382	6.0%
1,243	1,205	1,228	1,157	1,307	14,679	7.1%
9,213	9,523	9,267	8,948	9,652	114,915	60.9%
1,884	1,897	1,767	1,803	1,848	22,763	11.0%
2,317	2,293	2,094	2,149	2,348	26,874	13.0%
2,133	2,270	1,989	2,010	2,121	25,261	12.3%
1,036	1,025	1,017	957	1,050	12,254	5.9%
284	301	245	239	269	3,344	1.6%
68	53	50	46	83	793	0.4%
7,722	7,839	7,162	7,204	7,719	91,289	39.1%
16,935	17,362	16,429	16,152	17,371	206,204	100.0%

17. 救急患者取扱状況

(単位：人)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
科別	内科	6,630	5,612	4,114
	小児科	3,928	4,165	3,316
	外科	232	232	209
	整形外科	1,097	1,194	1,178
	脳神経外科	815	748	775
	皮膚科	192	197	180
	泌尿器科	402	456	396
	産婦人科	1,075	972	890
	眼科	55	64	49
	耳鼻いんこう科・他	766	864	1,012
	小計	15,192	14,504	12,119
うち入院したもの		2,944	3,194	3,390
うち転送したもの		56	61	60
受診時間	0～9	1,923	2,310	2,151
	9～12	4,619	4,161	2,242
	12～17	5,527	4,407	4,333
	17～24	3,123	3,626	3,393
交通事故	重傷	9	3	7
	中等傷	9	6	9
	軽傷	120	167	133
	小計	138	176	149
交通以外事故	一般負傷	1,218	1,283	1,278
	急病	13,611	12,825	10,510
	分娩等	225	220	182
	その他	0	0	0
	小計	15,054	14,328	11,970
性別	男性	7,520	7,133	5,957
	女性	7,672	7,371	6,162
年齢	0歳児	660	764	667
	幼児	2,626	2,863	2,193
	小中学生	1,212	1,144	997
	15歳～59歳	5,831	4,754	3,266
	60歳以上	4,863	4,979	4,996
来院方法	救急車	3,592	4,396	4,871
	その他	11,600	10,108	7,248
外来患者延数		208,496	212,857	206,204

18. 病診連携事業の状況（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

(1) 開放病床の状況 15床

(2) 開放病床の利用状況

区分 \ 年月	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計*平均
新入院患者数（人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
延患者数（人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
1日平均患者数（人）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均在院日数（日）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
病床利用率（%）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

1日平均患者 = 延患者数 / 日数

平均在院日数 = 延患者数 / (0.5 × (入院患者数 + 退院患者数))

病床利用率 = 延患者数 / (15床 × 日数)

(3) 高度医療機器共同利用の状況

区分 \ 年月	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計
C T	55	60	96	96	67	89	76	77	65	62	53	68	864
M R I	49	42	53	54	32	41	50	49	43	41	41	48	543
核 医 学	16	16	17	4	14	11	23	18	13	13	17	19	181
胃・大腸内視鏡	1	4	3	2	2	1	1	5	2	3	4	1	29
脳波検査	8	2	4	1	1	1	0	3	1	5	2	3	31
エコー	15	9	19	10	11	16	17	21	14	18	10	18	178
その他	2	0	0	0	0	2	0	0	1	0	0	2	7
合 計	146	133	192	167	127	161	167	173	139	142	127	159	1,833

(4) CR利用状況

区分 \ 年月	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計
C R	61	114	5	8	2	8	10	0	0	0	0	0	208

(5) 紹介患者の状況

【紹介率】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R3	80.2%	76.6%	77.5%	76.5%	62.6%	74.1%	90.7%	86.6%	93.0%	70.1%	71.9%	76.0%	77.7%
R4	68.3%	70.8%	74.0%	54.0%	59.6%	76.1%	78.9%	77.5%	76.4%	72.4%	80.8%	80.6%	71.8%
R5	83.0%	76.2%	77.6%	76.8%	73.0%	78.6%	81.0%	82.3%	79.1%	76.2%	81.1%	81.7%	78.7%

【逆紹介率】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R3	72.1%	69.2%	68.3%	67.6%	64.7%	72.6%	77.7%	74.1%	93.4%	68.7%	74.5%	81.7%	73.3%
R4	73.7%	71.2%	72.8%	56.7%	65.3%	71.1%	75.9%	80.3%	85.5%	79.2%	95.5%	105.3%	76.8%
R5	83.3%	72.6%	69.8%	73.7%	72.9%	77.7%	70.5%	71.4%	81.4%	77.4%	99.0%	109.6%	79.2%

【紹介患者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R3	1,469	1,289	1,594	1,478	1,347	1,314	1,585	1,588	1,553	1,281	1,075	1,351	16,924
R4	1,134	1,162	1,310	1,085	984	1,219	1,205	1,176	1,087	1,052	1,114	1,249	13,777
R5	1,143	1,191	1,391	1,265	1,250	1,215	1,270	1,286	1,165	1,148	1,052	1,139	14,515

【逆紹介患者数】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R3	1,321	1,164	1,405	1,305	1,392	1,288	1,358	1,358	1,560	1,255	1,114	1,453	15,973
R4	1,224	1,170	1,288	1,138	1,078	1,139	1,160	1,219	1,215	1,151	1,317	1,631	14,730
R5	1,147	1,135	1,251	1,215	1,249	1,200	1,106	1,116	1,199	1,166	1,284	1,528	14,596

(6) (科別・紹介理由別) 紹介患者数

	入院加療	ド検 ツ診 ク・ 後人 精 間 査	精 査	オセ ピカ ニ オ ド ン	共 同 利 用	開 放 病 床	そ の 他	計
内 科			27		129			156
消化器内科	4	147	1,043		19			1,213
循環器内科		30	423					453
呼吸器内科	2	47	420		1			470
脳神経内科	2		306					308
血液・腫瘍内科	4	14	164					182
腎臓内科	2	11	177					190
リウマチ・膠原病科	1		97					98
糖尿病・内分泌内科		9	139					148
精神科・精神腫瘍科			16					16
皮膚科		4	763					767
乳腺外科		36	324					360
消化器外科・外科		1	196				1	198
心臓血管外科			59					59
脳神経外科		1	161		1		1	164
整形外科		61	602					663
形成外科			110					110
泌尿器科	1	81	501					583
耳鼻いんこう科		12	731					743
眼 科		28	707					735
呼吸器外科			15					15
小 児 科		135	1,164					1,299
産婦人科	1	41	1,000					1,042
放射線診断科					1,378			1,378
放射線治療科			53					53
歯科口腔外科	3	3	3,105		1			3,112
そ の 他								0
合計	20	661	12,303	0	1,529	0	2	14,515
令和4年度合計	23	679	11,625	0	1,444	0	6	13,777

紹介患者数（地区別）

	紹介元医療機関の地区											紹介目的		
	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	相模原市	横浜市瀬谷区	横浜市その他	県内その他	東京都	その他	計	紹介予約	電話紹介予約	その他
内 科	145	1	1	3	1	2	1	1	1		156			156
消化器内科	829	11	10	20	53	31	129	40	76	14	1,213	123	79	1,011
循環器内科	313	4	5	11	21	11	36	19	24	9	453	52	49	352
呼吸器内科	308	6	8	22	12	8	52	14	32	8	470	90	60	320
脳神経内科	234	3	7	8	9	3	18	13	11	2	308	72	51	185
血液・腫瘍内科	114	1	2	6	10	9	15	14	6	5	182	35	35	112
腎臓内科	130	3	3	6	6	8	12	5	14	3	190	20	30	140
リウマチ・膠原病科	60	1	9		3	2	9	8	2	4	98	22	17	59
糖尿病・内分泌内科	86	16	2	6	4	5	9	6	8	6	148	26	17	105
精神科・精神腫瘍科	10			1	1		1	1	2		16			16
皮膚科	594	43	9	34	12	41	14	12	6	2	767	52	23	692
乳腺外科	200	1	2	9	49	13	63	16	5	2	360	117	196	47
消化器外科・外科	123	3	4	9	33	8	12	4	1	1	198	15	16	167
心臓血管外科	50	3		1	1	2		2			59	12	6	41
脳神経外科	105	2	2	6	13		20	5	8	3	164	9	12	143
整形外科	492	27	12	13	20	15	23	26	16	19	663	45	27	591
形成外科	79	1	5	1	3	4	7	2	5	3	110		1	109
泌尿器科	446	9	5	16	16	29	22	13	18	9	583	62	68	453
耳鼻いんこう科	521	51	8	46	40	9	21	22	22	3	743	30	70	643
眼 科	620	11	26	7	18	6	30	8	9		735	43	198	494
呼吸器外科	4			2	4	2	3				15	6		9
小 児 科	951	21	78	43	58	30	52	26	26	14	1,299			1,299
産 婦 人 科	505	39	26	185	20	57	86	78	31	15	1,042	150	201	691
放射線診断科	1,212	24		138		2		2			1,378			1,378
放射線治療科	15	1		13	1		14	7	2		53	40	10	3
歯科口腔外科	2,296	154	65	60	23	399	57	28	27	3	3,112	13	17	3,082
そ の 他											0			
合計	10,442	436	289	666	431	696	706	372	352	125	14,515	1,034	1,183	12,298
令和4年度合計	9,893	353	257	598	339	766	718	389	326	138	13,777	1,015	844	11,918

(7) 逆紹介患者数 (地区別)

	紹介先医療機関の地区										計
	大和市	座間市	綾瀬市	海老名市	相模原市	横浜市瀬谷区	横浜市その他	県内その他	東京都	その他	
内 科	488	7	8	10	20	12	32	17	28	35	657
消化器内科	1,019	26	14	38	115	54	149	51	48	104	1,618
循環器内科	595	16	16	24	75	27	43	35	29	75	935
呼吸器内科	278	15	14	15	37	16	69	28	21	29	522
脳神経内科	294	16	8	14	44	8	60	23	27	52	546
血液・腫瘍内科	144	7	4	40	78	9	114	51	13	43	503
腎臓内科	329	8	11	23	27	23	34	16	14	57	542
リウマチ・膠原病科	40		1	2	9	2	13	8	7	10	92
糖尿病・内分泌内科	195	14	7	13	39	10	19	12	7	61	377
精神科・精神腫瘍科	94	8	5	10	13	7	19	14	19	45	234
皮膚科	302	11	7	15	45	17	42	25	16	36	516
乳腺外科	200	1	1	8	32	19	22	36	8	11	338
消化器外科・外科	276	11	8	18	84	10	39	21	20	51	538
心臓血管外科	374	4	20	11	15	35	9	2	3	2	475
脳神経外科	186	6		10	42	4	55	16	12	70	401
整形外科	463	18	5	21	56	14	63	40	25	218	923
形成外科	26		1		13		4	3	5	12	64
泌尿器科	474	14	6	33	35	38	104	26	21	40	791
耳鼻いんこう科	105	4	2	12	112	5	31	9	6	15	301
眼 科	362	11	8	7	34	1	46	14	5	18	506
呼吸器外科	11				3	4	4	3	8	4	37
小 児 科	254	18	22	30	102	15	177	44	27	333	1,022
産婦人科	199	12	3	70	54	24	72	47	22	61	564
放射線診断科	1,422	24		139		2		2			1,589
放射線治療科	14	5		19	6	1	21	7	6	1	80
歯科口腔外科	182	9	14	8	23	28	90	18	7	44	423
そ の 他										2	2
合計	8,326	265	185	590	1,113	385	1,331	568	404	1,429	14,596
令和4年度合計	8,529	307	190	565	1,068	387	1,231	581	359	1,513	14,730

(8) 紹介予約患者数 (科別)

	令和 5年度																令和 4年度					
	市内				近隣市外				他市外				合計				診療所	病院	その他	計	(電話予約)	
	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計						(電話予約)
内 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	3	0	
消化器内科	194	9	0	203	14	4	3	21	14	17	3	34	222	30	6	258	100	159	29	0	188	65
循環器内科	105	11	1	117	4	1	0	5	6	6	0	12	115	18	1	134	55	124	29	0	153	54
呼吸器内科	82	41	7	130	25	4	0	29	12	27	1	40	119	72	8	199	73	98	51	5	154	51
脳神経内科	91	26	0	117	12	2	0	14	15	10	0	25	118	38	0	156	59	75	38	2	115	49
血液・腫瘍内科	48	16	0	64	8	1	0	9	2	12	0	14	58	29	0	87	43	54	42	0	96	31
腎 臓 内 科	33	11	0	44	6	2	0	8	5	5	0	10	44	18	0	62	34	47	12	0	59	22
リウマチ・膠原病科	19	8	0	27	3	2	0	5	3	5	1	9	25	15	1	41	18	31	12	0	43	15
糖尿病・内分泌内科	31	9	1	41	9	4	0	13	5	4	1	10	45	17	2	64	23	27	13	1	41	15
精神科・精神腫瘍科																						
皮 膚 科	22	16	0	38	42	0	0	42	3	2	0	5	67	18	0	85	27	69	14	0	83	29
乳 腺 外 科	145	99	0	244	20	4	0	24	51	20	42	113	216	123	42	381	244	182	75	9	266	126
消化器外科・外科	19	6	0	25	7	1	0	8	3	4	0	7	29	11	0	40	18	17	8	0	25	8
心臓血管外科	20	0	0	20	2	0	0	2	2	0	0	2	24	0	0	24	9	27	4	0	31	5
脳神経外科	15	9	2	26	2	2	0	4	4	3	1	8	21	14	3	38	14	14	24	0	38	13
整 形 外 科	53	61	0	114	6	2	0	8	3	8	0	11	62	71	0	133	38	46	36	1	83	12
形 成 外 科	82	16	1	99	16	2	0	18	10	14	0	24	108	32	1	141	1	115	48	5	168	0
泌 尿 器 科	118	24	0	142	9	4	0	13	4	4	1	9	131	32	1	164	80	104	25	2	131	66
耳鼻いんこう科	55	15	0	70	33	2	1	36	9	0	0	9	97	17	1	115	76	99	26	0	125	64
眼 科	248	23	0	271	5	1	0	6	1	2	0	3	254	26	0	280	226	235	8	0	243	176
呼吸器外科	1	2	0	3	1	0	0	1	0	2	1	3	2	4	1	7	1	2	4	0	6	2
小 児 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
産 婦 人 科	186	48	0	234	48	27	0	75	46	7	17	70	280	82	17	379	216	274	86	5	365	197
放射線診断科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0					
放射線治療科	0	16	0	16	1	19	0	20	0	25	0	25	1	60	0	61	12	19	46	0	65	10
歯科口腔外科	1,904	14	1	1,919	701	6	0	707	71	40	0	111	2,676	60	1	2,737		2,762	54	4	2,820	
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	
計	3,471	480	13	3,964	974	90	4	1,068	269	217	68	554	4,714	787	85	5,586	1,367					

[地 域]

市内：大和市

近隣市外：県央（海老名市・座間市・綾瀬市）、横浜市瀬谷区、町田市

他市外：市内・近隣市外 以外

[医療機関別]

その他：検診センター、福祉事務所、施設 等

(9) 紹介予約患者数（月別）・紹介元医療機関数

令和5年度	市内				近隣市外				他市外				令和5年度					令和4年度	
	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	診療所	病院	その他	計	(電話予約)	計	(電話予約)
4月	258	44	1	303	99	8	0	107	24	22	11	57	381	74	12	467	112	411	78
5月	301	26	2	329	80	5	1	86	11	12	3	26	392	43	6	441	96	448	53
6月	320	42	0	362	88	2	1	91	23	16	5	44	431	60	6	497	132	476	54
7月	286	43	0	329	67	6	0	73	34	19	12	65	387	68	12	467	115	432	89
8月	297	39	3	339	85	8	0	93	21	24	11	56	403	71	14	488	132	409	82
9月	301	37	0	338	75	7	0	82	23	15	0	38	399	59	0	458	121	428	87
10月	289	49	3	341	83	6	0	89	20	16	4	40	392	71	7	470	130	465	108
11月	317	47	0	364	69	17	0	86	28	25	6	59	414	89	6	509	115	416	84
12月	301	37	3	341	86	6	2	94	23	14	3	40	410	57	8	475	95	422	87
1月	274	47	1	322	87	11	0	98	20	17	5	42	381	75	6	462	111	430	102
2月	240	33	0	273	77	7	0	84	23	20	5	48	340	60	5	405	98	449	90
3月	287	36	0	323	78	7	0	85	19	17	3	39	384	60	3	447	110	516	96
合計	3,471	480	13	3,964	974	90	4	1,068	269	217	68	554	4,714	787	85	5,586	1,367	5,302	1,010
(電話予約)	573	129		702	113	28	1	142	91	63	12	166	777	220	13	1,010		1,010	

令和5年度 紹介元 医療機関数	236	9	5	250	162	14	3	179	137	68	15	220	535	91	23	649			
令和4年度 紹介元 医療機関数	428	44	1	473	132	3		135	44	32	2	78	604	79	3	686			

[地域]

市内：大和市

近隣市外：県央（海老名市・座間市・綾瀬市）、横浜市瀬谷区、町田市

他市外：市内・近隣市外 以外

[医療機関別]

その他：検診センター、福祉事務所、施設 等

19. 科別手術内訳（令和5年度）

科別	手術名		件数	
皮膚科	生検		287	
	外来切除		133	
	OP室		38	
計			458	
外科	胃・十二指腸	良性	開腹等	6
			腹腔鏡下	3
		悪性	開腹等	9
			腹腔鏡下	8
	肝・胆・膵	良性	開腹等	1
			腹腔鏡下	90
		悪性	開腹等	2
			腹腔鏡下	8
	結腸	良性	開腹等	45
			腹腔鏡下	27
		悪性	開腹等	3
			腹腔鏡下	64
	直腸	良性	開腹等	0
			腹腔鏡下	0
		悪性	開腹等	0
		腹腔鏡下	13	
虫垂		開腹等	0	
	腹腔鏡下	46		
ヘルニア	単径法		39	
	腹腔鏡下		80	
その他			73	
計			517	
乳腺外科	乳房			
	乳腺悪性腫瘍手術（乳房切除術）		69	
	乳腺悪性腫瘍手術（乳房温存手術）		46	
	乳腺良性腫瘍手術		21	
	その他手術		4	
	計			140
	乳腺悪性腫瘍手術のうち			
	腋窩郭清施行せず		98	
	腋窩郭清		15	
	見張りリンパ節生検		92	
再建手術 ※再建手術の内訳は、形成外科を参照				
心臓血管外科	末梢動脈（バイパス他）		3	
	ペースメーカー手術（新規・交換）		2	
	内シャント設置術		67	
	下肢静脈瘤手術		6	
	経皮的血管形成術（PTA）		114	
	その他		18	
	計			210

科別	手術名		件数
呼吸器外科	原発性肺悪性腫瘍		22
	転移性肺悪性腫瘍		9
	縦隔腫瘍		0
	自然気胸		14
	膿胸、その他感染症		1
	肺動静脈瘤		0
	胸壁腫瘍		1
計			47
形成外科	熱傷		0
	手足先天異常		0
	皮膚良性腫瘍		133
	皮膚悪性腫瘍		27
	乳房再建（人工物）		5
	"（自家組織）		5
	難治性潰瘍		14
	癬痕		6
	顔面骨骨折		6
	その他		77
計			273
脳神経外科	クリッピング手術	破裂脳動脈瘤	0
		未破裂脳動脈瘤	0
	脳血管内手術（コイル塞栓術）	破裂脳動脈瘤	0
		未破裂脳動脈瘤	0
	血腫除去術	高血圧性脳出血	2
		外傷性頭蓋内血腫	0
		脳動静脈奇形による脳出血	1
		その他	0
	脳腫瘍摘出術		0
	減圧開頭術		1
	慢性硬膜下血腫穿頭洗浄術		44
	水頭症手術（シャント術）		0
	バイパス術		0
その他（頭蓋形成術ほか）		1	
計			49
整形外科	上肢外傷		135
	下肢外傷		159
	股人工関節置換術		15
	膝人工関節置換術		17
	高位脛骨骨切り術		8
	関節鏡視下前十字靭帯再建術		12
	関節鏡視下手術		31
	骨軟部腫瘍		3
	手の外科		30
	人工骨頭挿入術		37
小児外傷		27	
計			474

科別	手術名	件数
泌尿器科	経尿道的前立腺切除術	15
	経尿道的膀胱腫通切除術	103
	その他内視鏡手術	35
	膀胱全摘術	2
	前立腺全摘術	23
	腎摘出術（腎・尿管全摘含む）	10
	経尿道的尿路結石砕石術	68
	経会陰的放射線治療用材料局所注入	24
	前立腺生検	155
	その他	40
	E S W L	9
	計	484
	耳鼻いんこう科	鼓室形成術
その他の耳手術		16
副鼻腔手術		43
その他の顔面手術		0
アテノイド・扁桃摘出術		63
その他の口腔咽頭手術		0
喉頭微細手術		3
その他の頭頸部手術		17
甲状腺・唾液腺手術		8
計	151	
眼科	白内障手術	709
	後発白内障手術	202
	硝子体手術（トリプルを含む）	38
	緑内障手術	57
	網膜光凝固術	54
	眼瞼内反	1
	翼状片	7
	その他	21
	計	1,089
産婦人科	開腹手術（悪性）	42
	開腹手術（良性）	67
	腹腔鏡下手術 （子宮頸癌17件、子宮体癌20件、子宮摘出（良性）137件、筋腫核出27件、卵巣嚢腫143件、異所性妊娠手術18件、骨盤臓器脱1件ほか）	368
	子宮鏡下手術 （筋腫摘出34件、ポリープ切除43件、マイクロ波子宮内膜凝固術6件）	83
	腔式骨盤臓器脱手術	15
	子宮頸部円錐切除術	49
	帝王切開数 （予定帝王切開 44件、緊急帝王切開 46件）	90
	流産手術	15
	その他	81
	計	810

科別	手術名	件数
歯科口腔外科	顎顔面外傷手術・異物除去手術	2
	消炎手術	14
	上顎洞関連手術	1
	唾液腺関連手術	1
	歯・歯槽外科手術	93
	良性腫瘍・のう胞・腫瘤形成疾患等の手術	31
	顎変形症関連手術・顎顔面骨延長術	24
	癌・前癌病変関連手術	5
	補綴前外科手術・顎堤形成術・骨移植手術	3
	計	174
	合計	4,876

20. 手術件数

診療科	年度	R3	R4	R5
皮膚科		370	435	458
消化器外科・外科		389	488	517
乳腺外科		161	167	140
心臓血管外科		197	197	210
呼吸器外科		54	45	47
形成外科		256	330	273
脳神経外科		49	29	49
整形外科		455	488	474
泌尿器科		420	555	484
耳鼻いんこう科		114	127	151
眼科		1,064	1,045	1,089
産婦人科		858	848	810
歯科口腔外科		126	139	174
合計		4,513	4,893	4,876

2 1. 麻酔件数

(単位：件)

年度 区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度
全身麻酔	2,185	2,339	2,364
静脈麻酔	全身麻酔件数に含む	全身麻酔件数に含む	全身麻酔件数に含む
硬麻 (and・or) 脊麻	320	387	306
その他	1,343	1,333	1,387
合計	3,848	4,059	4,057

2 2. 分娩件数

(単位：件)

年度 区分	正常分娩	鉗子分娩 吸引分娩	骨盤位分娩	(早産)	帝王切開	(死産)	分娩数
令和元年度	417	20	0	26	126	0	563
令和2年度	254	20	0	29	100	0	374
令和3年度	269	9	0	34	118	0	396
令和4年度	260	14	0	32	133	0	407

令和5年度月別件数

4月	19	0	0	3	7	0	26
5月	17	0	0	2	7	0	24
6月	23	1	0	2	5	0	29
7月	22	1	0	4	10	0	33
8月	17	0	0	1	5	0	22
9月	17	1	0	1	9	0	27
10月	17	1	0	2	6	0	24
11月	21	0	0	1	5	0	26
12月	19	3	0	1	12	0	34
1月	26	2	0	1	8	1	36
2月	20	2	0	2	10	1	32
3月	17	1	0	3	10	0	26
合計	235	12	0	23	94	2	339
1ヶ月平均	19.58	1.00	0.00	1.91	7.83	0.16	28.25

*平成22年度より、分娩数＝正常分娩＋鉗子分娩＋骨盤位分娩＋帝王切開分娩

23. 内視鏡件数（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（単位：件）

種類	科別	内科系患者		外科系患者		合計		
		入院	外来	入院	外来	入院	外来	計
検査	上部消化管内視鏡	442	1,509	16	162	458	1,671	2,129
	下部消化管内視鏡	432	1,039	8	184	440	1,223	1,663
	気管支鏡	137	0	0	0	137	0	137
	胆膵内視鏡	145	0	0	0	145	0	145
	小計	1,156	2,548	24	346	1,180	2,894	
	合計	3,704		370		4,074		
手術	上部消化管内視鏡							
	EMR	6	0	0	0	6	0	6
	食道ESD	11	0	0	0	11	0	11
	胃ESD	45	0	0	0	45	0	45
	EVL	7	1	0	0	7	1	8
	異物除去	0	6	0	0	0	6	6
	胃瘻造設	22	0	0	0	22	0	22
	消化管止血術	70	0	2	0	72	0	72
	食道ステント	0	0	0	0	0	0	0
	胃・十二指腸ステント	4	0	0	0	4	0	4
治療	下部消化管内視鏡							
	コールドポリペクトミー	13	338	1	32	14	370	384
	EMR	211	34	0	1	211	35	246
	ESD	76	0	0	0	76	0	76
	大腸ステント	12	0	0	0	12	0	12
	胆膵内視鏡							
	胆道結石除去術	73	0	0	0	73	0	73
	ENBD	10	0	0	0	10	0	10
	胆管ステント	68	0	0	0	68	0	68
	小計	628	379	3	33	631	412	
合計	1,007		36		1,043			

2.4. 化学療法センター治療件数

(1) 年度別外来化学療法件数

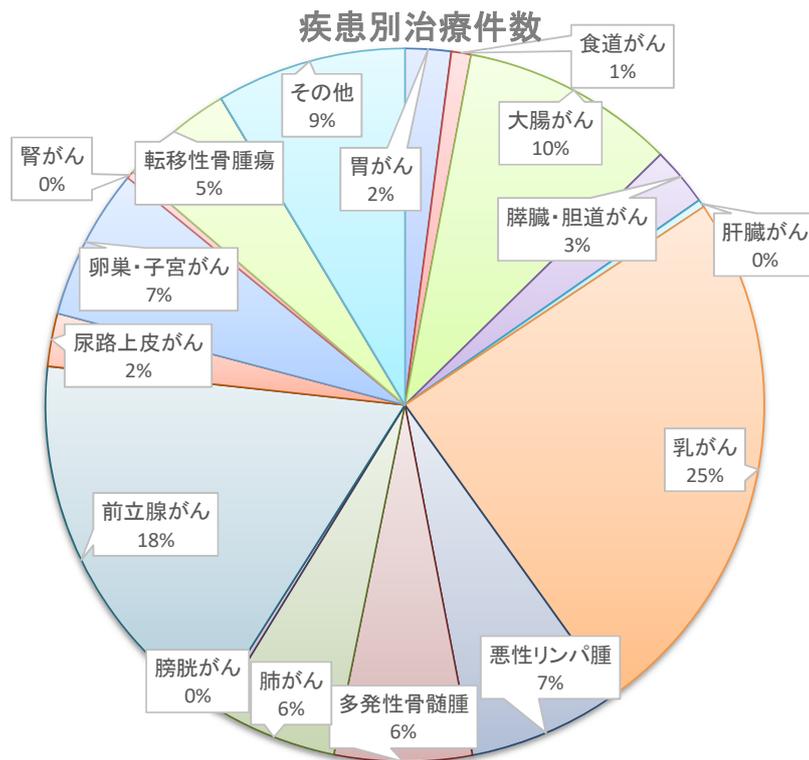
年度	H30	R1	R2	R3	R4	R5
件数	5,802	6,544	6,853	6,396	6,042	5,953

(2) 外来化学療法実績

月別	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	合計
件数	473	456	492	501	553	472	547	488	473	523	489	486	5,953

(3) 疾患別治療件数

疾患	件数
胃がん	123
食道がん	53
大腸がん	574
膵臓・胆道がん	159
肝臓がん	21
乳がん	1,461
悪性リンパ腫	406
多発性骨髄腫	368
肺がん	330
膀胱がん	14
前立腺がん	1,059
尿路上皮がん	143
卵巣・子宮がん	408
腎がん	21
転移性骨腫瘍	305
原発不明がん	0
その他	508
合計	5,953



25. 年齢別死亡患者数及び診療科別死亡患者数

(1) 年齢別死亡患者数

(単位：人)

年 齢	人 数		計	割 合 (%)
	男 性	女 性		
90 歳 以 上	24 (2)	34 (7)	58	15.2%
80 ~ 89	100 (14)	77 (14)	177	46.5%
70 ~ 79	69 (10)	24 (4)	93	24.4%
60 ~ 69	27 (6)	7 (3)	34	8.9%
50 ~ 59	6 (3)	6 ()	12	3.1%
40 ~ 49	3 ()	()	3	0.8%
30 ~ 39	()	1 ()	1	0.3%
20 ~ 29	1 (1)	0 ()	1	0.3%
10 ~ 19	()	()		0.0%
0 ~ 9	1 (1)	1 (1)	2	0.5%
年 齢 不 明	()	()		0.0%
計	231 (37)	150 (29)	381	100.0%
割 合 (%)	60.6%	39.4%		100.0%

※ () は、外来死亡患者数

(2) 診療科別死亡患者数

(単位：人)

診 療 科	男 性	女 性	計	割 合 (%)
内 科	8	9	17	4.5%
消 化 器 内 科	29	14	43	11.3%
循 環 器 内 科	21	18	39	10.2%
呼 吸 器 内 科	49	18	67	17.6%
脳 神 経 内 科	4	4	8	2.1%
血 液 ・ 腫 瘍 内 科	30	19	49	12.9%
腎 臓 内 科	19	17	36	9.4%
リウマチ・膠原病科	1	1	2	0.5%
糖尿病・内分泌内科	4	1	5	1.3%
精 神 科				0.0%
皮 膚 科		1	1	0.3%
乳 腺 外 科		1	1	0.3%
外 科	8	2	10	2.6%
心 臓 血 管 外 科	1	1	2	0.5%
呼 吸 器 科 外 科				0.0%
形 成 外 科				0.0%
脳 神 経 外 科	7	4	11	2.9%
整 形 外 科	1	1	2	0.5%
泌 尿 器 科	12	2	14	3.7%
耳 鼻 咽 喉 科		1	1	0.3%
眼 科				0.0%
小 児 科				0.0%
産 婦 人 科		7	7	1.8%
歯 科 口 腔 外 科				0.0%
外 来	37	29	66	17.3%
計	231	150	381	100.0%

26. 剖検件数

(1) 科別・性別死亡数及び剖検数

(単位：人)

年度	科別		内科	精神科	呼吸器内科	消化器内科	循環器内科	糖尿病・内分泌内科	血液腫瘍内科	腎臓内科	脳神経内科	リウマチ・膠原病科	小児科	外科	乳腺外科	整形外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	形成外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	耳鼻いんこう科	眼科	歯科口腔外科	外来	合計	
	R3	死亡患者数		16	0	54	41	23	1	31	17	6	7	0	11	4	1	17	1	2	0	0	6	4	0	0	0	0	63
剖検数		男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		人	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	率(%)		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	
R4	死亡患者数		45	0	53	61	32	4	26	24	9	8	3	12	4	1	9	2	0	0	0	11	8	0	0	0	0	312	
	剖検数	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	
	合計	人	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4	
	率(%)		0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.3%	
R5	死亡患者数		17	0	67	43	39	5	49	36	8	2	0	10	1	2	11	2	0	0	1	14	7	1	0	0	66	381	
	剖検数	男	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	合計	人	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	率(%)		0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%		

(2) 令和5年度 剖検一覧

	月日	担当科	年齢	性	臨床診断	病理診断
1	R5.6.19	消化器内科	73	男	SMV血栓症・血液悪性腫瘍疑い	血管内大細胞型B細胞リンパ腫による多臓器不全
2	R5.12.25	腎臓内科	83	女	胸部大動脈解離、胸部大動脈瘤切迫破裂	大動脈瘤破裂

27. MEセンター業務状況

(1) 血液浄化関連業務

(ア) 血液浄化別件数

区分	R5年度															合計	平均
	年度	R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
血液透析療法		1,335	1,347	63	106	109	118	107	115	138	135	113	121	93	100	1,318	109.8
血液透析+ECUM療法		77	66	8	3	4	2	1	2	7	2	4	4	3	3	43	3.6
ECUM療法		0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.1
血液透析濾過療法		12	6	0	0	0	0	0	0	0	0	10	14	5	3	32	2.7
血液濾過療法		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
顆粒球除去療法		39	58	10	6	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	21	1.8
血漿交換療法		10	0	6	1	0	5	8	0	0	0	0	0	0	0	20	1.7
二重濾過血漿交換療法		1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2
腹水濾過濃縮療法		10	14	1	0	1	0	1	1	2	4	4	4	2	1	21	1.8
血液吸着療法		12	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	8	5	18	1.5
合計		1,496	1,494	89	116	119	125	117	118	153	141	131	143	111	113	1,476	123.0

(イ) 導入及び他施設受入患者状況

区分	R5年度															合計	平均
	年度	R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
透析導入		43	41	3	3	5	6	3	5	3	2	4	9	2	4	49	4.1
血液浄化新規		17	17	4	2	2	2	1	0	3	3	0	3	1	1	22	1.8
他施設受入		130	117	9	10	13	8	9	6	7	6	8	10	8	12	106	8.8

(ウ) 入院・外来別件数

区分	R5年度															合計	平均
	年度	R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
入院(透析室)		1,457	1,438	86	115	109	120	113	114	153	141	122	126	100	111	1,410	117.5
入院(出張)		14	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
外来		25	51	3	1	10	5	4	4	0	0	9	17	11	2	66	5.5

(エ) 呼出及び休日透析件数

区分	R5年度															合計	平均
	年度	R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
緊急透析及び血液浄化		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
休日透析		10	8	0	2	0	1	1	1	1	1	1	3	2	0	13	1.1

(オ) 年代別透析導入患者数

年度	年代									平均年齢(歳)
	90代	80代	70代	60代	50代	40代	30代	20代		
令和3年度	1	17	12	7	4	2	0	0		74.6
令和4年度	0	10	12	9	4	6	0	0		63.9
令和5年度	0	13	17	9	6	3	0	1		65.8

(カ) 地域別導入患者数

年度	地域									合計
	大和市	綾瀬市	海老名市	座間市	相模原市	藤沢市	横浜市	厚木市	その他	
令和3年度	32	0	1	5	0	0	3	0	2	43
令和4年度	29	1	1	1	2	1	5	0	1	41
令和5年度	38	2	1	4	0	0	4	0	0	49

(キ) 地域別他施設からの受け入れ患者数

年度	地域									合計
	大和市	綾瀬市	海老名市	座間市	相模原市	藤沢市	横浜市	厚木市	その他	
令和3年度	94	3	3	15	2	0	11	1	1	130
令和4年度	100	0	5	4	4	0	3	0	1	117
令和5年度	95	1	0	9	5	0	3	0	1	114

(2) 循環器関連業務

(ア) 心臓カテーテル業務

区分	年度	R5年度													合計	平均	
		R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			3
PCI		132	100	8	6	8	4	6	5	9	8	12	9	2	5	82	6.8
冠動脈造影or左室造影		207	171	15	14	11	18	14	12	10	14	14	24	5	17	168	14.0
右心内圧(SwanGanz)		72	31	1	4	1	5	2	5	2	3	5	2	1	8	39	3.3
酸素測定(Oxymetry)		4	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0.2
心筋生検		25	6	0	3	0	2	3	1	0	0	1	0	0	0	10	0.8
体外式ペースメカ挿入術		35	17	0	0	2	1	1	1	3	1	5	3	3	4	24	2.0
下大静脈フィルタ留置術		2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
電気生理学的検査		2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
血管拡張術等(循環器)		3	9	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.1
IABP		9	9	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	3	0.3
PCPS		4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
合計		495	352	24	27	22	31	26	25	24	26	40	38	11	35	329	27.4

(イ) ペースメカ関連業務

区分	年度	R5年度													合計	平均	
		R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			3
ペースメカ植込み術		32	23	1	0	4	3	1	4	4	0	2	2	2	3	26	2.2
ジェネレータ交換術(循環器)		7	9	0	1	0	1	0	1	0	3	0	2	0	0	8	0.7
ジェネレータ交換術(心外)		3	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	3	0.3
ペースメカ外来(循環器)		439	424	42	33	38	29	36	41	43	35	37	26	38	33	431	35.9
ペースメカ外来(心外)		55	47	5	2	5	6	2	5	7	1	6	4	4	4	51	4.3
ペースメカチェック(循環器) (病棟or臨時)		63	36	3	1	3	6	3	5	4	3	4	2	3	7	44	3.7
ペースメカチェック(心外) (病棟or臨時)		4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0.1
ペースメカ患者Op会立会		13	17	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	5	0.4
ペースメカ患者MRI or リニアック立会		11	23	1	0	1	1	1	1	0	0	1	4	2	2	14	1.2
合計		627	584	53	37	51	46	44	57	58	42	50	44	51	50	583	48.6

(ウ) 心臓アブレーション業務

区分	年度	R5年度													合計	平均	
		R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			3
心房細動(PVI)		55	62	3	4	5	5	3	5	6	6	4	5	0	6	52	4.3
その他不整脈		19	26	3	0	1	1	3	2	1	0	1	0	0	0	12	1.0
合計		74	88	6	4	6	6	6	7	7	6	5	5	0	6	64	5.3

(エ) 緊急カテ

区分	年度	R5年度													合計	平均	
		R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			3
緊急カテ		101	86	4	6	4	7	10	8	8	3	11	13	4	3	81	6.8
呼出		24	19	2	1	0	2	3	0	2	0	4	3	1	1	19	1.6

(3) その他臨床業務

区分	年度	R5年度													合計	平均	
		R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			3
シヤント拡張術		96	93	6	10	8	11	14	8	6	9	7	7	4	8	98	8.2
血管拡張術等(心外)		17	9	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2	5	0.4
自己血回収装置		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
RFA		1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
低体温療法		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
透析及びカテ以外の呼出		3	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0.1
透析以外の休日出勤		2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0.1

(4) ME機器管理業務
 (ア) ME機器保有台数

機器分類	R3	R4	R5
人工呼吸器	25	27	27
除細動器	14	10	10
保育器	13	15	15
PCPS装置	1	1	1
IABP装置	2	2	2
体温維持装置	1	1	1
心拍出量計	2	2	2
血液浄化装置	15	15	15
体外式ペースメーカー	3	3	3
セントラルモニタ	19	18	15
送信機	224	263	255
ベッドサイドモニタ	106	108	106
輸液ポンプ	138	135	152
シリンジポンプ	104	104	116
ネブライザ	42	41	31
パルスオキシメータ	164	159	167
低圧持続吸引器	12	11	11
分娩監視装置	10	10	10
空気圧マッサージ器	34	32	40
光線治療器	8	8	8
超音波血流計	13	13	13
酸素濃度計	2	2	2
合計	952	980	1,002

(イ) ME機器点検件数

機器分類	R3				R4				R5			
	定期点検	修理後点検	保守点検	その他点検	定期点検	修理後点検	保守点検	その他点検	定期点検	修理後点検	保守点検	その他点検
人工呼吸器	92	11	22	337	80	9	21	325	74	5	23	312
除細動器	42	0	7	12	38	7	10	10	30	3	10	7
保育器	27	12	9	21	27	11	9	16	32	20	10	17
PCPS装置	11	0	1	8	11	0	1	3	11	1	1	2
IABP装置	20	0	4	13	20	0	4	11	30	0	3	6
体温維持装置	1	0	1	2	1	1	1	2	1	0	1	1
血液浄化装置	131	0	15	645	131	3	15	659	131	0	16	972
体外式ペースメーカー	0	0	3	37	0	0	3	21	0	0	3	29
ベッドサイドモニタ	0	7	0	60	0	5	6	11	0	4	5	83
輸液ポンプ	132	46	0	21	140	63	0	18	137	64	0	2018
シリンジポンプ	82	26	0	113	105	13	0	130	97	28	0	793
ネブライザ	0	1	0	165	0	0	0	280	0	0	0	338
低圧持続吸引器	12	7	0	175	12	6	0	198	12	3	0	139
光線治療器	8	0	0	4	8	0	0	2	8	0	0	1
合計	2,343				2,447				5,481			

(ウ) ME機器修理件数

機器分類	修理種別	R3		R4		R5	
		件数	平均修理日数	件数	平均修理日数	件数	平均修理日数
人工呼吸器	院内	9	3	6	7	2	1
	院外	17	2	7	45	10	40
	合計	26	3	13	26	12	21
除細動器	院内	4	4	30	5	30	4
	院外	5	9	6	38	1	1
	合計	9	7	36	22	31	3
保育器	院内	19	9	17	9	18	11
	院外	8	15	9	38	12	25
	合計	27	12	26	24	30	18
PCPS装置	院内	0	-	0	-	1	1
	院外	0	-	0	-	1	1
	合計	0	-	0	-	2	1
IABP装置	院内	1	1	0	-	1	242
	院外	0	-	0	-	0	-
	合計	1	1	0	-	1	242
血液浄化装置	院内	33	2	35	6	41	7
	院外	1	13	3	34	6	11
	合計	34	8	38	20	47	9
セントラルモニタ	院内	2	1	5	1	0	-
	院外	9	33	5	6	4	26
	合計	11	17	10	4	4	26
送信機	院内	49	25	56	2	47	4
	院外	2	81	7	67	2	36
	合計	51	53	63	35	49	20
ベッドサイドモニタ	院内	70	2	70	6	61	3
	院外	2	46	5	16	2	110
	合計	72	24	75	11	63	57
輸液ポンプ	院内	66	3	71	3	87	3
	院外	19	25	20	18	16	49
	合計	85	14	91	11	103	26
シリンジポンプ	院内	45	7	28	2	42	4
	院外	7	28	6	17	6	59
	合計	52	18	34	10	48	32
ネブライザ	院内	19	75	12	11	28	19
	院外	0	-	0	-	0	-
	合計	19	75	12	11	28	19
パルスオキシメータ	院内	24	18	31	4	32	10
	院外	6	33	3	42	1	161
	合計	30	26	34	23	33	86
低圧持続吸引器	院内	26	7	22	3	14	4
	院外	1	89	2	59	4	29
	合計	27	48	24	31	18	17
分娩監視装置	院内	7	5	1	1	0	-
	院外	5	34	6	4	4	30
	合計	12	20	7	3	4	30
空気圧マッサージ器	院内	11	4	14	2	14	6
	院外	2	99	2	142	0	-
	合計	13	52	16	72	14	6
光線治療器	院内	0	-	0	-	0	-
	院外	0	-	0	-	0	-
	合計	0	-	0	-	0	-
総件数 /平均修理日数	院内	385	11	398	4	418	23
	院外	84	39	81	40	69	44
	合計	469	25	479	22	487	34



28. リハビリテーション療法科業務状況

(1) 理学療法実施単位数

区分		年度	R3	R4	R5.4	5	6	7
入院	運動器リハビリテーション I		9,472	9,435	836	609	630	660
	呼吸器リハビリテーション I		3,332	3,557	341	300	401	383
	脳血管疾患リハビリテーション I		6,824	4,654	470	647	648	426
	廃用リハビリテーション I		6,464	6,698	623	641	714	656
	がん患者リハビリテーション料		1,225	1,298	48	101	149	123
	計		27,317	25,642	2,318	2,298	2,542	2,248
外来	運動器リハビリテーション I		2,326	2,646	187	224	234	231
	呼吸器リハビリテーション I		3	3	0	0	0	0
	脳血管疾患リハビリテーション I		218	147	3	10	16	28
	廃用リハビリテーション I		16	1	2	1	3	0
	計		2,563	2,797	192	235	253	259
合計			29,880	28,439	2,510	2,533	2,795	2,507
診療日数 (日)			242	244	20	20	22	19
1日平均単位数 (単位)			123.5	116.6	125.5	126.7	127.0	132.0
外来リハビリテーション診療料			419	442	28	36	44	44

(2) 作業療法実施単位数

区分		年度	R3	R4	R5.4	5	6	7
入院	運動器リハビリテーション I		413	368	22	28	15	4
	呼吸器リハビリテーション I		69	302	12	0	16	35
	脳血管疾患リハビリテーション I		5,157	4,384	425	563	531	411
	廃用リハビリテーション I		212	457	19	37	54	32
	がん患者リハビリテーション料		776	740	44	41	62	70
	計		6,627	6,251	522	669	678	552
外来	運動器リハビリテーション I		3,305	3,976	299	314	431	403
	呼吸器リハビリテーション I		0	0	0	0	0	0
	脳血管疾患リハビリテーション I		16	47	3	6	3	0
	廃用リハビリテーション I		0	0	0	0	0	0
	計		3,321	4,023	302	320	434	403
合計			9,948	10,274	824	989	1,112	955
診療日数 (日)			244	244	20	20	22	19
1日平均単位数 (単位)			40.0	42.1	41.2	49.5	50.6	50.3
外来リハビリテーション診療料			771	1,076	76	77	107	87

(単位:単位)

8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計
868	695	802	1,045	966	816	874	955	9,756
490	426	405	240	339	410	271	216	4,222
433	549	574	426	362	459	396	341	5,731
669	582	540	590	595	572	431	430	7,043
163	100	54	102	147	120	110	171	1,388
2,623	2,352	2,375	2,403	2,409	2,377	2,082	2,113	28,140
230	206	238	226	254	221	256	250	2,757
0	2	1	3	7	1	4	1	19
26	11	8	9	9	0	17	14	151
0	0	0	0	0	0	0	0	6
256	219	247	238	270	222	277	365	3,023
2,879	2,571	2,622	2,641	2,679	2,599	2,359	2,478	31,163
22	20	21	20	21	19	19	20	243
130.9	128.6	124.9	132.1	127.6	136.8	124.2	123.9	1539.8
44	42	42	43	44	42	49	41	499

8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計
30	70	145	144	43	49	29	52	631
36	82	42	4	0	0	4	1	232
368	500	416	353	316	418	378	360	5,039
51	36	14	17	0	0	7	13	280
48	34	79	63	45	75	68	62	691
533	722	696	581	404	542	486	488	6,873
385	293	304	327	346	303	338	360	4,103
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	2	0	0	5	0	2	1	22
0	0	0	0	0	0	0	0	0
385	295	304	327	351	303	340	361	4,125
918	1,017	1,000	908	755	845	826	849	10,998
22	20	21	20	21	19	19	20	243
41.7	50.9	47.6	45.4	36.0	44.5	43.5	42.5	45.3
91	66	83	77	88	82	93	96	1,023

(3) 言語聴覚療法実施単位数

区分		年度	R3	R4	R5.4	5	6	7
入院	呼吸器リハビリテーション料		769	1789	64	81	94	58
	脳血管疾患リハビリテーションⅠ		2,180	2766	161	193	155	89
	廃用リハビリテーションⅠ		306	706	24	15	23	2
	がん患者リハビリテーション料		7	40	0	0	2	2
	計		3,262	5,301	249	289	274	151
外来	脳血管疾患リハビリテーションⅠ		6	10	0	0	0	0
	廃用リハビリテーションⅠ		0	0	0	0	0	0
	計		6	10	0	0	0	0
合計			3,268	5,311	249	289	274	151
診療日数(日)			242	244	20	20	22	19
1日平均単位数(単位)			13.5	21.8	12.5	14.5	12.5	7.9
摂食機能療法			1	0	0	0	0	3
摂食機能療法1日平均件数			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
1日平均実施数			13.5	21.8	12.5	14.5	12.5	8.1
外来リハビリテーション診療料			0	4	0	0	0	0

(4) その他

リハビリテーション総合計画評価料	3,116	3,777	295	295	317	138
退院時リハビリテーション指導料	753	764	70	50	85	77
リンパ浮腫指導管理料	9	12	1	0	1	1

8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計
107	68	65	79	105	62	45	102	930
164	146	174	106	135	140	96	121	1,680
11	14	19	28	21	17	53	42	269
1	0	0	3	5	26	7	20	66
283	228	258	216	266	245	201	285	2,945
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
283	228	258	216	266	245	201	285	2,945
22	20	21	20	21	19	19	20	243
12.8	11.4	12.3	10.8	12.7	12.9	10.6	14.3	12.1
0	0	0	0	2	12	7	0	24
0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.7	0.4	0.0	0.1
12.8	11.4	12.3	10.8	14.7	24.9	11.3	14.3	12.2
0	0	0	0	0	0	0	0	0

341	314	330	309	339	303	308	322	3,611
88	57	70	65	81	61	68	58	830
2	0	3	0	5	2	2	3	20

29. 診療放射線科業務状況

(1) エックス線業務状況

区分		R5年度																
		年度	R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
患者数			42,947	47,025	3,704	3,965	4,326	4,130	4,299	4,049	4,061	4,240	4,067	4,233	3,839	4,386	49,299	4,108
エックス線 撮影	件数		57,522	59,010	4,568	4,880	5,234	4,998	5,319	4,986	4,995	5,104	4,984	5,078	4,755	5,415	60,316	5,026
	照射回数		90,034	91,208	7,722	8,335	8,535	8,295	8,799	8,567	8,487	8,691	8,546	8,859	7,876	9,025	101,737	8,478
透視	件数		1,369	1,310	73	93	96	104	109	96	104	122	102	120	105	109	1,233	103

(2) 放射線治療の状況

区分		R5年度																
		年度	R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
初診			323	257	26	18	19	21	30	22	21	24	24	28	27	16	276	23
再診			1,898	2,281	139	157	136	169	187	197	233	199	160	159	172	170	2,078	173
治療患者数			6,394	6,621	397	430	416	433	551	539	640	654	501	368	525	443	5,897	491
門数			18,001	18,864	1,150	1,232	1,190	1,140	1,413	1,503	1,941	1,761	1,301	1,085	1,546	1,209	16,471	1,373
うちArc数			5,326	5,732	277	368	391	474	560	475	518	587	470	337	464	508	5,429	452
治療計画			328	291	28	19	17	23	26	32	31	37	15	26	23	16	293	24
新規患者数			267	255	22	14	16	21	27	36	25	32	9	28	19	15	264	22
IMRT			84	70	7	2	5	10	5	7	7	11	2	7	5	7	75	6
定位			4	17	0	1	3	2	1	2	0	4	3	3	2	2	23	2

〈原発巣別新規患者数〉

種類	人数	種類	人数	種類	人数
脳・脊髄	0	肝・胆・膵臓	1	皮膚・骨・軟部	2
頭頸部	2	胃・小腸・結腸・直腸	11	良性	6
食道	6	婦人科	5	原発不明	0
肺	56	前立腺	66		
気管・縦隔（肺以外）	0	泌尿器（前立腺以外）	4		
乳房	88	造血器・リンパ	17	合計	264

(3) CT業務状況

区分		R5年度																
		年度	R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
頭部	単純		3,753	3,995	325	370	375	338	381	359	390	339	406	377	356	385	4,401	367
	造影		54	65	6	11	8	17	12	13	11	13	14	16	10	13	144	12
体部	単純		8,921	9,893	741	778	864	844	885	890	871	855	772	863	754	803	9,920	827
	造影		3,486	3,636	250	364	321	288	354	330	340	305	327	324	334	309	3,846	321
四肢	単純		360	372	28	27	34	28	31	35	40	49	32	33	33	41	411	34
	造影		3	9	0	1	0	0	2	1	0	0	0	1	0	1	6	1
その他			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計			16,577	17,970	1,350	1,551	1,602	1,515	1,665	1,628	1,652	1,561	1,551	1,614	1,487	1,552	18,728	1,561

(4) 特殊検査業務状況

		R5年度															
区分	年度	R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	月平均
食道・胃		135	160	13	8	12	7	16	22	13	18	9	17	12	18	165	14
腸		129	112	9	11	9	8	13	6	6	9	11	11	11	5	109	9
肝・胆・膵		245	226	11	16	23	18	25	20	23	22	19	26	32	28	263	22
腎・尿路		399	345	26	25	27	29	32	26	36	42	34	33	21	32	363	30
子宮・卵管		14	17	0	1	1	0	0	1	1	2	0	0	0	0	6	1
脊髄・骨格		106	93	2	8	0	9	4	9	7	3	6	5	3	5	61	5
乳房		1,474	1,035	75	101	126	102	103	81	91	88	85	79	91	90	1,112	93
マンモトーム		196	139	1	2	3	1	2	2	4	3	2	4	4	0	28	2
血管		623	606	42	38	46	49	45	44	48	46	54	59	23	51	545	45
骨塩定量		586	570	48	64	65	53	62	50	66	54	54	52	57	60	685	57
病室撮影		8,089	8,875	594	573	631	661	773	702	627	640	667	728	631	807	8,034	670
データ入出力		3,164	3,143	260	269	314	303	287	249	282	319	292	290	301	264	3,430	286
その他		45	82	10	8	11	12	4	1	4	8	3	9	10	10	90	8

(5) MRI業務状況

1 検査患者数	診療科別患者数 (人)																															
	入院 719	内科 34	呼吸器内科 139	糖尿病・内分泌 12	5,827 人	外来 4,531	腎臓内科 46	循環器内科 61	消化器内科 731	脳ドック 15	血液・腫瘍内科 25	リウマチ科 11	脳神経内科 575	5,827 件	外部依頼 562	消化器外科 270	乳腺外科 234	形成外科 28	合計 (人) 5,827	脳神経外科 720	呼吸器外科 26	心臓血管外科 0	歯科口腔外科 39	整形外科 780	泌尿器科 361	皮膚科 45	精神科 9	小児科 190	耳鼻いんこう科 145	産婦人科 649	眼科 56	放射線診断科 562
2 単純・造影別	単 純	5,041 件					造 影	786 件																								
3 部位別 Pulse Sequence	部位別件数 (件)						Pulse Sequence (回)																									
	頭 部	2,004					10,971																									
	頸 部	88					620																									
	頸 椎	178					953																									
	胸 部	52					341																									
	胸 椎	72					408																									
	腹 部	206					1,879																									
	骨 盤	1,143					7,717																									
	腰 椎	372					1,903																									
	股関節	47					235																									
	膝関節	209					1,105																									
	四 肢	245					1,584																									
	乳 房	223					1,368																									
	M R C P	962					4,810																									
	M R A n g i o	14					19																									
心 臓	12					126																										
計	5,827 件					34,039 回																										

(6) 核医学検査状況

区分	年度													合計
	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3		
注 射	57	76	80	63	79	72	84	81	75	71	74	61	873	
全 身	68	118	124	80	106	105	104	114	112	100	100	80	1,211	
D y n a m i c	5	4	4	3	2	1	3	2	2	3	4	2	35	
S P E C T	25	29	27	24	32	24	36	28	20	21	29	24	319	
S t a t i c	147	211	224	169	236	204	218	244	243	219	219	160	2,494	
解 析 処 理	27	25	23	17	21	11	27	24	11	15	20	16	237	
合 計	329	463	482	356	476	417	472	493	463	429	446	343	5,169	

区分	年度													合計
	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3		
骨 シ ン チ	34	48	53	40	53	48	50	57	56	48	50	39	576	
心筋血流タム	6	5	6	4	7	4	7	7	2	2	5	4	59	
センチネルリンパ節	5	6	8	7	7	7	9	6	6	11	11	7	90	
そ の 他	12	17	13	12	12	13	18	11	11	10	8	11	148	
合 計	57	76	80	63	79	72	84	81	75	71	74	61	873	

(7) ESWL業務状況

(単位：件)

月別	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	合計
件数	0	0	0	3	1	1	0	0	3	1	0	0	9

(8) 血管撮影業務状況

(単位：件)

区分 年度	部 位 別							血管IVR（治療）再掲									
	頭頸部	胸部	腹部	骨盤	四肢	心臓	計	頭頸部血管内手術	動脈塞栓術	リザーバ留置	下大静脈フィルター	心臓ペースメーカー	PCI（冠動脈形成術）	カテーテルアブレーション（焼灼術）	PTA（血管拡張術）	その他	計
R3	0	3	4	7	134	486	634	0	3	0	1	62	192	74	116	25	473
R4	0	10	4	1	135	419	569	0	1	0	2	50	99	88	109	16	365
R5	0	0	1	0	132	372	505	0	1	0	0	60	83	64	121	0	329

(9) 時間外業務状況（平日17：00～翌8：30、休日8：30～翌8：30）

(単位：件)

年度 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
R3	527	691	546	733	622	584	572	608	676	665	575	613	7,412
R4	640	701	610	674	577	632	724	640	696	849	589	603	7,935
R5	620	719	678	812	747	713	696	680	786	777	631	750	8,609

30. 臨床検査科業務状況

(1) 臨床検査件数・点数

年度	区分	生化学	血液	一般	輸血	生理	免疫 感染症	外注		病理	細菌	合計
								Aグループ	Bグループ			
R3	件数	1,349,247	208,995	63,419	13,415	28,559	86,705	27,109	19,001	14,043	27,845	1,838,338
	点数	19,316,522	5,683,583	6,504,783	596,571	11,638,820	10,698,046	5,019,115	6,479,948	8,682,480	12,919,404	87,539,272
R4	件数	1,425,257	219,680	73,566	15,135	28,646	92,825	28,534	18,891	13,769	18,576	1,934,879
	点数	20,562,716	5,906,498	7,541,218	694,225	11,467,720	11,439,428	5,233,000	6,697,350	8,660,920	9,050,057	87,253,132

令和5年度月別件数・点数

		生化学	血液	一般	輸血	生理	免疫 感染症	外注		病理	細菌	合計
								Aグループ	Bグループ			
R5.4	件数	113,378	16,939	5,429	1,214	2,254	6,766	2,347	1,343	5,323	1,105	156,098
	点数	1,629,349	444,199	528,537	56,793	915,580	822,576	406,447	609,429	679,870	499,089	6,591,869
5	件数	119,781	13,757	6,138	1,259	2,463	7,164	2,428	1,490	5,714	1,158	161,352
	点数	1,718,457	475,241	575,179	62,150	1,008,820	884,068	477,015	622,794	691,370	393,308	6,908,402
6	件数	127,577	19,698	6,811	1,322	2,737	7,450	2,385	1,419	6,729	1,238	177,366
	点数	1,813,684	522,584	627,952	61,075	1,118,870	914,302	512,889	567,138	782,960	426,629	7,348,083
7	件数	131,595	19,344	7,152	1,248	2,442	9,463	2,508	1,497	6,555	1,216	183,020
	点数	1,956,829	489,589	617,516	57,684	984,610	1,102,520	472,204	775,862	715,160	415,254	7,587,228
8	件数	130,444	19,419	6,671	1,330	2,657	7,454	2,405	1,425	6,017	1,090	178,912
	点数	1,909,208	495,331	580,411	59,471	1,070,270	929,449	443,569	602,821	714,920	359,891	7,165,341
9	件数	124,733	18,568	6,593	1,199	2,485	7,347	2,441	1,354	5,751	1,049	171,520
	点数	1,829,076	473,601	653,210	53,675	1,012,880	920,150	430,441	603,350	652,640	366,042	6,995,065
10	件数	124,006	18,063	6,426	1,274	2,533	7,242	3,252	644	6,271	944	170,655
	点数	1,826,255	454,175	532,350	55,370	1,025,910	895,811	508,310	595,833	750,890	325,225	6,970,129
11	件数	121,034	17,932	6,161	1,158	2,523	7,128	3,102	644	6,878	1,080	167,640
	点数	1,787,683	455,465	508,853	49,485	1,016,880	883,615	524,872	496,180	787,300	372,824	6,883,157
12	件数	120,161	17,432	6,111	1,104	2,393	6,996	3,266	593	5,692	1,024	164,772
	点数	1,751,841	438,190	508,622	50,086	974,240	863,813	609,188	763,382	678,740	349,458	6,987,560
R6.1	件数	122,709	17,818	5,989	1,263	2,424	7,297	3,357	658	5,892	1,012	168,419
	点数	1,799,531	451,723	486,213	56,289	974,240	899,852	491,657	701,853	717,640	341,290	6,920,288
2	件数	114,116	16,677	5,569	1,201	2,358	6,573	3,022	612	5,990	900	157,018
	点数	1,671,908	415,087	471,049	53,943	932,540	811,725	503,065	468,490	675,310	306,861	6,309,978
3	件数	121,147	17,891	5,913	1,243	2,460	7,064	3,183	555	6,027	983	166,466
	点数	1,767,202	455,954	478,823	58,125	959,260	874,697	396,078	677,634	633,020	335,375	6,636,168
合計	件数	1,470,681	213,538	74,963	14,815	29,729	87,944	33,696	12,234	72,839	12,799	2,023,238
	点数	21,461,023	5,571,139	6,568,715	674,146	11,994,100	10,802,578	5,775,735	7,484,766	8,479,820	4,491,246	83,303,268
月平均	件数	122,557	17,795	6,247	1,235	2,477	7,329	2,808	1,020	6,070	1,067	168,603
	点数	1,788,419	464,262	547,393	56,179	999,508	900,215	481,311	623,731	706,652	374,271	6,941,939

件数：細菌検査は検体数、その他検査は項目数

輸血：1. 交差試験、2. 血液型、3. クームス試験、4. 抗体スクリーニングの合算

(2) 休日・夜間検査件数

(ア) 曜日別・時間別

(単位：件)

年度	平日				土曜・日曜・祭日					合計
	17:00 ～ 21:00	21:00 ～ 24:00	0:00 ～ 8:30	小計	8:30 ～ 12:00	12:00 ～ 20:00	20:00 ～ 24:00	0:00 ～ 8:30	小計	
	R3	2,380	795	3,306	6,481	1,499	2,436	926	2,590	
R4	2,885	955	3,821	7,661	1,748	2,788	1,034	2,745	8,315	15,976
R5	2,582	814	4,051	7,447	1,611	2,757	1,087	3,073	8,528	15,975

(イ) 項目別緊急検査件数

(単位：件)

年度		R3	R4	R5
1	交差試験	362	315	148
2	A B O式血液型	596	678	618
3	尿検査一式	1,708	2,099	2,192
4	一般細菌培養	2,497	2,900	2,855
5	末血一式	7,285	7,781	8,607
6	凝固検査	3,348	3,381	3,175
7	血液ガス	843	948	587
8	リコール一式	50	57	122
9	心電図	1,331	1,420	1,523
10	生化学	8,019	8,640	9,624
11	血糖	3,671	4,047	4,217
12	免疫・感染症	87※1	0※2	0※3
13	アンモニア	261	370	460
14	解剖	3	0	0
15	尿生化学	240	253	356
16	インフルエンザ	191	653	1,667
17	ストレプトA	105	90	167
18	その他	3,735	5,444	5,217
計		34,332	39,076	41,535

※末血一式 (CBC, PLT, 血液像) ※1、2、3生化学へ編入

(3) 赤血球濃厚液取扱状況

(単位)

項目	受入	廃棄	使用
A	1,097	4	1,093
O	911	0	913
B	502	2	504
AB	282	4	280
計	2,792	10	2,790

(4) 凍結血漿取扱状況

(単位)

項目	受入	廃棄	使用
A	202	0	204
O	54	4	54
B	26	4	16
AB	20	8	18
計	302	16	292

(5) 濃厚血小板取扱状況

項目	件数	使用単位
A	95	950
O	44	440
B	27	275
AB	11	110
計	177	1,775

3 1. 薬剤科業務状況

(1) 処方枚数・件数・剤数集計表

(単位：枚・件・剤)

年度	区分	処方総枚数	入院枚数	外来枚数	処方総件数	入院件数	外来件数	処方総剤数	入院剤数	外来剤数
	R3	年間総数	71,672	62,145	9,527	143,947	127,280	16,667	755,637	691,759
一日平均		209.8	170.3	39.5	453.1	383.9	69.2	2162.1	1895.9	266.2
R4	年間総数	75,693	65,207	10,486	151,808	133,622	18,186	786,767	712,514	74,253
	一日平均	222.2	178.8	43.4	441.7	366.4	75.3	2261.6	1954.3	307.4

令和5年度月別

4	総数	5,892	5,236	656	12,083	10,968	1,115	61,224	57,665	3,559
	一日平均	196.4	174.5	32.8	421.4	365.6	55.8	2,100.2	1,922.2	178.0
5	総数	6,369	5,686	683	13,208	12,016	1,192	65,635	61,818	3,817
	一日平均	205.5	183.4	34.2	447.2	387.6	59.6	2,185.0	1,994.1	190.9
6	総数	6,549	5,752	797	13,096	11,683	1,413	65,427	60,791	4,636
	一日平均	218.3	191.7	36.2	453.6	389.4	64.2	2,237.1	2,026.4	210.7
7	総数	6,987	6,167	820	14,140	12,750	1,390	71,479	66,798	4,681
	一日平均	225.4	198.9	41.0	480.8	411.3	69.5	2,388.9	2,154.8	234.1
8	総数	7,166	6,462	704	15,145	13,949	1,196	78,750	74,582	4,168
	一日平均	231.2	208.5	32.0	504.4	450.0	54.4	2,595.4	2,405.9	189.5
9	総数	6,438	5,686	752	13,290	11,988	1,302	68,131	63,665	4,466
	一日平均	214.6	189.5	37.6	464.7	399.6	65.1	2,345.5	2,122.2	223.3
10	総数	6,732	5,995	737	14,016	12,727	1,289	70,047	65,218	4,829
	一日平均	217.2	193.4	35.1	471.9	410.5	61.4	2,333.8	2,103.8	230.0
11	総数	6,504	5,886	618	13,697	12,608	1,089	71,113	67,811	3,302
	一日平均	216.8	196.2	32.5	477.6	420.3	57.3	2,434.2	2,260.4	173.8
12	総数	6,287	5,572	715	12,797	11,518	1,279	66,641	62,111	4,530
	一日平均	202.8	179.7	35.8	435.5	371.5	64.0	2,230.1	2,003.6	226.5
1	総数	6,744	6,092	652	14,231	13,093	1,138	74,136	69,853	4,283
	一日平均	217.5	196.5	34.3	482.3	422.4	59.9	2,478.7	2,253.3	225.4
2	総数	6,279	5,664	615	13,034	11,970	1,064	70,221	66,139	4,082
	一日平均	216.5	195.3	32.3	468.8	412.8	56.0	2,495.5	2,280.7	214.8
3	総数	6,523	5,916	607	13,526	12,459	1,067	70,131	66,411	3,720
	一日平均	210.4	190.8	30.4	455.3	401.9	53.4	2,328.3	2,142.3	186.0
年間総数		78,470	70,114	8,334	162,263	147,729	14,534	832,935	782,862	50,073
一日平均		226.4	191.6	34.5	464.2	403.6	60.6	2347.6	2139.0	208.6

一日平均に関しては、各月を入院は実日数、外来は実働日数で割った値。
 全体の一日平均は、入院と外来の1日平均の和で算出しています。

(2) 注射件数

(単位：人・件)

区分 年度		総 数		定 時		臨 時	
		施行数 (件)	患者数 (人)	施行数 (件)	患者数 (人)	施行数 (件)	患者数 (人)
R3	合 計	231,407	62,532	143,276	32,065	88,131	30,467
	一日平均	633.8	171.3	392.3	87.8	241.5	83.5
R4	合 計	270,017	71,527	166,629	37,496	103,388	34,031
	一日平均	739.3	195.9	456.3	102.7	283.0	93.2

令和 5年度月別

4	総 数	23,118	6,321	14,511	3,309	8,607	3,012
	一日平均	770.6	210.7	483.7	110.3	286.9	100.4
5	総 数	23,617	6,521	14,308	3,363	9,309	3,158
	一日平均	761.8	210.4	461.5	108.5	300.3	102.7
6	総 数	25,454	6,752	15,822	3,494	9,632	3,258
	一日平均	848.5	225.1	527.4	116.5	321.1	108.6
7	総 数	25,330	6,720	15,193	3,361	10,137	3,359
	一日平均	817.1	217.7	490.0	108.4	327.0	94.2
8	総 数	26,542	7,175	530	3,630	10,119	3,545
	一日平均	856.2	231.5	449.9	117.1	326.4	114.4
9	総 数	26,801	7,144	17,189	3,834	9,612	3,310
	一日平均	893.4	238.1	573.0	127.8	320.4	110.3
10	総 数	24,940	6,807	15,455	3,550	9,485	3,257
	一日平均	804.5	220.1	498.5	114.5	306.0	105.1
11	総 数	24,254	6,437	15,418	3,458	8,836	2,979
	一日平均	808.5	215.0	513.9	115.3	294.5	99.3
12	総 数	23,570	6,362	14,352	3,308	9,218	3,054
	一日平均	760.3	205.2	463.0	106.7	297.4	98.5
1	総 数	22,221	6,990	15,570	3,495	6,651	3,495
	一日平均	716.8	225.5	502.2	112.7	214.5	112.7
2	総 数	22,904	6,166	14,237	3,227	8,667	2,939
	一日平均	818.0	220.2	508.5	115.3	310.0	105.7
3	総 数	25,667	6,783	16,142	3,583	9,525	3,200
	一日平均	828.0	218.8	520.7	115.5	307.3	103.2
合 計		294,418	80,178	184,620	41,612	109,798	38,566
一 日 平 均		806.6	219.7	505.8	114.0	300.8	106.0

(3) 薬効別使用薬品順位 薬価合計金額より (内服薬、外用薬、注射薬)

順位	令和3年度		令和4年度		令和5年度	
1	腫瘍用薬	47.14%	腫瘍用薬	46.72%	腫瘍用薬	49.75%
2	その他の代謝性医薬品	12.02%	化学療法剤	13.64%	その他の代謝性医薬品	11.38%
3	化学療法剤	7.07%	その他の代謝性医薬品	11.16%	化学療法剤	9.40%
4	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	6.38%	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	3.11%	ホルモン剤(抗ホルモン剤を含む)	3.62%
5	生物学的製剤	3.74%	感覚器官用薬	3.65%	呼吸器用薬	3.55%
6	消化器用薬	3.70%	血液・体液用薬	3.21%	血液・体液用薬	3.41%
7	血液・体液用薬	3.43%	消化器用薬	3.12%	抗生物質製剤	3.24%
8	感覚器官用薬	3.01%	呼吸器用薬	3.01%	消化器用薬	3.13%
9	呼吸器用薬	2.77%	抗生物質製剤	2.53%	感覚器官用薬	2.96%
10	抗生物質製剤	2.20%	生物学的製剤	2.45%	生物学的製剤	2.15%
11	診断用薬(体外診断用医薬品を除く)	1.80%	診断用薬(体外診断用医薬品を除く)	1.63%	診断用薬(体外診断用医薬品を除く)	1.89%
12	中枢神経系用薬	1.72%	中枢神経系用薬	1.45%	中枢神経系用薬	1.41%
13	循環器用薬	1.48%	循環器用薬	1.21%	循環器用薬	1.24%
14	人工透析用薬	0.61%	滋養強壮薬	0.69%	滋養強壮薬	0.62%
15	滋養強壮薬	0.55%	人工透析用薬	0.39%	人工透析用薬	0.36%
16	末梢神経系用薬	0.42%	その他の治療を主目的としない医薬品	0.35%	非アルカロイド系麻薬	0.36%
17	その他の治療を主目的としない医薬品	0.42%	末梢神経系用薬	0.34%	末梢神経系用薬	0.30%
18	非アルカロイド系麻薬	0.35%	非アルカロイド系麻薬	0.32%	その他の治療を主目的としない医薬品	0.25%
19	アレルギー用薬	0.33%	アレルギー用薬	0.26%	アレルギー用薬	0.25%
20	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	0.21%	外皮用薬	0.20%	泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.14%
21	外皮用薬	0.19%	泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.13%	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	0.14%
22	泌尿生殖器官及び肛門用薬	0.16%	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	0.11%	外皮用薬	0.13%
23	ビタミン剤	0.08%	ビタミン剤	0.10%	ビタミン剤	0.10%
24	歯科口腔用薬	0.07%	歯科口腔用薬	0.07%	調剤用薬	0.07%
25	調剤用薬	0.06%	調剤用薬	0.06%	歯科口腔用薬	0.07%
26	漢方製剤	0.04%	漢方製剤	0.04%	漢方製剤	0.04%
27	寄生動物用薬	0.02%	寄生動物用薬	0.02%	寄生動物用薬	0.03%
28	薬効なし	0.01%	薬効なし	0.01%	細胞賦活用薬	0.01%
29	その他の個々の器官系用医薬品	0.01%	その他の個々の器官系用医薬品	0.01%	薬効なし	0.01%

(4) がん性疼痛緩和指導件数

(単位：件)

月	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
件数	20	19	20	22	23	27	22	30	30	26	22	24	285

(5) 薬剤管理指導件数

(単位：件)

種別\月	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
薬剤管理1	413	479	534	534	552	514	582	581	509	599	508	575	6,380
薬剤管理2	648	770	704	764	749	672	727	791	701	709	684	664	8,583
計	1,061	1,249	1,238	1,298	1,301	1,186	1,309	1,372	1,210	1,308	1,192	1,239	14,963

薬剤管理1：特に安全管理が必要な医薬品が使用されている患者

薬剤管理2：1以外の患者

※28年度より算定分類変更

(単位：件)

種別\月	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
退院	6	1	6	9	21	32	68	50	47	62	69	65	436
麻薬	14	21	15	10	15	12	21	14	24	28	21	20	215

退院：退院時薬剤管理指導件数

麻薬：麻薬管理指導件数

(6) 無菌製剤調製件数(算定件数)

(単位：件)

種別\月	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R5.1	2	3	計
T P N	27	12	2	22	0	13	40	8	18	1	7	33	183
化学療法剤	279	309	319	315	370	306	366	352	304	346	336	299	3,901

(7) 医薬品情報室業務状況

(ア) 問い合わせ件数 41件

(イ) 副作用・アレルギー報告件数 879件

(ウ) 医薬品安全性情報報告 19件

(エ) プレアボイド報告 61件

(オ) 医薬品情報発行

・薬剤科からのお知らせ：薬発 15号、添 1号、臨時 2号

(カ) 治験薬及び製造販売後調査取扱件数

治験薬	0件
製造販売後調査	7件

(8) 製剤調製状況

令和5年度

(単位：本)

製 剤 名	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	計
0.1% 滅菌ヒ°オクタニン液	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	9
0.5% アトロヒ°ン点眼液	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1% ヒ°オクタニン液 (100mL)	0	0	0	5	0	0	0	0	5	0	0	0	10
10% 硝酸銀液 (10mL)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10% 滅菌クゝリセリン液	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2% キシロカイン液	6	6	8	4	6	8	6	8	8	6	4	8	78
2% 酢酸液	10	0	10	10	0	10	0	10	0	0	10	0	60
2% 滅菌ホウ酸水	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20% KOH液 (20mL)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20% 塩化アルミニウム液 (500mL)	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
4% キシロカイン点眼液	16	12	24	16	4	20	16	12	8	20	16	0	164
5% NaCl点眼液	0	15	0	15	0	15	0	15	0	15	0	15	90
5000倍 (0.02%) ホ°スミン液	11	11	11	8	10	15	4	7	11	10	11	15	124
80% トリクロロ酢酸 (50mL)	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	5
耳鼻科用ネフ°ライサ°ーA液	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻科用ネフ°ライサ°ーB液	27	23	24	20	21	24	21	20	20	23	21	23	267
硝酸銀綿棒	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	18
内服用ルコ°ール液	10	10	10	10	0	15	10	5	5	5	10	10	100
皮膚科テスト用試薬	0	0	0	10	3	0	17	4	0	0	0	0	34
滅菌墨汁 (10mL)	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	10	20
総計	80	79	87	116	45	117	85	81	57	80	72	82	981

3 2. 栄養科業務状況

(1) 給食数

区分 年度	患者給食数				
	一般食			特別食	患者食計
	常食	粥食	流動食		
R3	74,627	59,276	17,117	50,342	201,362
R4	69,513	75,465	20,718	44,117	209,813

令和5年度 月別件数

区分 月	患者給食数				
	一般食			特別食	患者食計
	常食	粥食	流動食		
4	5,709	6,311	1,551	3,980	17,551
5	5,986	6,555	1,714	3,445	17,700
6	6,820	5,847	1,581	3,754	18,002
7	7,778	6,729	2,557	3,777	20,841
8	6,897	8,222	2,025	3,547	20,691
9	6,285	8,384	2,253	3,788	20,710
10	6,467	7,577	1,751	4,020	19,815
11	6,693	7,365	1,810	4,037	19,905
12	6,549	6,532	1,697	3,992	18,770
1	6,983	7,370	1,908	3,934	20,195
2	6,385	6,972	1,844	3,829	19,030
3	6,631	7,283	2,074	3,992	19,980
合計	79,183	85,147	22,765	46,095	233,190
月平均	6,599	7,096	1,897	3,841	19,433
割合	34.0%	36.5%	9.8%	19.8%	100.0%

(2) 栄養指導件数

(単位：件)

年度	区分	入院患者	外来患者	合計
R3		341	486	827
R4		302	452	754

令和5年度 月別件数

月	区分	入院患者			外来患者			合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
4		13	10	23	16	11	27	29	21	50
5		12	8	20	18	20	38	30	28	58
6		16	9	25	22	24	46	38	33	71
7		22	13	35	17	18	35	39	31	70
8		16	8	24	28	23	51	44	31	75
9		22	6	28	18	16	34	40	22	62
10		18	13	31	18	19	37	36	32	68
11		24	19	43	8	16	24	32	35	67
12		20	16	36	16	22	38	36	38	74
1		15	16	31	14	15	29	29	31	60
2		14	15	29	10	13	23	24	28	52
3		16	14	30	17	9	26	33	23	56
合計		208	147	355	202	206	408	410	353	763

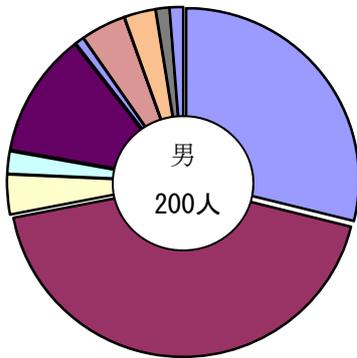
(3) NST活動状況

栄養管理件数

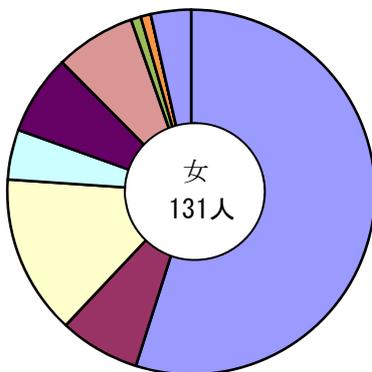
項目	件数
栄養状態の改善	43
褥瘡・創傷の治癒	13
栄養補給方法の提案	12
その他	3
合計	71

(4) 食事指導内訳 (令和5年度)

入院患者

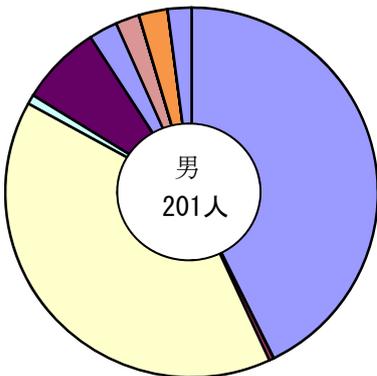


胃潰瘍・胃切除	5人	2.0%
糖尿病	80人	32.0%
腎炎・ネフローゼ	38人	15.2%
肝炎・膵炎	5人	2.0%
高血圧	32人	11.2%
脂質異常症	2人	0.3%
腸疾患	9人	3.6%
低栄養	3人	1.2%
がん	22人	3.3%
嚥下	2人	0.8%
その他	2人	0.8%

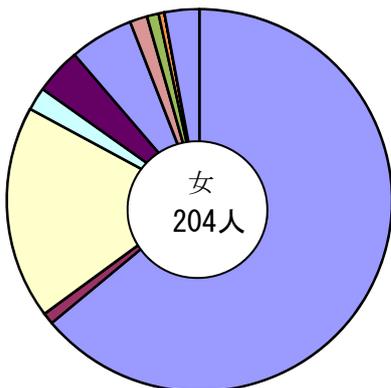


糖尿病	55人	48.7%
胃潰瘍・胃切除	1人	0.9%
腎炎・ネフローゼ	24人	21.2%
肝炎・膵炎	0人	0.0%
高血圧	16人	12.2%
脂質異常症	3人	2.3%
腸疾患	14人	10.7%
低栄養	2人	1.5%
がん	12人	9.2%
嚥下	2人	1.5%
その他	2人	1.5%

外来患者



糖尿病	61人	30.3%
胃潰瘍・胃切除	0人	0.0%
腎炎・ネフローゼ	104人	51.7%
肝炎・肝硬変	3人	1.5%
高血圧	19人	9.5%
脂質異常症	9人	4.5%
腸疾患	1人	0.5%
低栄養	1人	0.5%
がん	0人	0.0%
嚥下	1人	0.5%
その他	2人	1.0%



糖尿病	118人	57.8%
胃潰瘍・胃切除	0人	0.0%
腎炎・ネフローゼ	45人	22.0%
肝炎・肝硬変	3人	1.5%
高血圧	19人	9.3%
脂質異常症	10人	4.9%
腸疾患	1人	0.5%
低栄養	5人	2.5%
がん	1人	0.5%
嚥下	0人	0.0%
その他	2人	1.0%

33. 公衆衛生活動の状況

(1) 健診等の状況

(単位：人)

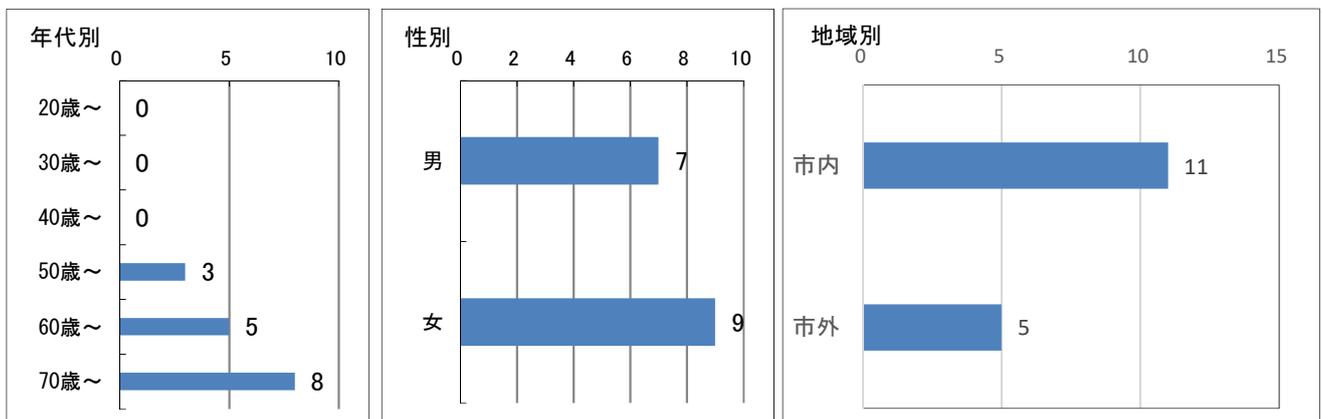
	令和3年度	令和4年度	令和5年度
8 か 月 児 健 診	22	14	13
1 歳 6 か 月 児 健 診	13	20	13
小児検診（上記2項目除く）	399	408	351
妊 婦 健 診	5,103	4,880	4,429
麻 し ん 等 予 防 接 種	8,772	405	442
被 爆 者 健 診	4	3	2
脳 ド ッ ク	19	11	16
一 般 健 診 （ 個 人 ）	23	17	21
各 種 が ん 検 診	649	707	608
合 計	15,004	6,465	5,895

(2) 脳ドックの状況

①脳ドック件数

項目		年度	R5年度													合計	割合	
			R3	R4	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			3
脳ドック		44,000円	19	11	2	2	1	0	0	3	2	1	2	1	1	1	16	—
オプション	頸洞脈エコー	6,600円	14	9	1	0	0	0	0	2	2	1	1	0	1	1	9	56.3%
	もの忘れ検査	11,000円	3	5	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	12.5%
年代別	20歳～		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	30歳～		1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	40歳～		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	50歳～		3	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	3	18.8%
	60歳～		3	3	0	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	5	31.3%
	70歳～		12	5	2	0	0	0	0	2	1	0	1	1	0	1	8	50.0%
性別	男		10	5	1	0	1	0	0	2	1	0	1	0	1	0	7	43.8%
	女		9	6	1	2	0	0	0	1	1	1	1	1	0	1	9	56.3%
地域別	市内		17	10	1	2	0	0	0	1	2	0	2	1	1	1	11	68.8%
	市外		2	1	1	0	1	0	0	2	0	1	0	0	0	0	5	31.3%
保険別	大和市国保		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	他国保		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	市町村共済		0	1	1	2	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	6	37.5%
	契約社保		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	他社保		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	後期高齢者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	その他		19	10	1	0	0	0	0	2	2	1	1	1	1	1	10	62.5%

②脳ドック年代別・性別・地域別 内訳



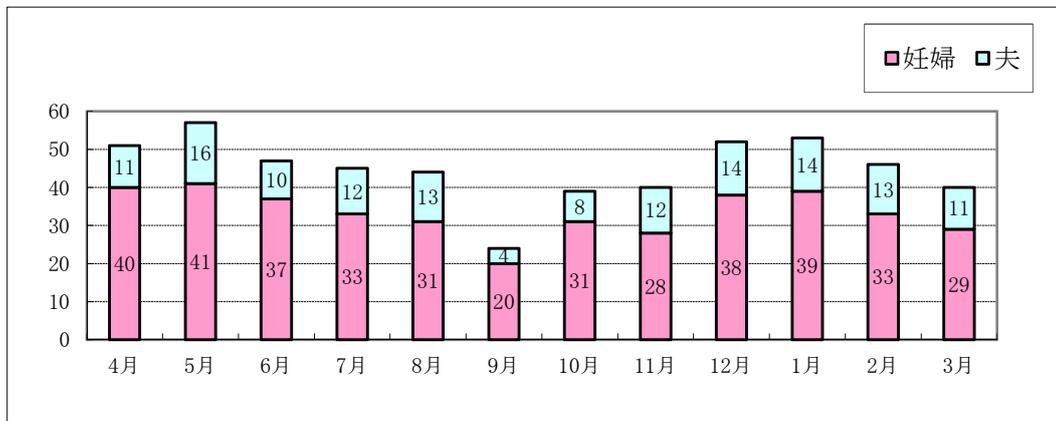
(3) 母親教室活動状況

令和2～5年度は新型コロナウイルス感染症の影響のため開催しておりません。
令和6年度から内容を一部変更して再開予定としています。
 ※参考までに、令和元年度までの活動内容等を掲載いたします。

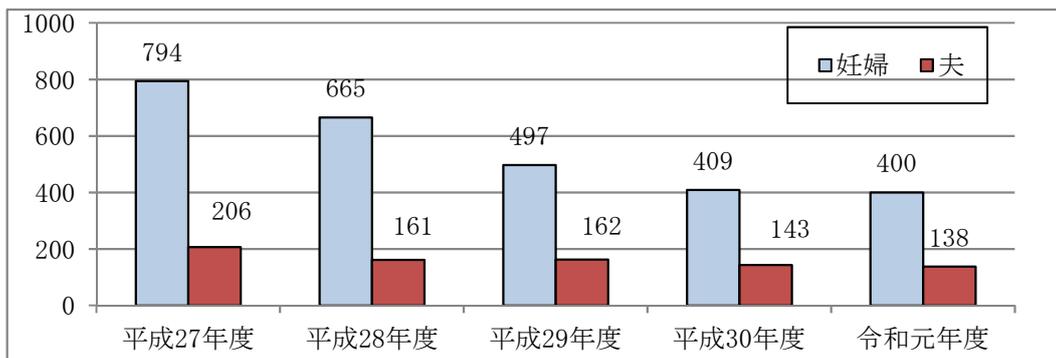
<活動内容> 妊娠中の生活を楽しく健やかに過ごせるように、マイナートラブルの対処や日常生活上の注意・保健指導や分娩・産褥への準備教育を行っています。
 母親だけではなく、父親あるいはおばあちゃまになられる方の参加もOKです。

<講義内容> 1回目：妊娠の成り立ち・妊娠初期の過ごし方・マイナートラブルについて
 2回目：妊娠中の異常と予防について（医師）・栄養のこと（栄養士）・母乳について・妊婦体操（実際に運動をしながら覚えます）
 3回目：お産の経過と呼吸法について・この日は病棟見学も行います。
 4回目：お産後の身体の変化についてと、赤ちゃんについてのお話です。この回で 沐浴の実施を行います。

<令和元年度月別母親教室参加人数>



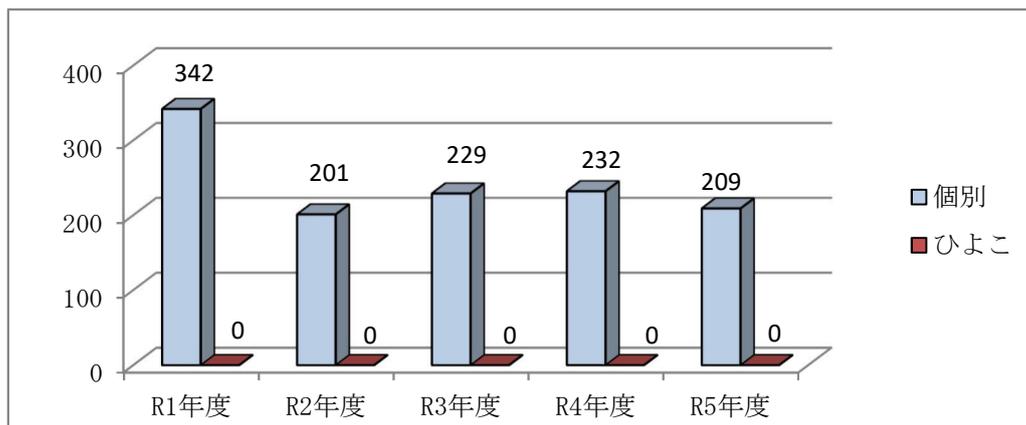
<年度別母親教室参加人数（延べ人数）>



(4) 母乳外来活動状況

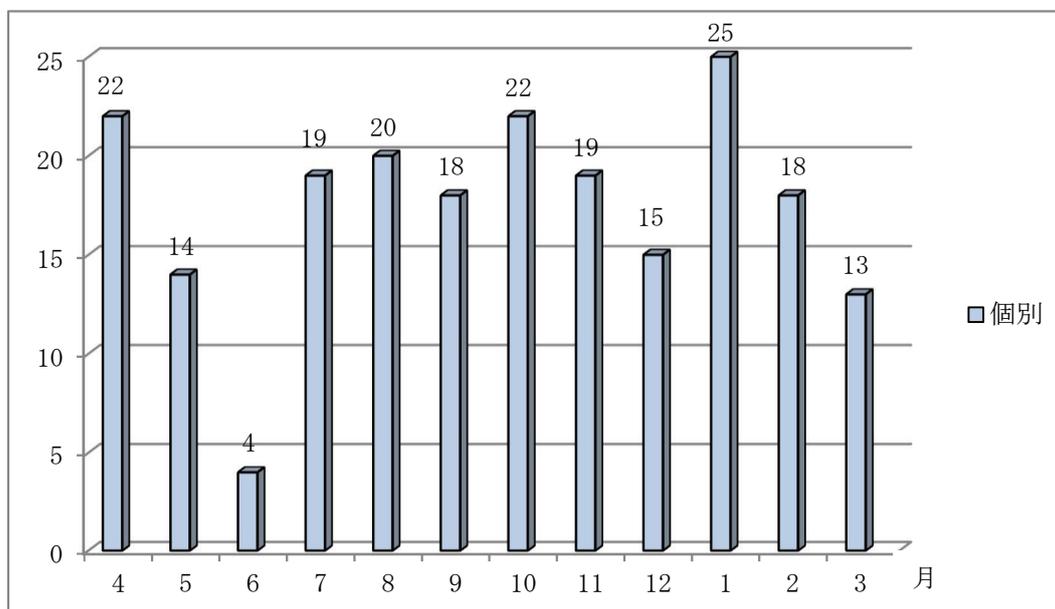
<活動内容> 産後のお母さんの不安を緩和し、その人にあった母乳栄養が継続できるように支援しています。お母さん同士の仲間作りをサポートできればとひよこクラスを開催していましたが、希望人数が少なくなっていたため数年前より個別の母乳外来のみとしています。退院後1～2週間の方だけでなく乳腺炎などのトラブルや断乳で受診されています。また、他院で分娩された方へも対応しており、分娩件数が減ってもそれほど減少はなく需要がある現状です。

<過去5年間の母乳外来受診件数>



個別 : 個別母乳外来
ひよこ : 集団母乳外来

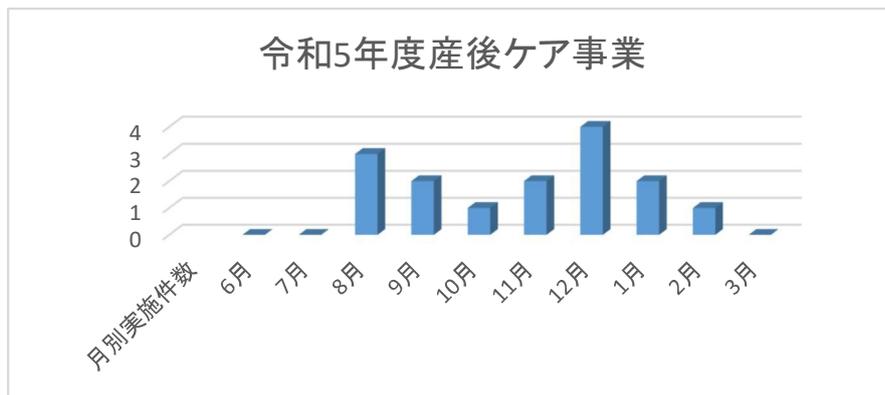
<令和5年度月別母乳外来(個別)>



(5) 産後ケア事業の状況

令和5年度より大和市在住のお母さんと生後4ヶ月未満の赤ちゃんを対象に産後ケア事業として「ほっとママ」を開催しています。通常の母乳外来よりも時間にゆとりのある授乳指導や育児相談、慣れない育児の息抜きとして、スタッフがお悩みを聞き、ひとときの休息を提供するなどを行っています。

<令和5年度産後ケア事業月別実施件数>



3 4. がん診療連携拠点病院に関連する活動状況

(1) 緩和ケア研修会

	開催日	参加者		ファシリテーター		事務局
		医師	医療従事者	医師	医療従事者	
第1回	R5. 10. 29	7	12	3	7	2

(2) 市民を対象とした講座

開催日	内 容	
R5. 4. 15	シリウス健康テラス月例講演会	今日のがん治療と消化器外科 ～消化器がん治療の今～
R5. 5. 20	シリウス健康テラス月例講演会	緩和ケアについて
R5. 6. 17	シリウス健康テラス月例講演会	増えてます 大腸がん
R5. 7. 15	シリウス健康テラス月例講演会	循環器内科で扱う疾患とその予防について
R5. 8. 19	シリウス健康テラス月例講演会	感染症について
R5. 9. 16	シリウス健康テラス月例講演会	認知症について
R5. 10. 21	シリウス健康テラス月例講演会	よくある症状と年齢から考える婦人科疾患
R5. 11. 18	シリウス健康テラス月例講演会	慢性腎臓病について
R5. 12. 16	シリウス健康テラス月例講演会	関節リウマチについて
R6. 1. 20	シリウス健康テラス月例講演会	糖尿病治療薬について
R6. 2. 17	シリウス健康テラス月例講演会	毎日が健康づくり

(3) ピアサポート事業

実施日	対応件数
R5. 6. 14	1件
R5. 7. 12	0件
R5. 8. 9	2件
R5. 9. 13	0件
R5. 10. 11	2件
R5. 11. 8	0件
R5. 12. 13	1件
R6. 1. 10	1件
R6. 2. 14	0件
R6. 3. 14	0件

(4) がん相談対応 (がん相談支援センター対応のみ抽出)

月 年度	R5.4	5	6	7	8	9	10	11	12	R6.1	2	3	合計
新規相談	31	34	29	29	39	26	47	40	35	38	43	40	431
相談依頼者													
自施設 入院中	8	8	3	8	6	4	15	8	8	10	6	7	91
自施設 通院中	19	21	22	20	28	18	27	23	22	26	35	31	292
他施設 入院中	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	4
他施設 通院中	3	3	3	1	4	1	3	6	2	1	2	1	30
その他	1	1	0	0	1	2	2	3	2	1	0	1	14

相談内容	件数	相談内容	件数
1. がんの治療	33	17. 社会生活 (仕事・就労・学業)	18
2. がんの検査	3	18. 医療費・生活費・社会保障制度	138
3. 症状・副作用・後遺症	95	19. 補完代替療法	1
4. セカンドオピニオン (一般)	4	20. 生きがい・価値観	8
5. セカンドオピニオン (受入)	0	21. 不安・精神的苦痛	179
6. セカンドオピニオン (他へ紹介)	6	22. 告知	15
7. 治療実績	0	23. 医療者とのコミュニケーション	4
8. 臨床試験・先進医療	0	24. 患者・家族間の人間関係	9
9. 受診方法・入院	18	25. 友人知人職場の人間関係	1
10. 転院	18	26. 患者会・家族会 (ピア情報)	13
11. 医療機関への紹介	11	27. グリーフケア	23
12. がん予防	2	28. 不明	1
13. 在宅医療	409	29. その他 (院外・院内連絡調整等)	1,303
14. ホスピス・緩和ケア	231		
15. 食事・服薬・入浴・運動・外出など	24		
16. 介護・看護・療育	9	合計	2,576

※1依頼に複数相談あり



35. 説明および同意書の申請状況

新規文書 33種類

- 1) 化学療法 (肝_Durva+Treme)
- 2) 化学療法 (肝_Durva)
- 3) オセルタミビルの予防内服
- 4) ラニナミビルの予防吸入
- 5) vNOTES
- 6) 経尿道的電気凝固止血術(TUC)
- 7) 陰嚢水腫根治術
- 8) 前立腺・直腸間スぺーサー留置術
- 9) リードレスペースメーカ植込み術
- 10) 植込み型ループレコーダ抜去
- 11) 心房細動アブレーション
- 12) テノン嚢下注射へのケナコルト使用について
- 13) 硝子体手術へのケナコルト使用について
- 14) 翼状片切除術(マイトマイシンC併用)
- 15) 止血術(乳腺外科)
- 16) 乳房部分切除後の欠損部充填術法(FSM)
- 17) 術前マーキング(乳腺外科)
- 18) メフィーゴパック (墮胎薬)
- 19) 卵巣癌・子宮頸癌_TN療法
- 20) 超音波下吸引式乳房生検術
- 21) CTガイド下生検
- 22) CTガイド下経皮的ドレナージ
- 23) CAPDカテーテル抜去術
- 24) 麻酔分娩(無痛・和痛分娩)
- 25) 無侵襲的出生前遺伝学的検査(NIPT)
- 26) 無侵襲的出生前遺伝学的検査(NIPT) 予約時
- 27) 硝子体手術・眼内レンズ強膜内固定術
- 28) 硝子体手術・眼内レンズ摘出・眼内レンズ強膜内固定術
- 29) 硝子体手術
- 30) 硝子体手術・白内障手術
- 31) 医療放射線被ばく(CT)について
- 32) 医療放射線被ばく(アンギオ)について
- 33) 硝子体手術(シリコンオイル抜去)

改正文書 53種類

- 1) 帝王切開術
- 2) 翼状片切除術
- 3) 白内障手術
- 4) 脂肪織ヘルニア切除術
- 5) 黄斑円孔 硝子体手術
- 6) 黄斑円孔 硝子体手術・白内障手術
- 7) 黄斑上膜 硝子体手術
- 8) 黄斑上膜 硝子体手術・白内障手術
- 9) 硝子体出血 硝子体手術

- 1 0) 硝子体出血 硝子体手術・白内障手術
- 1 1) 硝子体出血(原因不明) 硝子体手術
- 1 2) 硝子体出血(原因不明)硝子体手術・白内障手術
- 1 3) 増殖糖尿病網膜症 硝子体手術
- 1 4) 増殖糖尿病網膜症 硝子体手術・白内障手術
- 1 5) 糖尿病黄斑浮腫 硝子体手術
- 1 6) 糖尿病黄斑浮腫 硝子体手術・白内障手術
- 1 7) 内境界膜下出血 硝子体手術
- 1 8) 内境界膜下出血 硝子体手術・白内障手術
- 1 9) 網膜静脈分枝閉塞症 黄斑浮腫 硝子体手術
- 2 0) 網膜静脈分枝閉塞症 黄斑浮腫 硝子体手術・白内障手術
- 2 1) 眼瞼腫瘤切除術
- 2 2) 霰粒腫切除術
- 2 3) 眼球結膜焼灼術
- 2 4) 眼内レンズ縫着術
- 2 5) 眼内レンズ摘出・眼内レンズ縫着術
- 2 6) 眼内レンズ整復術
- 2 7) 眼内レンズ2次挿入術
- 2 8) 残存皮質除去術
- 2 9) マイトマイシンC併用濾過胞再建術
- 3 0) 濾過胞再建術
- 3 1) 緑内障手術(線維柱帯切開術)
- 3 2) 緑内障手術(線維柱帯切開術)・白内障手術
- 3 3) 緑内障手術(隅角癒着解離)
- 3 4) 緑内障手術(隅角癒着解離)・白内障手術
- 3 5) 水晶体再建術併用眼内ドレーン挿入術
- 3 6) 大腸癌手術(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 3 7) 身体拘束について
- 3 8) 説明用紙
- 3 9) 超音波ガイド下マンモトーム(吸引式組織生検)生検
- 4 0) ステレオガイド下マンモトーム(吸引式組織生検)生検
- 4 1) 眼内レンズ整復術
- 4 2) 眼内レンズ2次挿入術
- 4 3) イレウス解除術手術(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 4 4) 胃癌(胃全摘術、リンパ節郭清(開腹手術・腹腔鏡手術))
- 4 5) 胃癌(幽門側胃切除術、リンパ節郭清(開腹手術・腹腔鏡手術))
- 4 6) 成人鼠径ヘルニア根治術
- 4 7) 大腸癌手術(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 4 8) 胆嚢摘出術(開腹手術・腹腔鏡手術)
- 4 9) 虫垂切除術(腹腔鏡手術・開腹手術)
- 5 0) 人工肛門造設術ー縫合不全
- 5 1) 人工肛門造設術ーイレウス
- 5 2) 人工肛門造設術ー穿通
- 5 3) 外科汎用(局所麻酔手術)

3.6. 医療安全管理室の業務状況

(1) 医療安全研修等の開催状況

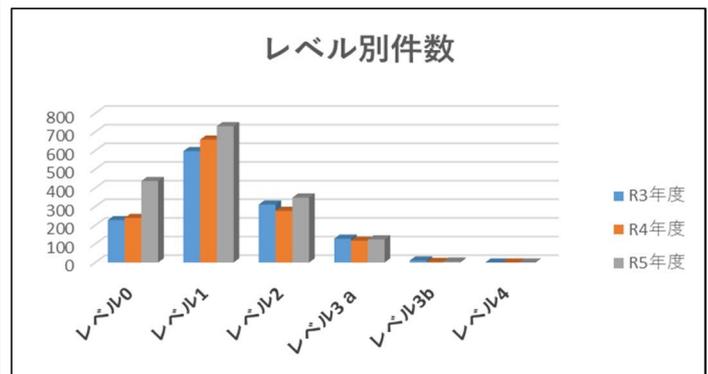
月	テーマ	内容	対象	参加人数
4/3	新採用医師リエンターション	当院における医療安全について	新採用医師	26名
4/3	新採用者研修	患者誤認予防について	新採用看護師	16名
5/18 ～ 11/17	受講・動画研修 医療安全研修①	カルテ記載と同意書の取得	全職員	846名
8/29 ～ 2/20	動画研修 医療安全研修②	患者確認の基本 ～患者誤認ゼロを目指して～	全職員	835名

(2) インシデント報告の状況

項目	R3年度	R4年度	R5年度
延べ入院患者数	88,070	94,254	102,529
延べ外来患者数	191,309	191,226	184,637

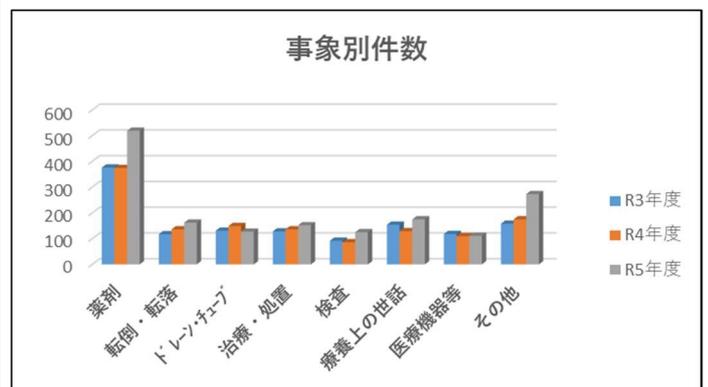
【レベル別】

	R3年度	R4年度	R5年度
レベル0	227	239	437
レベル1	597	659	731
レベル2	311	277	348
レベル3a	128	117	124
レベル3b	11	3	5
レベル4	0	0	0
総件数	1,274	1,295	1,645



【事象別】

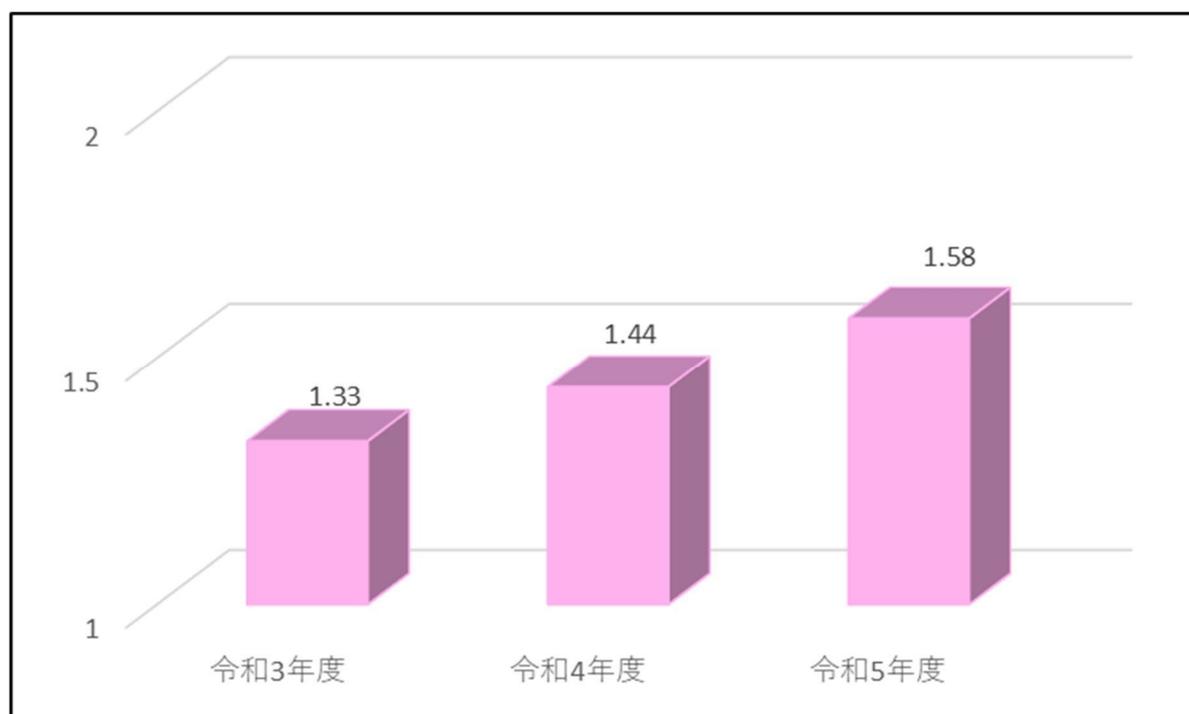
事象	R3年度	R4年度	R5年度
薬剤	376	374	519
転倒・転落	117	136	162
ドレーン・チューブ	131	149	127
治療・処置	128	136	152
検査	92	86	125
療養上の世話	154	129	176
医療機器等	118	110	111
その他	158	175	273
総件数	1,274	1,295	1,645



【職種別】

職種	R3 年度	R4 年度	R5 年度
看護師	1,098	1,039	1,357
薬剤師	40	65	47
医師	26	37	31
臨床検査技師	31	43	66
診療放射線技師	9	13	14
理学・作業療法士 言語聴覚士	10	13	18
栄養士・調理師	31	36	33
臨床工学技士	4	14	13
MSW	0	0	0
事務 ・ その他	25	35	66
総件数	1,274	1,295	1,645

(3) 入院患者の転倒・転落発生率 (QI 指標)



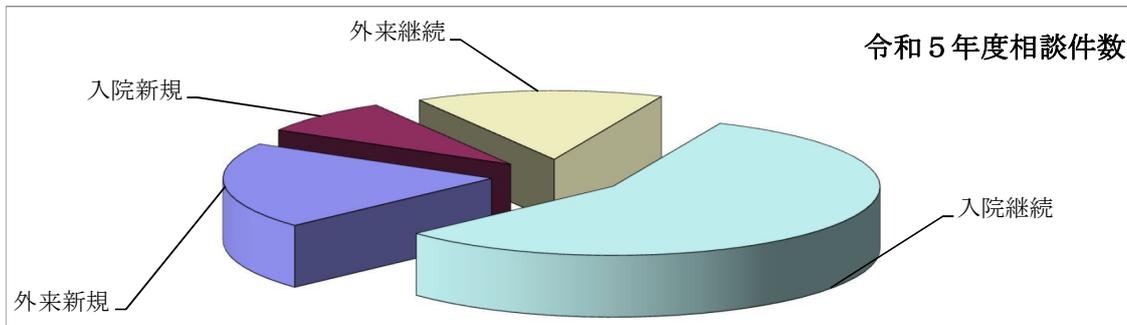
37. 患者サポートセンター 相談業務状況

(1) 医療（福祉）相談業務

①相談件数

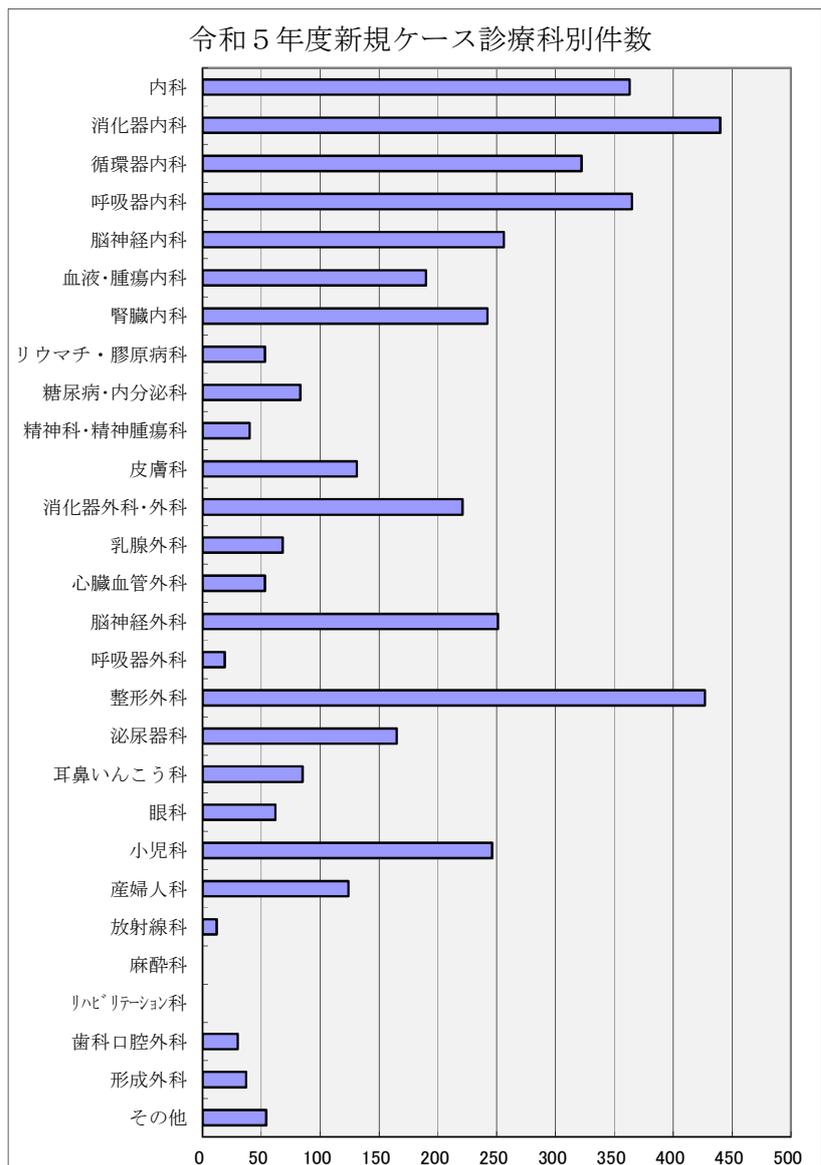
(単位：件)

	令和4年度 (相談日数 243 日)			令和5年度 (相談日数 243 日)		
	外来	入院	計	外来	入院	計
新規ケース	2,379	1,210	3,589	3,085	1,254	4,339
継続ケース	1,943	7,284	9,227	2,270	8,587	10,857
計	4,322	8,494	12,816	5,355	9,841	15,196



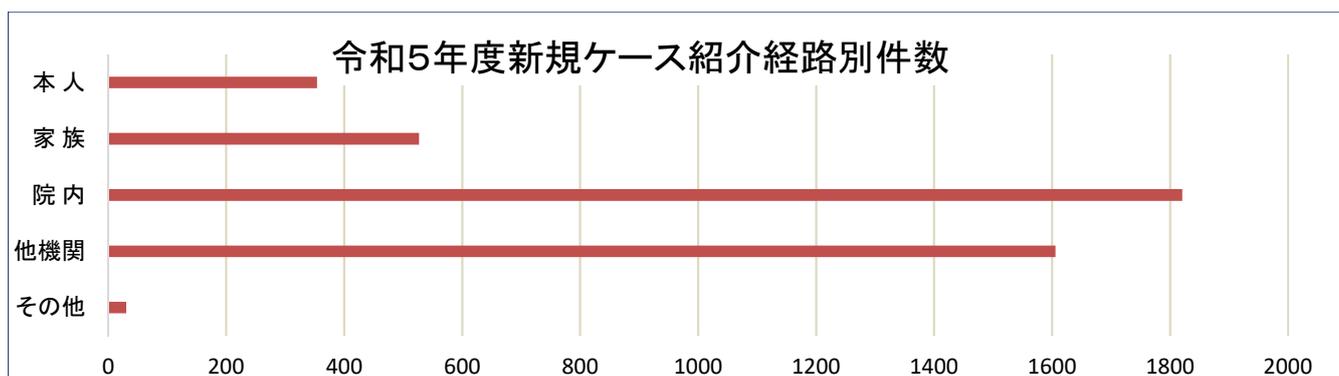
②新規ケース診療科別件数

	R4	R5
内科	181	363
消化器内科	418	440
循環器内科	264	322
呼吸器内科	436	365
脳神経内科	243	256
血液・腫瘍内科	176	190
腎臓内科	186	242
リウマチ・膠原病科	109	53
糖尿病・内分泌科	69	83
精神科・精神腫瘍科	44	40
皮膚科	91	131
消化器外科・外科	47	221
乳腺外科	133	68
心臓血管外科	49	53
脳神経外科	153	251
呼吸器外科	21	19
整形外科	382	427
泌尿器科	174	165
耳鼻いんこう科	63	85
眼科	28	62
小児科	154	246
産婦人科	90	124
放射線科	7	12
麻酔科	0	0
リハビリテーション科	1	0
歯科口腔外科	17	30
形成外科	13	37
その他	40	54
合計	3,589	4,339



③新規ケース紹介経路別件数

	令和4年度	令和5年度
本人	182	354
家族	224	527
院内	1,541	1,821
他機関	1,633	1,606
その他	9	31
合計	3,589	4,339



④相談内容別件数

	令和4年度			令和5年度		
	新規	継続	延べ	新規	継続	延べ
医療費	23	38	61	41	71	112
生活費	5	38	43	4	44	48
各種制度	84	104	188	66	124	190
受診	1,180	599	1,779	1,803	843	2,646
療養中	10	24	34	17	16	33
在宅ケア	475	1,831	2,306	428	1,695	2,123
家族関係	5	14	19	4	12	16
院内関係	1	2	3	1	4	5
院外関係	4	10	14	5	17	22
受容	0	3	3	0	6	6
遺族	0	5	5	0	1	1
心理社会	14	34	48	15	39	54
理解促進	104	89	193	20	43	63
情報提供	1,012	634	1,646	1,216	998	2,214
退院後	654	5,755	6,409	701	6,900	7,601
住宅改修	0	2	2	0	1	1
住宅設定	0	3	3	1	1	2
復職・復学	2	4	6	1	0	1
その他	16	38	54	16	42	58
合計	3,589	9,227	12,816	4,339	10,857	15,196

(2) 患者サポートセンター 調整・相談業務状況
診療科別件数 (令和5年度)

診療科	内容	新規区分	医療費	生活費	各種制度	受診	療養中	家族関係	院内関係	院外関係	受容	遺族	在宅ケア	心理社会	理解促進	復職・復学	情報提供	退院後	住宅改修	住宅設定	その他	総計
内科	新規	2	0	0	313	1	0	0	0	0	0	0	5	1	0	0	36	5	0	0	0	363
	継続	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	2	3	3	0	8	40	0	0	0	75
消化器内科	新規	1	0	9	146	1	2	0	1	0	0	0	41	1	3	0	140	91	0	0	4	440
	継続	7	6	9	111	0	1	2	6	1	0	0	177	2	0	0	96	798	0	1	10	1,227
循環器内科	新規	5	0	6	77	2	1	0	0	0	0	0	56	0	1	0	95	77	0	0	2	322
	継続	8	7	12	62	0	1	0	1	0	0	0	205	0	1	0	96	768	0	0	3	1,164
呼吸器内科	新規	2	0	3	117	5	0	0	0	0	0	0	62	0	1	0	82	93	0	0	0	365
	継続	11	6	9	79	5	0	0	0	0	0	0	256	0	0	0	53	879	0	0	7	1,305
脳神経内科	新規	4	0	5	69	0	0	0	1	0	0	0	19	0	1	0	105	50	0	0	2	256
	継続	6	3	15	26	0	0	0	1	0	0	0	74	0	1	0	74	648	0	0	2	850
血液・腫瘍内科	新規	4	1	7	79	1	0	0	0	0	0	0	30	0	1	0	34	31	0	0	2	190
	継続	10	5	5	55	1	1	0	2	3	1	154	0	5	0	47	245	0	0	4	538	
腎臓内科	新規	1	0	9	55	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	92	70	0	0	0	242
	継続	8	2	13	50	0	0	0	0	1	0	130	0	1	0	82	766	1	0	5	1,059	
リウマチ・膠原病科	新規	0	0	0	12	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	25	2	0	0	0	53
	継続	1	0	2	12	0	0	0	0	0	0	0	31	0	1	0	15	57	0	0	2	121
糖尿病・内分泌内科	新規	0	1	2	20	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	30	16	0	0	1	83
	継続	1	7	5	5	2	1	0	0	0	0	0	42	0	9	0	22	249	0	0	1	344
精神科・精神腫瘍科	新規	0	0	0	12	1	0	0	0	0	0	0	7	1	0	0	18	0	0	1	0	40
	継続	0	0	1	46	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	14	7	0	0	1	82
皮膚科	新規	0	0	2	61	0	0	0	1	0	0	0	18	0	1	0	35	13	0	0	0	131
	継続	4	1	9	26	0	0	0	0	0	0	0	93	0	0	0	27	71	0	0	0	231
乳腺外科	新規	3	0	0	26	0	0	0	0	0	0	0	6	2	1	0	25	5	0	0	0	68
	継続	1	0	1	27	0	0	0	0	0	0	0	16	1	0	0	31	25	0	0	0	102
消化器外科・外科	新規	3	0	2	55	1	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	113	20	0	0	0	221
	継続	8	3	20	59	2	0	1	2	0	0	0	122	2	6	0	134	170	0	0	2	531
心臓血管外科	新規	0	0	1	21	0	0	0	0	0	0	0	6	0	2	0	20	3	0	0	0	53
	継続	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	32	0	1	0	19	38	0	0	0	103
脳神経外科	新規	1	1	5	126	0	1	0	0	0	0	0	25	2	1	0	47	42	0	0	0	251
	継続	0	2	1	17	0	0	0	0	0	0	0	63	2	0	0	14	393	0	0	0	492
整形外科	新規	1	0	7	163	1	0	0	1	0	0	0	27	0	5	0	73	148	0	0	1	427
	継続	2	2	15	65	1	6	0	4	0	0	0	139	0	8	0	68	1,456	0	0	2	1,768
泌尿器科	新規	2	0	2	53	2	0	0	0	0	0	0	30	1	0	1	56	18	0	0	0	165
	継続	2	0	1	21	0	0	0	0	1	0	0	76	3	2	0	40	203	0	0	0	349
耳鼻咽喉科	新規	1	0	0	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	3	0	0	0	85
	継続	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	29	17	0	0	2	60
眼科	新規	0	0	1	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0	0	0	62
	継続	0	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	0	48
呼吸器外科	新規	2	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	4	2	0	0	0	19
	継続	1	0	0	6	0	0	1	0	0	0	0	5	0	0	0	7	27	0	0	0	47
小児科	新規	0	0	0	172	1	0	1	1	0	0	0	13	7	2	0	48	1	0	0	0	246
	継続	0	0	0	47	2	2	0	1	0	0	0	31	26	1	0	23	1	0	0	0	134
産婦人科	新規	4	1	2	57	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	44	7	0	0	1	124
	継続	1	0	5	40	0	0	0	0	0	0	0	28	0	1	0	43	29	0	0	0	147
麻酔科	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リハビリテーション科	新規	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
放射線科	新規	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	12
	継続	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	7	0	0	0	1	19
形成外科	新規	0	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	2	37
	継続	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	5
歯科口腔外科	新規	1	0	1	12	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	2	0	0	0	30
	継続	0	0	0	14	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	11	2	0	0	0	31
その他ドック等	新規	4	0	2	26	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	15	2	0	0	1	54
	継続	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	8	11	0	0	0	25
新規		41	4	66	1,803	17	4	1	5	0	0	0	428	15	20	1	1,216	701	0	1	16	4,339
継続		71	44	124	843	16	12	4	17	6	1	1,695	39	43	0	998	6,900	1	1	42	10,857	
総計		112	48	190	2,646	33	16	5	22	6	1	2,123	54	63	1	2,214	7,601	1	2	58	15,196	

入院外来別件数

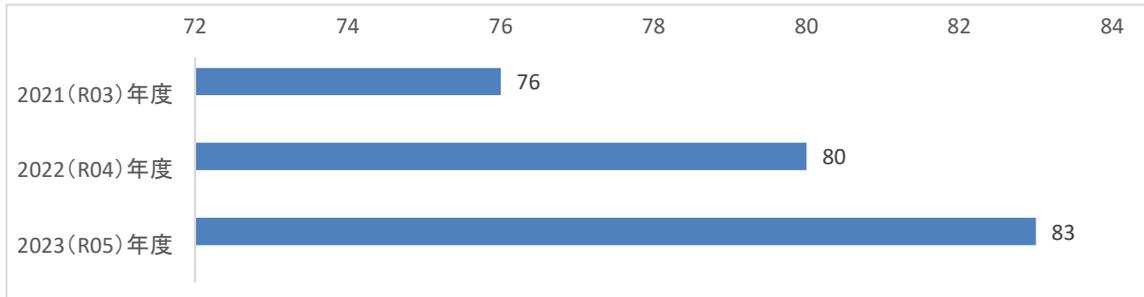
内容	医療費	生活費	各種制度	受診	療養中	家族関係	院内関係	院外関係	受容	遺族	在宅ケア	心理社会	理解促進	復職・復学	情報提供	退院後	住宅改修	住宅設定	その他	総計	
入院・外来区分																					
外来	49	2	96	2,454	11	2	1	3	0	0	885	23	36	1	1,595	163	0	1	32	5,354	
入院	63	46	94	192	22	14	4	19	6	1	1,238	31	27	0	619	7,438	1	1	26	9,842	
総計	112	48	190	2,646	33	16	5	22	6	1	2,123	54	63	1	2,214	7,601	1	2	58	15,196	

援助内容（項目）

医療費	・医療費の支払いに関して、医療保険制度の活用や支払い方法等の支援
生活費	・医療費以外の経済的問題について解決を図る
各種制度	・各種制度全般を活用しての支援（説明）
受診	・自院、他院の受診や入院についての支援
療養中	・患者療養中の家事、育児、教育、職業等の問題解決を支援する ・生活課題について安心して療養できるように社会資源を活用して解決を図る
家族関係	・家族関係の調整を援助すること・夫婦・親子など、家族関係の葛藤を調整する
院内関係	・医師や看護師等、職員との関係や患者同士との関係について調整援助する（院内で発生している関係性の問題の支援）
院外関係	・学校、職場、近隣等、地域での人間関係について援助する ・家族・院内職員以外の人との人間関係の問題について調整援助する
受容	・傷病や障害の受容が困難な場合に、その問題の解決を援助する ・がん、難病、エイズ、精神疾患、その他、障害に対して受容ができない場合に、公平な立場から情報提供したり、生活の再設計も含めて援助する
遺族	・遺族への精神的ケア、遺族の生活再設計援助 ・亡くなった患者さんの家族等に対して精神的ケアを行う
在宅ケア	・在宅ケア諸サービスの活用を援助すること ・在宅生活を可能にするために、社会資源等を活用
心理社会	・診断、治療を拒否するなどの理由となっている心理・社会的問題について援助 ・診断を認めない、あるいは治療の拒否の原因となる心理・社会的問題について援助
理解促進	・診断、治療内容に関する不安がある場合に理解促進援助 ・理解不足などにより診断、治療内容に不安がある場合に医師や看護師との関係を仲介することや理解できない言葉を説明したりする
復職・復学	・特別な配慮が必要かどうか、受け入れ準備に必要なことを調整し、スムーズに復帰できるようにする
情報提供	・診療に参考になる情報等を医師等（院内職員：職種は問わない）に情報提供する ・院内職員に向けて患者さん等の状況等を含め情報提供を行った場合
退院後	・退院後の生活の場、あるいは転院のため医療機関や社会福祉施設等の選定を援助する ・在宅か転院か病院・老健などの施設の種類や特定の施設を選定するために情報収集する。 ・入所・入院依頼する。患者家族に情報提供等を行い援助する。
住宅改修	・住宅改修について提案・検討・手配など
住宅設定	・生活場所への支援・公営住宅などの情報収集、申し込みなど
その他	・上記援助項目に当てはまらないものはその他

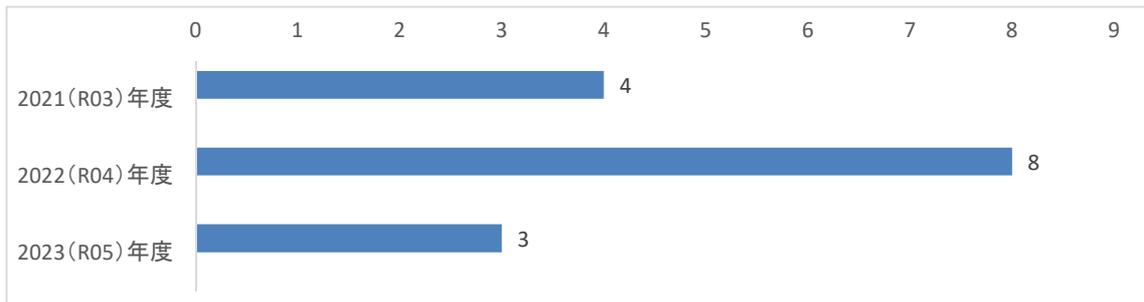
38. 地域連携パスの使用状況

①脳卒中疾患患者の地域医療連携パス（発生件数のみ）

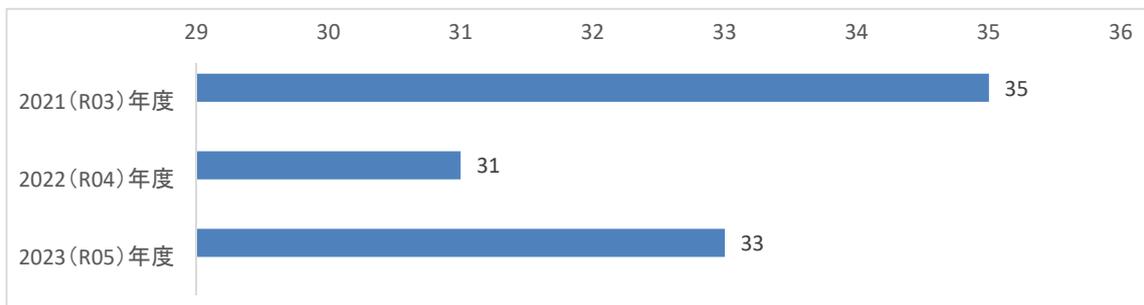


②小児喘息疾患患者の地域医療連携パス（継続件数のみ）

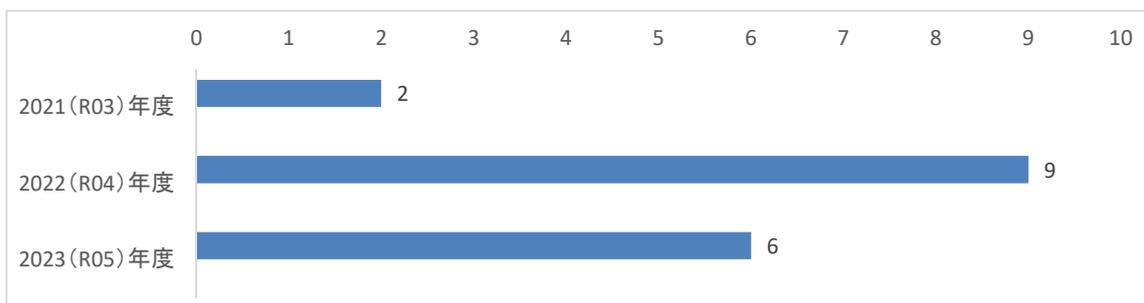
※2018年より新規受入れストップ



③ニーレン（腎）疾患患者の地域医療連携パス（新規・継続件数含む）



④5大がん疾患患者の地域医療連携パス（胃がん：新規件数のみ）



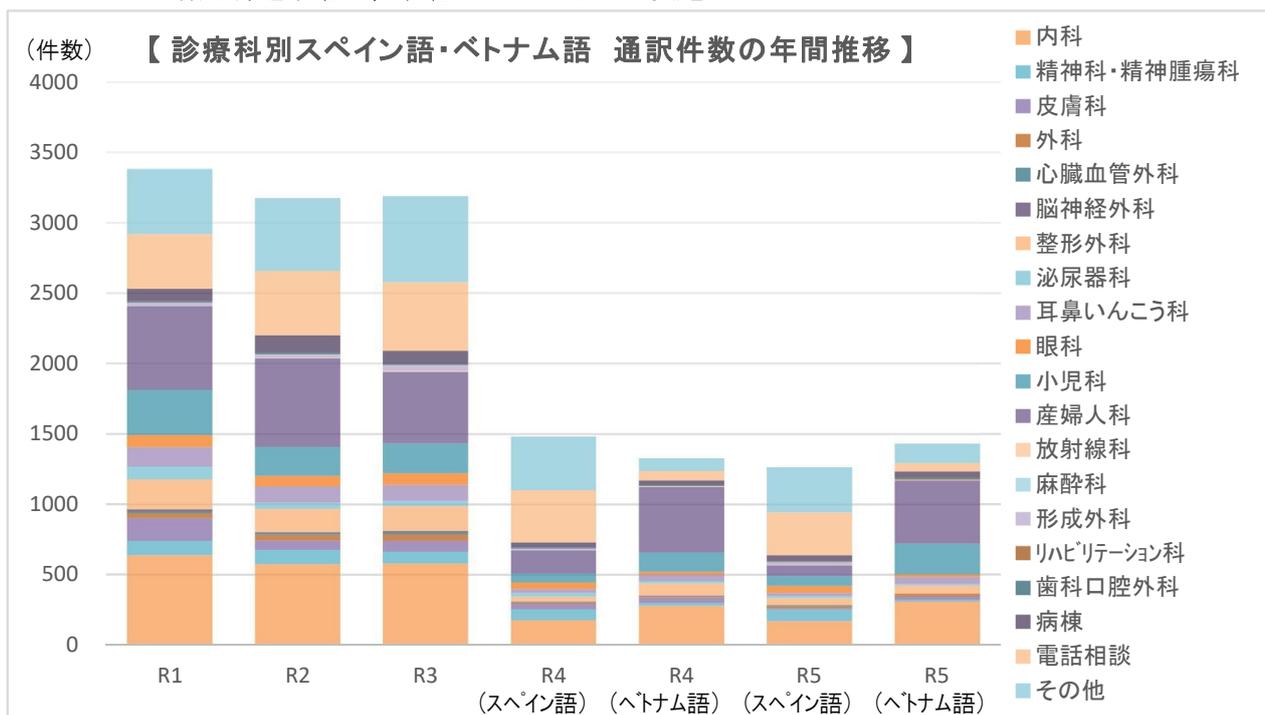
39. 診療科別通訳件数

(単位：件)

診療科	R1	R2	R3	R4		R5	
				スペイン語	ベトナム語	スペイン語	ベトナム語
内科	637	573	577	175	279	170	307
精神科・精神腫瘍科	102	102	85	77	19	81	14
皮膚科	160	66	77	37	39	9	22
外科	35	41	46	11	6	13	18
心臓血管外科	14	10	12	6	4	7	2
脳神経外科	12	9	12	1	3	1	0
整形外科	215	164	177	34	86	51	58
泌尿器科	90	43	37	27	17	17	12
耳鼻いんこう科	139	116	112	29	45	19	50
眼科	85	75	82	46	21	51	17
小児科	322	206	214	65	137	72	218
産婦人科	594	630	507	163	467	74	450
放射線診断科・放射線治療科	1	4	6	0	3	0	3
麻酔科	3	1	0	2	0	0	2
形成外科	21	24	44	11	2	22	0
リハビリテーション科	0	1	0	0	1	4	5
歯科口腔外科	9	12	5	8	4	8	11
病棟	87	120	93	36	35	38	42
電話相談	389	457	489	369	65	304	59
その他	464	517	610	382	91	320	139
合計	3,379	3,171	3,185	1,479	1,324	1,261	1,429
日数	206	200	198	98	98	96	99
一日平均	25.1	33.3	16.1	15.1	13.5	13.1	14.4

※ スペイン語は毎週水曜日、金曜日8:30～17:00実施

※ ベトナム語は毎週水曜日、木曜日9:00～16:00実施



VI 研究実績

1. 論文

所属／著者名	題名	発表掲載誌
呼吸器内科／ Satoshi Inoue Yuki Kata et al.	Limited efficacy of low-dose dexamethasone for treatment of severe COVID-19 pneumonia: A retrospective study	Respiratory Investigation
呼吸器内科／ Yuki Kata et al.	Comparison of clinical features between patients with acute exacerbation of idiopathic interstitial pneumonia and collagen vascular disease-associated interstitial pneumonia	Nagoya J. Med. Sci.

2. 学会発表

所属／著者名	発表年月日 場所	題名	学会名
消化器内科／ 中村 朗子	R6. 2. 17 東京	腸閉塞を呈した腸間膜リンパ管腫の1例	日本消化器病学会関東支部第378回例会
呼吸器内科／ Satoshi Inoue	R6. 4. 6 Tokyo	Beneficial effects of high dose corticosteroids for treatment of moderate to severe COVID-19 pneumonia: a retrospective study	第63回日本呼吸器学会学術講演会
消化器外科／ 後藤 卓也 高橋 禎人 海野 彩 大泉 陽介 小倉 直人 根本 昌之	R6. 2. 24 Web	Covid-19 感染患者に発症した副中結腸動脈血栓症の一例	第26回KSOA
血液・腫瘍内科／ Yukako Hattori Tomofumi Miura Chizuko Hashimoto et al.	R5. 6. 24 Nara Prefectural Convention Center	Comparison of psychological burden between hematologists and palliative care physicians: A nationwide cross-sectional questionnaire survey in Japan	MASCC/JASCC/ISOO Annual Meeting 2023
血液・腫瘍内科／ 服部 友歌子 木原 里香 鈴木 奈々 吉田 久美子	R5. 7. 1 神戸 国際会議場	輸血依存患者び終末期における意思決定支援～血液悪性腫瘍を中心に～	第28回日本緩和医療学会学術大会交流集会

所属／著者名	発表年月日 場 所	題 名	学 会 名
血液・腫瘍内科／ 服部 友歌子 三浦 智史 橋本 千寿子 ら	R6. 2. 23 名古屋 国際会議場	Comparison of psychological burden between hematologists and palliative care physicians: A nationwide cross-sectional questionnaire survey in Japan	第 21 回日本臨床腫瘍学会学術集会
血液・腫瘍内科／ 鈴木 奈々 木原 里香 服部 友歌子 古川 陽介	R5. 6. 14 神戸 国際展示場	血液がん患者における意思決定支援をどう進めていくか	第 29 回日本緩和医療学会学術大会／第 37 回日本サイコロジ学会総会合同学術大会交流集会
循環器内科／ 馬場 達也	R5. 6. 17 東京	薬剤溶出性ステント留置後の抗血栓療法により心タンポナーデを繰り返した一例	第 268 回日本循環器学会関東甲信越地方会
糖尿病・ 内分泌内科／ 林 英伸	R5. 12. 21 東京	気腫性腎盂腎炎・膀胱炎に高血糖高浸透圧症候群を合併した 1 例	第 698 回日本内科学会関東地方会
診療放射線科／ 首藤 宣昭	R5. 7. 22～8. 4 Web	関東 RT 研究会・ミニ講習会	関東 RT 研究会
乳腺外科／ 田中 蓉子 中宮 紀子 蔵並 勝	R5. 7 横浜	HER2 陽性乳癌と ALK 癒合遺伝子陽性肺癌の同時性重複癌に対する抗 HER2 薬と ALK-TKI の同時治療が奏効した 1 例	第 31 回日本乳癌学会
乳腺外科／ 仙石 紀彦	R5. 7 横浜	長期生存している脳転移を合併した異時性両側性乳癌の 1 例	第 31 回日本乳癌学会
整形外科／ 林 陸	R5. 12. 8 横浜	小児期に膝内側半月板バケツ柄断裂による嵌頓をきたした 1 例	第 1 回日本膝関節学会
整形外科／ 亀田 健介	R6. 3. 15 横浜	高齢者に生じた大腿骨頸部疲労骨折の一例	第 54 回関東政経災害外科学会
泌尿器科／ 岩本 源矢	R5. 9. 28 横浜	開腹膀胱全摘＋新膀胱造設術後 26 年後の吻合部再発、多発肝転移を認めた一例	第 67 回日本泌尿器科学会神奈川地方会
泌尿器科／ 小林 幸太	R5. 10. 7 札幌	当院における前立腺癌放射線治療用ハイドロゲルスパーサー (SpaceOAR) の初期使用経験	第 88 回日本泌尿器科学会東部総会
泌尿器科／ 清水 麻央	R5. 11. 25 横浜	精索脂肪肉腫の一例	第 100 回神奈川県泌尿器科医会
薬剤科／ 山村 翔	R5. 11. 4 仙台	ウルソデオキシコール酸錠による無顆粒球症が疑われた一例	日本医療薬学会
産婦人科／ 石阪 麻莉	R5. 9. 14～16 滋賀	全腹鏡下子宮全摘術 (TLH) の周術期抗菌薬 Cefmetazole への変更および生理食塩水の膣洗浄によって膣断端感染は減少したか	第 63 回日本産科婦人科内視鏡学会学術講演会

所属／著者名	発表年月日 場 所	題 名	学 会 名
産婦人科／ 山本 藤尾	R5. 9. 14～16 滋賀	頸部筋腫に対する子宮全摘術における 当院での開腹術と腹腔鏡下手術の検討	第 63 回日本産科婦人科 内視鏡学会学術講演会
病理診断科／ 富田 さくら	R5. 4. 14 山口県	左房原発血管内膜肉腫の 1 例	第 112 回日本病理学会 総会
病理診断科／ 富田 さくら	R5. 6. 24 埼玉県	Surface CD3 陰性 Monomorphic epitheliotropic intestinal T-cell lymphoma 3 例の遺伝子変異解析	第 64 回リンパ網内系学 会学術集会・総会
歯科口腔外科／ 小杉 泰史	R5. 11. 11 大阪	口蓋を占拠した巨大な線維腫の 1 例	第 68 回日本口腔外科学 会総会・学術大会
臨床検査科／ 谷ヶ城 良太	R5. 11. 25 パシフィコ 横浜	新生児の中腸軸捻転を伴った腸回転異 常症の 1 例	首都圏支部・関甲信支部 医学検査学会
臨床検査科／ 新名 央典	R5. 11. 25 パシフィコ 横浜	当院における成人の血液培養汚染率調 査	首都圏支部・関甲信支部 医学検査学会
リハビリテーション療法科／ 塚原 緑	R5. 11. 10～12 沖縄	「重度筋力低下を伴う多発性筋炎に対 して急性期から作業療法を行った一症 例」	第 57 回日本作業療法学 会
看護部／ 川床 佳美 岩下 美和	R6. 2. 3 ワークピア 横浜	いのちの教室を通して見えてきた今後 のいのちの教室のあり方と意義の一考 察	第 37 回神奈川県 母性衛生学会

3. 院内勉強会

所属	開催日時	区分	演題	担当
消化器外科	R5. 6. 29	オフサイトミーティング	「やってきたこと、やったこと、やらないといけないこと、そのために」	副院長 高橋 禎人
脳神経外科	R6. 3	勉強会	第5回脳神経外科ことはじめ (5階東病棟)	宮坂 和弘
心臓血管外科	R5. 5. 26		静脈注射に関する解剖・生理	町井 正人
皮膚科	R6. 3. 14	6E看護部	水疱性類天疱瘡の診断と治療	徳永 千春
皮膚科	R6. 1. 15～ 2. 29	院内感染対策 セミナー(全 職員対象)	疥癬～早期診断と確実な治療のために～	徳永 千春
薬剤科	R6. 2. 7～ 3. 29		医薬品による副作用の被害救済制度	村上 春奈
薬剤科	R6. 2. 7～ 3. 29		名称類似薬による薬剤誤投与の事例について	保田 望
ME センター	R5. 5. 19		医療機器安全使用のための研修 ～インファントフロー・サイパップ 学習会～ (対象：4階南病棟、NICU)	新保 一美
ME センター	R5. 5. 25		医療機器安全使用のための研修 ～ネーザルハイフロー学習会～ (対象：4階南病棟、NICU)	新保 一美
ME センター	R5. 5. 26 R5. 6. 1		医療機器安全使用のための研修 ～超音波吸引器 CUSA EXcel Plus 学習会～ (対象：手術室、MEセンター)	馬場 速夫
ME センター	R5. 6. 6 R5. 6. 7		医療機器安全使用のための研修 ～人工呼吸器 ハミルトンC1 学習会～ (対象：5階東病棟)	野村 正太郎
ME センター	R5. 6. 20 R5. 6. 21		医療機器安全使用のための研修 ～人工呼吸器 ハミルトン操作について～ (対象：7階南病棟)	渡邊 英美子
ME センター	R5. 7. 3 R5. 7. 5		医療機器安全使用のための研修 ～除細動器 TEC-5631 学習会～ (対象：6階南病棟)	長沢 利美
ME センター	R5. 9. 14		医療機器安全使用のための研修 ～人工呼吸器 ハミルトン操作について～ (対象：6階南病棟)	野村 正太郎
ME センター	R5. 10. 30		医療機器安全使用のための研修 ～人工呼吸器 ハミルトン操作について～ (対象：5階南病棟)	新保 一美
ME センター	R5. 12. 14		医療機器安全使用のための研修 ～セントラルモニタ CNS-6101 の簡易操作法について～ (対象：6階東病棟)	黒沼 翔

4. 研究助成及び共同研究

所属／研究代表者	研究課題名	研究助成金
消化器外科 / 小倉 直人	JFMC46-1202 再発危険因子を有する StageII 大腸癌に対する UFT/LV 療法の臨床的有用性に関する研究	がん集学的治療 研究財団

5. その他院外活動

所属	開催日時	場 所	演 題	担 当
消化器内科	R5. 4. 17	大和市立 病院講堂	第 363 回大和市胃・大腸検診カンファレンス	柳田 直毅
消化器内科	R5. 7. 10	大和市立 病院講堂	第 365 回大和市胃・大腸検診カンファレンス	柳田 直毅
消化器内科	R5. 10. 16	大和市立 病院講堂	第 367 回大和市胃・大腸検診カンファレンス	柳田 直毅
消化器内科	R6. 1. 15	大和市立 病院講堂	第 368 回大和市胃・大腸検診カンファレンス	柳田 直毅
消化器内科	R6. 1. 18	ユニコム プラザさ がみはら	オンボー UC Clinical Seminar Closing Remarks	柳田 直毅
消化器内科	R5. 6. 17	大和市 文化創造 拠点 シリウス	大和市立病院月例講演会 「増えてます大腸がん」	柳田 直毅
消化器内科	R5. 4. 19	Web	第一三共主催 オンコロジー トータル ケアセミナー ～消化器癌&がんに伴う 痛み～	亀田 亮 (座長)
消化器内科	R5. 10. 20	レンブラ ントホテル 海老名	田辺三菱製薬主催 大和・相模原 IBD 連携 の会「専門医がいない病院での IBD 治療」	亀田 亮
消化器内科	R5. 12. 13	Web	アストラゼネカ主催 肝・胆 Up Date セ ミナー	亀田 亮 (座長)
呼吸器内科	R5. 8. 19	大和市 文化創造 拠点 シリウス	大和市立病院月例講演会 「感染症について」	井上 聡
脳神経外科	R5. 11. 8	町田市文 化交流セ ンター	脳卒中トータルケア Web seminar	萩原 宏之 (座長)
腎臓内科	R5. 5	横浜	第 104 回神奈川腎研究会 半月体形成を伴わない IgA 腎症による急 速糸球体腎炎にステロイドを投与し、腎機 能改善を得られた症例	渋谷 論之 角田 礼佳 中村 佳嗣 竹下 康代

所属	開催日時	場 所	演 題	担 当
腎臓内科	R5. 11	横浜	第 105 回神奈川腎研究会 単純血漿交換にて救命した抗 GBM 抗体型 急速進行性糸球体腎炎の一例	中村 佳嗣 澁谷 論之 角田 礼佳 竹下 康代
脳神経内科	R5. 9. 16	大和市 文化創造 拠点 シリウス	大和市立病院月例講演会 「フレイルとパーキンソン病」	岡本 光生
脳神経内科	R5. 11. 8	大和市 地域医療 センター	大和市保健医療福祉ネットワーク 「大和市立病院における認知症外来の現 状について」	岡本 光生
皮膚科	R5. 6. 8	HOTEL ARU KSP (川崎 市)	Lilly AD Web Seminar 「アトピー性皮膚炎に対するバリシチニ ブの特徴」	徳永 千春 (座長)
皮膚科	R5. 9. 14	ユニコム プラザさ がみはら	皮膚疾患フォーラム in 大和～アトピー性 皮膚炎の新たな治療戦略～	徳永 千春 (座長)
皮膚科	R5. 10. 19	大和市地 域医療セ ンター	大和綾瀬薬剤師会 地域薬剤会セミナー 「アトピー性皮膚炎の診療～基本の外用 療法から再診の全身療法について～」	徳永 千春 (演者)
皮膚科	R6. 3. 18	大和 市立病院	科研製薬 社内講演会	徳永 千春 (演者)
循環器内科	R5. 7. 15	大和市 文化創造 拠点 シリウス	大和市立病院月例講演会 「循環器内科で扱う疾患とその予防につ いて」	今木 隆太
循環器内科	R5. 7. 31	大和市	(大和市医師会講演会) 高齢化社会におけ る当院での心不全治療について	今木 隆太
循環器内科	R5. 11. 10	横浜	完全房室ブロックの一例(神奈川循環器研 究会)	松田 泰紀
糖尿病・ 内分泌内科	R5. 10. 13	横浜	第 25 回 横浜糖尿病アーベント	高橋 謙一郎 (世話人、座 長)
糖尿病・ 内分泌内科	R5. 11. 3 ～11. 4	京都	第 10 回 日本糖尿病医療学学会	高橋 謙一郎 (運営医員)
乳腺外科	R5. 11. 29	大和市 地域医療 センター	大和乳がん診療検診講習会	仙石 紀彦
泌尿器科	R5. 10. 26	横浜	第 35 回 21 世紀泌尿器科医会講演会	岡島 和登 (司会) 小林 幸太 (演者)

所属	開催日時	場 所	演 題	担 当
泌尿器科	R5. 11. 29	町田	大和 Urology Meeting	岡島 和登 (座長)
耳鼻いんこう科	R5. 9. 10	横浜	第 33 回神奈川嚙下機能研究会 第 8 回神奈川嚙下機能評価セミナー	永井 浩巳 (座長)
産婦人科	R5. 5. 19	Web	中外製薬 WEB セミナー テーマ「患者中心のがんゲノム診療とは」	長谷川 哲哉
産婦人科	R5. 6. 13	大和市	第 34 回大和市産婦人科医会 学術講演会 新しい卵巣癌明細胞癌マーカー TFPI2	長谷川 哲哉
産婦人科	R5. 7. 21	Web	TLH セミナー ～技術認定医取得を目指して～	石阪 麻莉
産婦人科	R5. 10. 21	大和市 文化創造 拠点 シリウス	大和市立病院月例講演会 「よくある症状と年齢から考える婦人科疾患」	長谷川 哲哉
産婦人科	R5. 5. 2 R5. 5. 11 R5. 5. 16 R5. 5. 18 R5. 5. 22 R5. 5. 30 R5. 6. 5 (全 7 回)	厚木看護 専門学校	厚木看護専門学校 産婦人科講義	長谷川 哲哉 持丸 綾 祐森 明日菜 萩原 有子 石阪 麻莉 鈴木 絢
臨床検査科	R5. 9. 23	大和市立 病院	(一社) 神奈川県臨床検査技師会技師会超音波専門グループ腹部エコー実技講習会	谷ヶ城 良太 三浦 栞奈
臨床検査科	R5. 9. 29 ～30	九州地方	大規模地震時医療活動訓練 (DMAT)	谷ヶ城 良太
臨床検査科	R5. 11. 25 ～26	横浜	首都圏支部・関甲信支部医学検査学会	谷ヶ城 良太 三浦 栞奈
臨床検査科	R6. 1. 11 ～18	石川県	能登地震災害派遣 DMAT	谷ヶ城 良太
臨床検査科	R5. 2. 4	Web	令和 5 年度 第 21 回 生理検査精度管理 調査報告会	石井 優香
臨床検査科	R5 年度		(一社) 神奈川県臨床検査技師会理事	谷ヶ城 良太
臨床検査科	R5 年度		(一社) 神奈川県臨床検査技師会生理検査 研究班委員	石井 優香
臨床検査科	R5 年度		(一社) 神奈川県臨床検査技師会超音波専門 グループ委員	三浦 栞奈

VII 研修

1. 院内研修

所属	実施日	研修講座名	内容	受講者
薬剤科	R5. 4. 20	薬剤科勉強会	症例検討	7名
	R5. 4. 27		症例検討	9名
	R5. 5. 18		症例検討	6名
	R5. 6. 1		症例検討	6名
	R5. 6. 8		症例検討	6名
	R5. 6. 15		症例検討	9名
	R5. 6. 29		症例検討	8名
	R5. 7. 6		症例検討	9名
	R5. 7. 13		症例検討	10名
	R5. 7. 20		症例検討	8名
	R5. 7. 27		症例検討	7名
	R5. 8. 3		症例検討	9名
	R5. 8. 24		症例検討	10名
	R5. 8. 31		症例検討	7名
	R5. 9. 7		症例検討	9名
	R5. 9. 14		症例検討	6名
	R5. 9. 28		症例検討	9名
	R5. 10. 5		症例検討	8名
	R5. 10. 12		薬剤科スキルアップセミナー	15名
	R5. 10. 19		薬剤科スキルアップセミナー	10名
	R5. 11. 18		症例検討	10名
	R5. 11. 30		症例検討	6名
	R5. 12. 7		症例検討	7名
	R5. 12. 14		症例検討	8名
	R5. 12. 21		症例検討	9名
	R6. 1. 11		症例検討	9名
	R6. 1. 18		症例検討	9名
	R6. 2. 1		症例検討	9名
R6. 2. 8	症例検討	6名		
R6. 2. 29	症例検討	9名		
R6. 3. 14	症例検討	9名		
R6. 3. 21	症例検討	9名		
診療放射線科	R5. 5. 31 ～7. 6	造影 CT 患者急変時対応シミュレーション	造影 CT で患者が急変したときの対応を身につける	24名
診療放射線科	R5. 10. 11	パワーポート及びパワーロックに関する勉強会	パワーポートとパワーロックの使用の注意点について学ぶ	17名

所属	実施日	研修講座名	内容	受講者
診療放射線科	R6. 3. 19	ビンダケル説明会	心アミロイドーシス治療薬に関して	5名
臨床検査科	R5. 5. 25	当直時の心電図	当直時の報告すべき心電図	21名
臨床検査科	R5. 6. 8	検査項目学習	IL-2 レセプターについて	17名
臨床検査科	R5. 11. 9	学会予演会	首都圏支部・関甲信支部医学検査学会一般演題	18名
臨床検査科	R5. 12. 14	疾患について学ぶ	間質性肺炎について	22名
臨床検査科	R6. 3. 21	医療安全学習	2023年度インシデントレポート報告解析	19名
MEセンター	R5. 4. 13	新規導入機器 保守管理研修	外科用内視鏡システム VISERA elite3 保守管理	5名
MEセンター	R5. 4. 20	装置技術研修	経皮的ラジオ波焼灼療法(RFA)装置取扱	6名
MEセンター	R5. 4. 24	装置技術及び 保守管理研修	人工呼吸器 NKV-330 操作、管理方法及びハンズオン	8名
MEセンター	R5. 8. 31	装置技術研修	ネイザルハイフロー（小児）装置取扱	8名
MEセンター	R6. 1. 12 R6. 1. 18	装置技術研修	人工呼吸器 Hamilton バージョンアップ対応	10名
MEセンター	R6. 2. 8	新規導入機器 保守管理研修	携帯型精密輸液ポンプ CADD-solis 保守管理研修	9名
MEセンター	R6. 2. 21	新規導入機器研修	IABP CARDIESAVE 装置取扱	16名
MEセンター	R6. 3. 7 R6. 3. 11	保守管理研修	IABP CARDIESAVE 保守管理	8名
MEセンター	R6. 3. 12	新規導入機器 保守管理研修	低圧持続吸引器 MS-009 装置取扱及び保守管理	5名
看護部	R5. 4. 3 ～4. 5	新採用者研修	大和市立病院の概要を理解する 病院組織の一員として認識する	17名
看護部	R5. 4. 5 ～4. 25	スキルアップ①	看護ケアを遂行する為に必要な知識・技術・態度を習得する	15名
看護部	R5. 4. 21	認知症高齢者看護①	認知症高齢者の基本的知識を習得し 看護実践に活かす	8名
看護部	R5. 4. 21	認知症高齢者看護②	認知症高齢者の基本的知識を習得し看護実践に活かす	8名
看護部	R5. 5. 11	ピアサポート①	困っていることや悩んでいることを共有する	15名
看護部	R6. 5. 11	スキルアップ② 輸液・シリンジポンプ 膀胱留置カテーテル	看護ケアを遂行する為に必要な知識・技術・態度を習得する	15名
看護部	R5. 5. 19	ピアサポート②	ピアサポート①研修と同様	13名
看護部	R5. 5. 19	スキルアップ③ 採血	スキルアップ①研修と同様	13名

所属	実施日	研修講座名	内容	受講者
看護部	R5. 5. 23	新人指導者フォローアップ①	新人看護師の指導者として役割が遂行できる	AM11名
看護部				PM15名
看護部	R5. 5. 26	静脈注射①	静脈注射に関する専門的知識・技術・態度を身につける 静脈注射に関する専門的知識・技術を指導するための方法を理解する	14名
看護部	R5. 5. 29	看護理論①	看護理論の理解を深め、選択した看護理論を活用し看護実践ができる	13名
看護部	R5. 6. 2	がん看護実践編①	がん看護において、経験事例を用いて根拠を持った実践ができる がん看護において経験事例を用いて患者が求める看護師の役割を考察できる がん看護において、所属における自身の役割と今後の目標を設定できる	5名
看護部	R5. 6. 9	静脈注射②	静脈注射①研修と同様	13名
看護部	R5. 6. 16	ピアサポート③	ピアサポート①研修と同様	16名
看護部	R5. 6. 16	マネジメントⅠ①	複数患者に安全な看護を実践する	15名
看護部	R5. 6. 20	看護を拓く①	認識の三段階を理解し、看護観を表現できる	10名
看護部	R5. 6. 23	がん看護知識編①	がん看護実践編①研修と同様	5名
看護部	R5. 6. 23	がん看護知識編②	がん看護実践編①研修と同様	5名
看護部	R5. 7. 3	2年目ピアサポート	同期との交流によりモチベーションを高める	11名
看護部	R5. 7. 3	マネジメントⅡ	メンバーの役割を理解しメンバーシップを発揮する	12名
看護部	R5. 7. 3	倫理（初級編）	看護師としての倫理的感性を培う	15名
看護部	R5. 7. 7	マネジメントⅣ①	チームリーダーの役割を理解し遂行する	8名
看護部	R5. 7. 13	ピアサポート④	ピアサポート①研修と同様	13名
看護部	R5. 7. 13	スキルアップ④ 看護実践・退院支援 看護技術練習	スキルアップ①研修と同様	14名
看護部	R5. 7. 21	新人指導者フォローアップ②	新人指導者フォローアップ研修①と同様	24名

所属	実施日	研修講座名	内容	受講者
看護部	R5. 7. 24	がん看護知識編③	がん看護実践編①研修と同様	5名
看護部	R5. 7. 24	がん看護知識編④	がん看護実践編①研修と同様	5名
看護部	R5. 8. 3	リフレクション	リフレクションを理解する	11名
看護部	R5. 8. 8	マネジメントⅣ②	マネジメントⅣ①研修と同様	10名
看護部	R5. 8. 22	退院支援（基礎編）	退院支援における病棟看護師の役割を知る	5名
看護部	R5. 8. 30	がん看護知識編⑤	がん看護実践編①研修と同様	5名
看護部	R5. 9. 5	マネジメントⅠ②	マネジメントⅠ①と同様	14名
看護部	R5. 9. 5	ピアサポート⑤	ピアサポート①研修と同様	14名
看護部	R5. 9. 14	新人指導者フォローアップ③	新人指導者フォローアップ①研修と同様	22名
看護部	R5. 10. 6	ナラティブ①	看護を言語化し語ることで、新たな発見や気づきを得る	9名
看護部	R5. 10. 21	認知症高齢者看護①	認知症高齢者の基本的知識を習得し看護実践に活かす	5名
看護部	R5. 10. 21	認知症高齢者看護②	認知症高齢者の基本的知識を習得し看護実践に活かす	5名
看護部	R5. 10. 26	ピアサポート⑥	ピアサポート①研修と同様	13名
看護部	R5. 10. 26	スキルアップ⑤ 末梢静脈路確保 エンゼルケア	スキルアップ①研修と同様	13名
看護部	R5. 11. 2	倫理（上級編）	倫理的行動力を向上する	7名
看護部	R5. 11. 10	マネジメントⅢ	看護リーダーの役割を理解し、リーダーシップを発揮する	11名
看護部	R5. 11. 18	コミュニケーション スキル（がん看護研修 と合同開催）	NURSEの技法を理解し実践する	4名
看護部			がん看護実践編①研修と同様	5名
看護部	R5. 12. 1	新人指導者フォローアップ④	新人指導者フォローアップ①研修と同様	22名
看護部	R5. 12. 15	実践家ブラッシュアップ研修	看護実践を内省し、自己のキャリアデザインを描く	6名
看護部	R6. 1. 16	がん看護（基礎編） 症状別看護	がん疾患に伴う症状別看護の基本的知識と対処方法がわかる	9名
看護部	R6. 1. 16	ピアサポート⑦	ピアサポート①研修と同様	14名

所属	実施日	研修講座名	内容	受講者
看護部	R6. 1. 16	マネジメント I ③	マネジメント I ①研修と同様	12名
看護部	R6. 1. 31	看護理論②	看護理論①研修と同様	9名
看護部	R6. 2. 8	看護を拓く②	看護を拓く①研修と同様	8名
看護部	R6. 2. 16	がん看護実践編③ 発表会・修了式	がん看護研修①と同様	5名
看護部	R6. 3. 8	新人指導者	新人看護師指導に必要な基本的知識を習得し受入れ準備を整える	19名
看護部	R6. 3. 12	新人指導者	新人看護師指導に必要な基本的知識を習得し受入れ準備を整える	7名
看護部	R6. 3. 12	マネジメントIV③	マネジメントIV①研修と同様	7名
看護部	R6. 3. 25	スキルアップ⑥ 看護実践レポート 発表	スキルアップ①研修と同様	13名

2. 院外研修

所属	実施日	研修講座名	場所／主催等	受講者
薬剤科	R5. 4. 28 ～4. 30	日本感染症学会総会/日本化学療法学会	パシフィコ横浜	3名
薬剤科	R5. 6. 3	診療施設部会研修会	ひらしん平塚文化芸術ホール	5名
薬剤科	R5. 7. 7	全国都市立病院薬局協議会・研修会	シティプラザ大阪	1名
薬剤科	R5. 7. 15 ～7. 16	認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ	横浜薬科大学	1名
薬剤科	R5. 7. 20 ～7. 22	日本環境感染学会総会・学術大会	パシフィコ横浜	1名
薬剤科	R5. 7. 21	薬剤部会研修会	全国都市会館	1名
薬剤科	R5. 9. 9 ～9. 10	医療安全管理者養成課程講習会	全日本病院協会	1名
薬剤科	R5. 9. 30 ～10. 1	日本小児臨床薬理学学会学術集会	OIT 梅田タワー	2名
薬剤科	R5. 11. 3 ～11. 5	日本医療薬学会年会	仙台国際センター	5名
薬剤科	R5. 12. 1	薬剤管理研修会	全国都市会館	1名
薬剤科	R6. 2. 2	全国都市立病院薬局長協議会	アルカディア市ヶ谷	1名

所属	実施日	研修講座名	場所／主催 等	受講者
薬剤科	R6. 3. 4	病院・診療所・薬局実務実習者講習会	神奈川県総合医療会館	1名
薬剤科	R6. 3. 5 ～3. 8	病院・診療所・薬局実務実習者講習会	神奈川県警友会けいゆう病院	1名
薬剤科	R6. 3. 9	病院・診療所・薬局実務実習者講習会	神奈川県総合薬事保健センター	1名
診療放射線科	R5. 4. 13 ～4. 16	第79回日本放射線技術学会総会学術大会	日本放射線技術学会	4名
診療放射線科	R5. 4. 21	東京放射線治療技術研究会	東京放射線治療技術研究会	1名
診療放射線科	R5. 5. 18	第64回千葉県放射線治療研究会	千葉県放射線治療研究会	1名
診療放射線科	R5. 6. 10	第154回放射線治療かたろう会	放射線治療かたろう会	1名
診療放射線科	R5. 7. 1	第4回 富士山QQ災害撮影研究会	富士山QQ災害撮影研究会	1名
診療放射線科	R5. 7. 20	第65回千葉県放射線治療研究会	千葉県放射線治療研究会	1名
診療放射線科	R5. 7. 22 ～8. 4	関東RT研究会・ミニ講習会	関東RT研究会	2名
診療放射線科	R5. 7. 29	令和5年度第2回東北医学物理スキルアップ研修会	東北医学物理研修会	1名
診療放射線科	R5. 9. 21 ～10. 22	第155回東京支部セミナー（放射線治療）	日本放射線技術学会	1名
診療放射線科	R5. 9. 23	第155回放射線治療かたろう会	放射線治療かたろう会	1名
診療放射線科	R5. 11. 12	第208回マンモグラフィ更新講習会	日本乳がん検診精度管理中央機構	1名
診療放射線科	R5. 11. 30 ～12. 2	第36回日本放射線腫瘍学会学術大会	日本放射線腫瘍学会	3名
診療放射線科	R5. 12. 3	第43回 日本核医学技術学会学術大会	日本核医学技術学会	1名
診療放射線科	R5. 12. 4 ～R6. 1. 21	2023年度統一講習会コース1	日本放射線治療専門放射線技師認定機構	1名
診療放射線科	R5. 12. 4 ～R6. 1. 21	2023年度統一講習会コース2	日本放射線治療専門放射線技師認定機構	1名
診療放射線科	R5. 12. 9	第53回 神奈川PET・SPECT研究会	日本メジフィジックス	1名
診療放射線科	R5. 12. 9	2023年度第2回神奈川放射線治療技術研究会	神奈川放射線治療技術研究会	1名
診療放射線科	R5. 12. 24	告示研修	日本放射線技師会	1名

所属	実施日	研修講座名	場所／主催 等	受講者
診療放射線科	R6. 1. 19 ～2. 9	第 33 回放射線治療品質管理士講習会	放射線治療品質管理士 認定機構	1 名
診療放射線科	R6. 1. 20	第 18 回オホーツクマルチスライス CT 談話会	日本メジフィジックス	1 名
診療放射線科	R6. 2. 24	2023 年度第 1 回医学物理学講演会	群馬放射線治療技術研 究会	1 名
診療放射線科	R6. 3. 2	第 37 回日本放射線腫瘍学会高精度外部 照射部会学術大会	日本放射線腫瘍学会	1 名
診療放射線科	R6. 3. 8	第 69 回千葉県放射線治療研究会	千葉県放射線治療研究 会	1 名
診療放射線科	R6. 3. 9	第 3 回 神奈川 CT 研究会	日本メジフィジックス	1 名
診療放射線科	R6. 3. 9	第 5 回 RTT 医療安全セミナー	日本放射線治療専門放 射線技師認定機構	1 名
診療放射線科	R6. 3. 14	第 11 回鎌倉画像診断セミナー	GE ヘルスケアファーマ 株式会社	3 名
診療放射線科	R6. 3. 16	第 49 回ニュータウンカンファレンス	日本メジフィジックス	1 名
診療放射線科	R6. 3. 16	第 157 回放射線治療かたろう会	放射線治療かたろう会	1 名
診療放射線科	R6. 3. 23	2023 年度第 3 回神奈川放射線治療技術 研究会	神奈川放射線治療技術 研究会	1 名
臨床検査科	R5. 4. 13	Ortho Learning Program for Immunoematology 2023	オーソ	1 名
臨床検査科	R5. 5. 10	日本血液同好会(第 423 回)	日本血液同好会	2 名
臨床検査科	R5. 5. 13	第 50 会日本乳腺甲状腺医学会学術集会	日本乳腺甲状腺医学会	3 名
臨床検査科	R5. 5. 20	第 72 回日本医学検査学会	日本臨床衛生検査技師 会	3 名
臨床検査科	R5. 5. 23	「SEKISUI 塾」	積水メディカル株式会 社	1 名
臨床検査科	R5. 5. 27	第 96 回日本超音波医学会学術集会	日本超音波医学会	3 名
臨床検査科	R5. 5. 29	オキシトシンの多彩な作用	ニッターボーメディカ ル (株)	2 名
臨床検査科	R5. 6. 8	第 1 回神奈川県臨床検査技師会微生物 研究班研修会	神奈川県臨床検査技師 会	1 名
臨床検査科	R5. 6. 9	みなとみらいフォーラム 2023 第 1 回	栄研化学株式会社	3 名
臨床検査科	R5. 6. 10	第 49 回日本超音波検査学会学術集会	日本超音波検査学会	2 名

所属	実施日	研修講座名	場所／主催 等	受講者
臨床検査科	R5. 6. 15	ベクトンディッキンソン WEB 研修	ベクトンディッキンソン	1 名
臨床検査科	R5. 6. 23	みなとみらいフォーラム 2023 第 2 回	栄研化学株式会社	1 名
臨床検査科	R5. 6. 24	知っておきたい肝疾患の現状と課題	富士フイルム和光純薬株式会社	1 名
臨床検査科	R5. 6. 25	医師の働き方改革支援に向けて	富士フイルム和光純薬株式会社	1 名
臨床検査科	R5. 7. 5	第 2 回神奈川県臨床検査技師会微生物研究班研修会	神奈川県臨床検査技師会	1 名
臨床検査科	R5. 7. 5	みなとみらいフォーラム 2023 第 3 回	栄研化学株式会社	1 名
臨床検査科	R5. 7. 5	第 24 回日本検査血液学会 (J S L H) 学術集会 イブニングセミナー 1	日本検査血液学会	1 名
臨床検査科	R5. 7. 15	カイノス 輸血検査 Web セミナー 第 3 1 回	カイノス	1 名
臨床検査科	R5. 7. 15	カイノス 輸血検査 Web セミナー 第 3 3 回	カイノス	1 名
臨床検査科	R5. 7. 15	カイノス 輸血検査 Web セミナー 第 3 4 回	カイノス	1 名
臨床検査科	R5. 7. 16	カイノス 輸血検査 Web セミナー 第 3 5 回	カイノス	1 名
臨床検査科	R5. 7. 16	カイノス 輸血検査 Web セミナー 第 3 6 回	カイノス	1 名
臨床検査科	R5. 7. 16	カイノス 輸血検査 Web セミナー 第 3 7 回	カイノス	1 名
臨床検査科	R5. 9. 2	神奈川県微生物研究班実技講習会	神奈川県臨床検査技師会	1 名
臨床検査科	R5. 9. 5	第 1 回超音波専門グループ講習会	神奈川県臨床検査技師会	2 名
臨床検査科	R5. 9. 14	2023 年度シスメックス Lab マネジメントセミナー	シスメックス	1 名
臨床検査科	R5. 9. 16	BD エキスパートセミナー	BD	1 名
臨床検査科	R5. 9. 27	2023 年度シスメックス Lab マネジメントセミナー	シスメックス	1 名
臨床検査科	R5. 9. 27	第 1 回生理研究班研修会	神奈川県臨床検査技師会	1 名
臨床検査科	R5. 9. 30	医療機関と血液センターの合同カンファレンス	血液センター	1 名

所属	実施日	研修講座名	場所／主催 等	受講者
臨床検査科	R5. 10. 4	シスメックスフォトトレーニング	シスメックス	1名
臨床検査科	R5. 10. 18	H. U. Frontier WEB Seminar	H. U. Frontier	1名
臨床検査科	R5. 10. 26	H. U. Frontier WEB Seminar	H. U. Frontier	1名
臨床検査科	R5. 10. 2	カインス 輸血検査 Web セミナー 第32回	カインス	1名
臨床検査科	R5. 10. 27	ARKRAY 学術定例 WEB 勉強会	ARKRAY	1名
臨床検査科	R5. 10. 13	シスメックス Web セミナー	シスメックス	1名
臨床検査科	R5. 10. 22	消化管エコー研究会 2023	消化管エコー研究会	1名
臨床検査科	R5. 10. 26	日本超音波医学会第35回関東甲信越地方会学術集会	日本超音波医学会	1名
臨床検査科	R5. 10. 26	あすか甲状腺セミナー	あすか製薬	1名
臨床検査科	R5. 10. 4	首都圏支部・関甲信支部微生物検査研修会	日本臨床衛生検査技師会	1名
臨床検査科	R5. 11. 9	Ortho Learning Program for Immunoematology 2023	オーソ	1名
臨床検査科	R5. 11. 15	第426回 日本血液同好会	日本血液同好会	1名
臨床検査科	R5. 11. 25	2023年度日臨技 首都圏支部・関東甲信部医学検査学会(第59回)	日本臨床衛生検査技師会	1名
臨床検査科	R5. 11. 30	血清 IgG4 の当日結果報告の臨床的意義	ニッターボーメディカル	1名
臨床検査科	R5. 11. 30	第24回日本検査血液学会学術集会 イブニングセミナー1	日本検査血液学会	1名
臨床検査科	R5. 12. 5	第二回超音波専門グループ WEB 講習会	神奈川県臨床検査技師会	1名
臨床検査科	R5. 12. 9	SDC 感染症研修会	島津製作所	1名
臨床検査科	R5. 12. 16	超音波スクリーニング研修講演会 2023 東京	超音波スクリーニングネットワーク	3名
臨床検査科	R5. 12. 22	第3回神奈川県臨床検査技師会微生物研究班研修会	神奈川県臨床検査技師	1名
臨床検査科	R6. 1. 20	第16回 vascular access 超音波研究会	vascular access 超音波研究会	1名
臨床検査科	R6. 1. 20	令和5年度 神奈川県臨床検査技師会生理検査精度管理調査報告会	神奈川県臨床検査技師会	1名

所属	実施日	研修講座名	場所／主催 等	受講者
臨床検査科	R6. 1. 30	神奈川県臨床検査技師学会 二分脊椎勉強会	神奈川県臨床検査技師会	3名
臨床検査科	R6. 2. 11	日本臨床微生物学会学術集会	日本臨床微生物学会	1名
臨床検査科	R6. 2. 16	第3回神奈川県臨床検査技師会微生物研究班研修会	神奈川県臨床検査技師会	1名
臨床検査科	R6. 3. 2	SDC感染症研修会近畿	島津製作所	1名
臨床検査科	R6. 3. 13	シスメックス ヘモスタシセミナー LIVE	シスメックス	1名
MEセンター	R5. 6. 16 ～6. 18	第68回日本透析医学会学術集会・総会	日本透析医学会	2名
MEセンター	R5. 10. 28 ～10. 29	厚生労働大臣指定告示研修	日本臨床工学技士会	1名
MEセンター	R6. 11. 12	第6会神奈川県臨床工学会	神奈川県臨床工学技士会	1名
MEセンター	R6. 1. 12	「実際どうなの？CEの産休・育休 ～それぞれの立場から～」	公益社団法人神奈川県技士会ワークバランスライフ推進委員会	1名
MEセンター	R6. 1. 20 ～1. 21	厚生労働大臣指定告示研修	日本臨床工学技士会	1名
看護部	R5. 4. 24	看護補助者の更なる活用のための看護管理者研修	ヴェクソンインターナショナル株式会社	1名
看護部	R5. 4. 25	スキルアップ①研修メンバーシップ	大和市立病院看護部	15名
看護部	R5. 5. 24	2023年度がんばれ！新人ナース！！	神奈川県看護協会	13名
看護部	R5. 5. 26 ～R6. 1. 26	北里大学実習指導者研修会	北里大学看護学部	1名
看護部	R5. 6. 1	2023年度重症度、医療・看護必要度評価者および院内指導者研修	日本看護協会	1名
看護部	R5. 6. 6	看護学生と共に育つ臨地実習指導	神奈川県看護協会	1名
看護部	R5. 6. 9	看護記録の質向上を目指して	神奈川県看護協会	1名
看護部	R5. 6. 22	クレーマーを育てない	神奈川県看護協会	2名
看護部	R5. 6. 26	地域包括ケアにつなげる入退院支援	神奈川県看護協会	1名
看護部	R5. 6. 27	看護管理研修会	全国自治体病院協議会	1名
看護部	R5. 7. 5 ～9. 16	実践教育センター実習指導者講習会	神奈川県保健福祉大学 実践教育センター	1名

所属	実施日	研修講座名	場所／主催 等	受講者
看護部	R5. 7. 25	実習指導に携わっている人への研修	厚木看護専門学校	2名
看護部	R5. 7. 26	看護補助者の更なる活用のための看護管理者研修	ヴェクソンインターナショナル株式会社	1名
看護部	R5. 8. 10	災害時医療救護活動研修会	神奈川県看護協会	1名
看護部	R5. 8. 22	看護補助者のための活用推進のための看護管理者研修	神奈川県看護協会	1名
看護部	R5. 8. 24	看護師長に求められる看護管理	神奈川県看護協会	1名
看護部	R5. 9. 5	イキイキと働き続けるために	神奈川県看護協会	2名
看護部	R5. 9. 8	感染防止対策の基本	神奈川県看護協会	1名
看護部	R5. 9. 11 ～9. 12	認知症高齢者の看護実践に必要な知識 ①	神奈川県看護協会	2名
看護部	R5. 9. 18	研修責任者・教育担当者のためのフィジカルアセスメント	株) テルモ	2名
看護部	R5. 10. 28	ストーマリハビリテーション講習会	北里大学病院	2名
看護部	R5. 11. 18	新人看護職員のためのフィジカルアセスメント	厚木看護専門学校	1名
看護部	R5. 12. 8	認知症ケア加算 1 導入に向けての病院見学	横浜医療センター	1名
看護部	R6. 1. 30 ～1. 31	高齢者支援と認知症患者の看護②	神奈川県看護協会	1名
看護部	R6. 2. 8 ～2. 9	教育担当者研修Ⅱ	神奈川県看護協会	1名
看護部	R6. 2. 11	医療安全管理者養成研修	神奈川県看護協会	1名
看護部	R6. 2. 20	主任看護師が取り組む問題解決②	神奈川県看護協会	2名

3. 初期臨床研修受入状況

(1) 初期臨床研修受入実績

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
基幹型1年次	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3
基幹型2年次	0	2	2	2	2	2	2	1	3	3	3	3	3
協力型1年次	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
計	4	6	6	6	6	6	6	6	8	8	8	8	8

※協力型の受入は、横浜市立大学について、平成22年度より行っている。

(2) 令和6年度研修医在籍状況

(令和6年8月1日現在)

阿部 直樹	2	基幹型
福嶋 桃	2	基幹型
三竹 捺央	2	基幹型
佐藤 弥	1	基幹型
霜村 美寿穂	1	基幹型
田中 涼子	1	基幹型
清水 博祐	1	協力型(横浜市立大学附属病院)
黒光 弦也	1	協力型(横浜市立大学附属市民総合医療センター)

4. 実習受入状況

受入所属	学校名等	学年	受入期間	実習者数
薬 剤 科	昭和薬科大学薬学部	5年	R5. 5. 22~8. 6	1名
	東京薬科大学薬学部	5年		1名
	武蔵野大学薬学部	5年		1名
	横浜薬科大学薬学部	5年		1名
	昭和薬科大学薬学部	5年	R5. 8. 21~R5. 11. 5	1名
	横浜薬科大学薬学部	5年		2名
	東京薬科大学薬学部	5年	R5. 11. 20~R6. 2. 11	2名
	横浜薬科大学薬学部	5年		1名
臨床検査科	桐蔭横浜大学医用工学部	3年	R5. 4. 3~R5. 7. 31	1名
	湘央医学技術専門学校	3年	R5. 5. 8~R5. 8. 25	2名
	東京工科大学臨床検査学科	3年	R5. 10. 2~R5. 12. 1	1名
	杏林大学保健学部臨床検査技術学科	3年	R5. 10. 23~R5. 12. 28	1名
	麻布大学生命・環境科学部	3年	R6. 1. 9~R6. 3. 1	2名
リハビリテーション療法科	北里大学	4年	R5. 4. 10~R5. 6. 2	1名
		3年	R5. 11. 20~R5. 12. 8	1名
	東京工科大学	4年	R5. 6. 5~R5. 7. 15	1名
	横浜リハビリテーション専門学校	3年	R5. 8. 7~R5. 9. 2	1名
	社会医学技術学院	2年	R6. 1. 15~R6. 2. 3	1名

受入所属	学校名等	学年	受入期間	実習者数
看護部	駒沢女子大学	3年	R5. 9. 26～R5. 10. 12	4名
		4年	R5. 7. 25～R5. 8. 3	5名
		3年	R5. 12. 4～R5. 12. 8	4名
		3年	R5. 12. 11～R5. 12. 15	4名
	よこはま看護専門学校	3年	R5. 5. 8～R5. 5. 17	4名
		3年	R5. 5. 8～R5. 5. 19	4名
		2年	R5. 6. 19～R5. 6. 29	10名
		1年	R5. 7. 3～R5. 7. 7	8名
		3年	R5. 7. 11～R5. 7. 25	4名
		3年	R5. 9. 25～R5. 10. 4	5名
		3年	R5. 10. 31～R5. 11. 10	3名
		3年	R5. 11. 20～R5. 12. 1	5名
		2年	R5. 12. 11～R5. 12. 22	10名
		3年	R5. 12. 18～R5. 12. 19	1名
		1年	R6. 1. 15～R6. 1. 26	5名
	横浜創英大学	4年	R5. 5. 30～R5. 6. 14	4名
		3年	R5. 10. 31～R5. 11. 15	5名
		3年	R5. 11. 20～R5. 12. 1	6名
		3年	R5. 12. 4～R5. 12. 15	6名
		3年	R5. 12. 11～R5. 12. 14	4名
		3年	R5. 12. 18～R5. 12. 21	5名
	北里大学	3年	R5. 9. 25～R5. 9. 29	4名
		3年	R5. 10. 2～R5. 10. 6	4名
		3年	R5. 10. 16～R5. 10. 20	4名
		3年	R5. 10. 23～R5. 10. 27	4名
		3年	R6. 2. 20, R6. 3. 5	3名
	厚木看護専門学校	3年	R5. 10. 30～R5. 11. 7	3名
		3年	R5. 11. 8～R5. 11. 17	3名
		1年	R6. 1. 11～R6. 1. 18	10名
	神奈川県衛生看護専門学校第一看護学科	3年	R5. 5. 30～R5. 6. 16	3名
		3年	R5. 6. 20～R5. 7. 7	3名
		3年	R5. 9. 1～R5. 12. 2	2名
	神奈川県衛生看護専門学校助産学科	1年	R5. 8. 28～R5. 12. 1	2名
	たまプラーザ看護学校	3年	R5. 6. 5～R5. 6. 8	6名
		3年	R5. 6. 26～R5. 6. 29	6名
		2年	R6. 2. 13～R6. 2. 27	5名
	東京医療保健大学	3年	R5. 11. 14～R5. 11. 17	2名
	神奈川工科大学	3年	R6. 1. 10～R6. 2. 15	5名

受入所属	学校名等	学年	受入期間	実習者数
看護部	神奈川県看護協会	—	R5. 8. 2～R5. 8. 16	3名
		—	R6. 1. 24, R6. 2. 7	1名
	神戸常盤大学	2年	R5. 8. 22～R5. 8. 25	6名
	聖路加国際大学	2年	R5. 7. 10～R5. 10. 31	1名

5. 講師派遣の状況

所属	派遣先	期間	講義内容	講師
薬剤科	令和5年度6月薬学合同研修会	R5. 6. 8	特別講演「小児てんかんと神経筋疾患：疾患の基本と最近の治療」座長	1名
	日本医療薬学会	R5. 11. 3～5	副作用・アレルギー情報の一元管理体制の有用性	1名
	BrestCancerSymposium2023	R5. 11. 16	ケモ室における課題と効率的な運用を考える	1名
	昭和薬科大学	R5. 12. 9	OSCE(客観的臨床能力実技試験)評価	1名
	横浜薬科大学	R5. 12. 17	OSCE(客観的臨床能力実技試験)評価	1名
臨床検査科	湘央医学技術専門学校	R5. 10～R6. 1 5回	臨床生理学実習	1名
	(一社)神奈川県臨床検査技師会	R5. 9. 23	腹部超音波実技講習会	2名
看護部	大和市すくすく子育て課	R5. 6. 1	やまと・いのちの教室	1名
		R5. 6. 7		1名
		R5. 6. 27		1名
		R5. 7. 10		1名
		R5. 7. 11		1名
		R5. 9. 12		1名
		R5. 9. 15		1名
		R5. 9. 26		1名
		R5. 10. 16		1名
		R5. 11. 6		1名
		R5. 11. 21		1名
		R5. 11. 30		1名
		R5. 12. 14		1名
		R5. 12. 18		1名
		R6. 1. 17		1名
R6. 1. 26	1名			
R6. 2. 22	1名			

所属	派遣先	期間	講義内容	講師
看護部	日本脳神経科看護協会	R5. 7. 5	精神科認定看護師教育過程	1名
		R5. 7. 14		1名
		R5. 7. 15		1名
		R5. 7. 18		1名
	神奈川県立保健福祉大学	R5. 8. 31	看護実習指導者講習会	1名
		R5. 9. 7		1名
		R5. 9. 16		1名
	かながわ健康財団	R5. 9. 27	看護職員認知症対応向上研修	1名
		R5. 9. 29		1名
	神奈川県看護協会	R5. 11. 20	事例から学ぼう褥瘡ケアの実際②	1名
		R5. 2. 1		1名
	聖路加国際大学	R5. 11. 20	精神看護学特論Ⅲ	1名
	テルモ株式会社	R5. 12. 1	第2回 神奈川 APS セミナー	1名
	オストメイト	R5. 12. 10	オストメイト健康相談会	1名

VIII その他

項目1から4は、新型コロナウイルスの影響により、令和2年度以降、一部事業を中止しています。参考に令和元年度の実績を掲載しております。

1. 院内学級 ※新型コロナウイルスの影響により令和2～5年度は中止

学校の授業の「空白」を補い、子どもたちに精神的に安定感を持ってもらおうという取組みで、平成6年の4月から運営しています。長期入院の児童・生徒が、学校授業の遅れから生じる心理的な不安を解消することを目的としています。学習指導には市立大和小学校と市立大和中学校から派遣された2人の教師が当たっています。

	在籍者数	学習参加者	合計
小学校	0	163	163
中学校	0	49	49
合計	0	212	212

(平成31年4月～令和2年3月)

2. 病院ボランティア ※新型コロナウイルスの影響により令和2～5年度は中止

近年、ボランティア活動に対する関心は高まり、当院においても平成10年4月から外来総合案内業務のボランティアをはじめました。

令和元年度は、約7名の方が活動をしていました。

その内容は、受診手続きのお手伝い、場所案内、入院患者さんへの図書貸出（平成17年5月より開始）などを行っています。

日々の活動については、外来・入院の患者さんのみならず職員にもその重要性が認識されています。月曜日から金曜日まで、ほぼ毎日活動しています。

令和元年度活動実績（概数）

月	外来総合案内業務（件）					その他の活動内容	図書貸出 (冊)
	受診手続	場所案内	介護	その他			
4	286	93	40	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	19	
5	361	90	52	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	7	
6	431	120	54	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	0	
7	363	133	65	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	16	
8	431	102	51	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	4	
9	288	83	48	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	12	
10	298	61	26	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	23	
11	250	9	9	2	・代筆、子守、忘れ物対応など	17	
12	156	6	3	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	17	
1	170	10	1	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	6	
2	103	4	1	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	9	
3	0	0	0	0	・代筆、子守、忘れ物対応など	0	
計	3,137	711	350	2		130	

3. 一日看護体験の状況 ※新型コロナウイルスの影響により令和2～4年度は中止

将来看護師を目指す人を対象に、看護体験を通して魅力や重要性を感じてもらい、医療現場へ興味や期待を抱いてもらうことを目的に毎年実施しています。

実施期間	対象者	参加人数
令和1年7月31日（水）	市内在住・在学の高校生	12人
令和5年7月26日（水）	市内在住・在学の高校生	13人

4. 院内コンサート（協働事業）

※新型コロナウイルスの影響により令和2～5年度は中止

平成26年6月から、市民や市民団体、事業者と市が互いに提案した事業を協力して実施する「協働事業制度」を活用し、院内コンサートを始めました。

入院患者に「癒しの場」を提供するため、市民団体「LickLuck（リックラック）」と9・2月の年2回実施しました。

本事業は、3か年事業として令和5年度より第4期目に入る予定でしたが、第3期目の令和2年度から新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となっております。

実 施 期 間	参 加 人 数
令 和 1 年 6 月 25 日（ 火 ）	54人
令 和 2 年 1 月 16 日（ 木 ）	31人

5. 病院託児室の状況

病院勤務看護職員の乳幼児を保育することにより、潜在看護力の活用を図り、勤務の向上と看護業務の能率的運営に資する目的で、昭和50年4月1日病院敷地内に託児室が開設されました。開設当時は、定員35名の施設に6人の保母職員を配置し運営していました。

平成3年3月1日には、新病院建設着工に伴い、民活方式による定員75名の新しい園舎が完成しました。

令和6年4月現在、6名の園児を3クラスに分け、園長を含め保育士等14名・栄養士1名・調理補助員2名、計17名配置し、細やかな保育を実施しています。

託児室は、名称を「ひまわり保育園」と称し、事務局長が管理を行い、病院託児室運営要領に基づいて託児室運営委員会の協議により運営しています。

また、平成20年12月より週1回、院内に夜間託児室「みるく」を委託で設置しました。平成22年6月からは月、水、金曜日に開園し、託児の充実を図っています。

ひまわり保育園クラス別人員状況

(各年度3月31日現在)

組	年度	R3	R4	R5	備 考
ひよこ組		12	7	6	標準年齢 満3ヶ月～1歳
あひる組		7	-	5	標準年齢 満2歳～3歳
すみれ組		-	2	5	標準年齢 満3歳 (令和元年度～あひる組)
ばら組		3	3	-	標準年齢 満4～6歳
合 計		22	12	16	

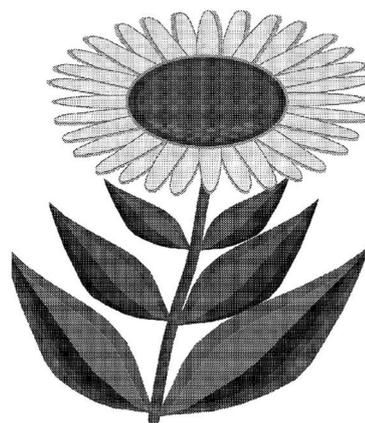
令和5年度ひまわり保育園における主な行事

日程		行事
5月	2日(火)	子どもの日のつどい
7月	7日(金)	七夕会
10月	23日(月)ほか2日	運動会ごっこ
12月	20日(水)ほか1日	クリスマス会・おたのしみ会
2月	2日(金)	豆まき
3月	1日(金)	ひなまつり会

夜間託児室みるく実績

(単位：人・日)

年 度	R3	R4	R5
延べ児童数	68	50	23
開所日数	39	43	23



6. 大和市病院事業の設置等に関する条例

昭和 41 年 12 月 20 日

条例第 42 号

注 昭和 54 年 3 月から改正経過を注記した。

(病院事業の設置)

第 1 条 市民の健康保持に必要な医療を提供するため、地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号。以下「法」という。）第 4 条及び国民健康保険法（昭和 33 年法律第 192 号）第 82 条第 1 項の規定により、病院事業を設置する。

(名称及び位置)

第 2 条 病院の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 大和市立病院
- (2) 位置 大和市深見西八丁目 3 番 6 号

(経営の基本)

第 3 条 病院事業は、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉を増進するように運営されなければならない。

2 診療科目は、次のとおりとする。

- (1) 内科
- (2) 外科
- (3) 精神科
- (4) リウマチ科
- (5) 小児科
- (6) 皮膚科
- (7) 泌尿器科
- (8) 産婦人科
- (9) 眼科
- (10) 耳鼻いんこう科
- (11) リハビリテーション科
- (12) 放射線科
- (13) 病理診断科
- (14) 麻酔科
- (15) 前各号に掲げるもののほか、規則で定める診療科目

3 病床数は、403 床とする。

(診療費用等)

第 4 条 保険診療の費用は、次に掲げる告示により算定した額とする。

- (1) 診療報酬の算定方法（平成 20 年厚生労働省告示第 59 号）
- (2) 入院時食事療養費に係る食事療養及び入院時生活療養費に係る生活療養の費用の額の算定に関する基準（平成 18 年厚生労働省告示第 99 号）

2 一般診療の費用は、前項に掲げる告示により算定した額に 1.5 を乗じて得た額とする。ただし、予防接種、人間ドックその他前項の告示により算定することが適当でない診療の費用は、別に定める額とする。

3 使用料及び手数料の額は、別表第 1 に規定する額とする。

4 前 3 項に定めるもののほか、診療等に特別に経費を要したときは、その実費相当額を徴収することができる。

5 前 3 項の場合において、消費税法（昭和 63 年法律第 108 号）第 6 条第 1 項の規定により消費税が課されない診療等以外の一般診療等の費用は、前 3 項の規定により算出された額の合計額（以下この項において「算出合計額」という。）に算出合計額に同法第 29 条の税率を乗じて得た額（以下この項において「消費税相当額」という。）及び消費税相当額に地方税法（昭和 25 年法律第 226 号）第 72 条の 83 の税率を乗じて得た額（その合計額に 10 円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）を加算した額とする。

(診療費用等の減免)

第 5 条 市長は、必要があると認めるときは、診療費用その他の費用を減免することができる。

(駐車場使用料)

第6条 駐車場使用料の額は、別表第2に規定する額とする。

(駐車場使用料の減免)

第7条 市長は、必要があると認めるときは、駐車場使用料を減免することができる。

(債権の放棄)

第8条 市長は、第4条に規定する診療費用等に係る債権について、次の各号のいずれかに該当する場合は、これを放棄することができる。

- (1) 民法(明治29年法律第89号)第166条第1項に規定する消滅時効の期間が経過したとき。
- (2) 債務者が、破産法(平成16年法律第75号)の規定によりその責任を免れたとき。
- (3) 債務者が所在不明で、差し押さえることができる財産がないとき。
- (4) 医療行為について法律上の争いがある場合において、本市が敗訴したとき、又は相手方と和解したとき。

(重要な資産の取得及び処分)

第9条 法第33条第2項の規定により、予算で定めなければならない病院事業の用に供する資産の取得及び処分は、予定価格(適正な対価を得てする売払い以外の方法による譲渡にあっては、その適正な見積価格)が20,000,000円以上の不動産又は動産の買入れ又は譲渡(土地については、1件5,000平方メートル以上のものに係るものに限る。)とする。

(議会の同意を要する賠償責任の免除)

第10条 法第34条において準用する地方自治法(昭和22年法律第67号)第243条の2の8第8項の規定により、病院事業の業務に従事する職員の賠償責任の免除について、議会の同意を得なければならない場合は、当該賠償責任に係る賠償額が100,000円以上である場合とする。

(議会の議決を要する負担付き寄附の受領等)

第11条 病院事業の業務に関し、法第40条第2項の規定により、条例で定めるものは、負担付きの寄附又は贈与の受領でその金額又は目的物の価額が500,000円以上のもの、及び法律上本市の義務に属する損害賠償の額の決定で当該決定に係る金額が500,000円を超えるものとする。

(業務状況説明書類の作成)

第12条 市長は、病院事業に関し、法第40条の2第1項の規定により毎事業年度4月1日から9月30日までの業務の状況を説明する書類については11月30日までに、10月1日から翌年3月31日までの業務の状況を説明する書類については翌年5月31日までに作成しなければならない。

2 前項の業務状況を説明する書類には、次に掲げる事項を記載するとともに、11月30日までに作成する書類においては前事業年度の決算状況を、翌年5月31日までに作成する書類においては同日の属する事業年度の予算の概要及び事業の経営方針をそれぞれ明らかにしなければならない。

- (1) 事業の概要
- (2) 経理の状況
- (3) 前2号に掲げるもののほか、病院事業の経営状況を明らかにするために市長が必要と認める事項

3 天災その他やむを得ない事故により、第1項に定める期日までに同項の業務の状況を説明する書類を作成することができなかつた場合においては、市長は、速やかにこれを作成しなければならない。

(委任)

第13条 この条例の施行について必要な事項は、規則で定める。

附 則

1 この条例は、昭和42年1月1日から施行する。

2 昭和42年1月1日から同年3月31日までの間に行なわれる資産の取得および処分に対する第9条の規定の適用については、同条中「法第33条第2項の規定により予算で定め」とあるのは、「地方公営企業法の一部を改正する法律(昭和41年法律第120号)附則第2条第3項の規定により適用される法第33条第2項の規定により議会の議決を経」とする。

3 次に掲げる条例は、廃止する。

- (1) 国保大和市立病院条例(昭和30年大和町条例第1号)

(2) 大和市病院事業の業務の状況を説明する書類の作成に関する条例（昭和39年大和市条例第10号）

(3) 大和市病院事業の契約に関する条例（昭和39年大和市条例第9号）

附 則（昭和42年条例第32号）

1 この条例は、公布の日から起算して3月をこえない範囲内において規則で定める日から施行する。

（昭和43年規則第3号で昭和43年2月1日から施行）

2 国保大和市立病院の診療費その他の費用徴収条例（昭和30年大和町条例第2号）は、廃止する。

附 則（昭和43年条例第32号）

この条例は、昭和43年10月1日から施行する。

附 則（昭和44年条例第1号）

この条例は、昭和44年4月1日から施行する。

附 則（昭和45年条例第23号）

この条例は、昭和45年7月1日から施行する。

附 則（昭和46年条例第12号）

この条例は、公布の日から施行し、昭和45年12月19日から適用する。

附 則（昭和46年条例第28号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和47年条例第17号）

この条例は、昭和47年4月1日から施行する。

附 則（昭和48年条例第9号）

この条例は、昭和48年4月1日から施行する。

附 則（昭和48年条例第28号）

この条例は、昭和48年7月1日から施行する。

附 則（昭和49年条例第17号）

この条例は、昭和49年4月1日から施行する。

附 則（昭和50年条例第14号）

この条例は、昭和50年4月1日から施行する。

附 則（昭和50年条例第44号）

この条例は、昭和51年1月1日から施行する。

附 則（昭和51年条例第25号）

この条例は、昭和51年7月1日から施行する。

附 則（昭和51年条例第32号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和54年条例第12号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（昭和56年条例第10号）

この条例は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則（昭和56年条例第32号）

この条例は、昭和56年10月1日から施行する。

附 則（昭和58年条例第1号）

この条例は、昭和58年2月1日から施行する。

附 則（昭和59年条例第13号）

この条例は、昭和59年7月1日から施行する。

附 則（昭和59年条例第25号）

この条例は、昭和59年8月6日から施行する。

附 則（昭和61年条例第44号）

この条例は、公布の日から施行する。

附 則（平成元年条例第14号）

この条例は、平成元年7月1日から施行する。

附 則（平成3年条例第23号）

1 この条例は、平成3年10月1日から施行する。

2 改正後の大和市病院事業の設置等に関する条例の規定は、施行の日以後に行われた助産に係る資産の譲渡等から適用し、同日前の助産に係る資産の譲渡等については、なお従前の例による。

附 則（平成4年条例第25号）

この条例は、平成5年1月9日から施行する。

附 則（平成5年条例第27号）

1 この条例は、平成5年11月1日から施行する。

2 この条例の施行の日から平成6年3月31日までの間は、この条例による改正前の大和市病院事業の設置等に関する条例第4条第3項及び第5項の規定（これらの規定中集団の健康診断等に係るものに限る。）は、なおその効力を有する。

附 則（平成6年条例第9号）

この条例は、平成6年4月1日から施行する。

附 則（平成6年条例第16号）

この条例は、平成6年10月1日から施行する。

附 則（平成8年条例第31号）

1 この条例は、平成9年4月1日から施行する。ただし、第3条の改正規定は、平成9年3月1日から施行する。

2 改正後の第4条の規定は、平成9年4月1日以後に行われる一般診療等の費用について適用し、同日前の一般診療等の費用については、なお従前の例による。

附 則（平成9年条例第8号）

この条例は、平成9年7月1日から施行する。

附 則（平成11年条例第7号）

この条例は、平成11年4月1日から施行する。

附 則（平成14年条例第22号）

1 この条例は、平成14年8月1日（以下「施行日」という。）から施行する。

2 この条例による改正後の大和市病院事業の設置等に関する条例別表、1使用料の表中、再診に係る特定療養費の欄の規定は、施行日以後の再診に係るものから適用する。

附 則（平成15年条例第7号）

この条例は、平成15年5月1日から施行する。

附 則（平成15年条例第27号）

この条例は、平成15年11月1日から施行する。

附 則（平成16年条例第15号）

この条例は、平成16年9月1日から施行する。

附 則（平成18年条例第13号）

この条例は、平成18年4月1日から施行する。

附 則（平成18年条例第27号）

この条例は、平成18年10月1日から施行する。

附 則（平成19年条例第40号）

この条例は、次の各号に掲げる規定に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

(1) 第1条の規定 公布の日

(2) 第2条の規定 平成20年4月1日

(3) 第3条の規定 平成20年5月1日

(4) 第4条の規定 平成22年4月1日

附 則（平成20年条例第17号）

この条例は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成20年条例第27号）

この条例は、平成20年10月1日から施行する。

附 則（平成22年条例第7号）

この条例は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（令和2年3月30日条例第8号）

この条例は、令和2年7月1日から施行する。ただし、第4条第4項、第8条、第9条、第11条並びに第12条第1項及び第2項の改正規定、別表第1、1 使用料の表備考の改正規定及び同

表備考に1項を加える改正規定並びに同表2 手数料の表備考及び別表第2の改正規定は、令和2年4月1日から施行する。

附 則（令和6年3月28日条例第10号）

（施行期日）

1 この条例中第10条の改正規定及び別表第1、1 使用料の分べん介助料の項の次に1項を加える改正規定は令和6年4月1日から、その他の改正規定は同年7月1日から施行する。

（経過措置）

2 この条例による改正後の大和市病院事業の設置等に関する条例（以下「新条例」という。）別表第1、1 使用料の表無痛分べん加算料の項の規定は、令和6年4月1日以後に出産した分べんについて適用する。

3 新条例別表第1、1 使用料の表分べん介助料の項の規定は、令和6年7月1日以後に出産した分べんについて適用し、同日前に出産した分べんについては、なお従前の例による。

別表第1（第4条関係）

1 使用料

種別	単位	金額	
		市内に住所を有する者	市外に住所を有する者
特別室加算額	1日につき	20,000円	30,000円
個室加算額	A	10,000円	15,000円
	B	7,000円	10,500円
	C	5,000円	7,500円
分べん介助料	1件につき	100,000円	150,000円
		ただし、大和市の休日を定める条例（平成元年大和市条例第3号）第1条第1項に規定する休日（以下「休日」という。）並びに休日を除く日の午前零時から午前8時30分まで及び午後5時から午後12時までの間は、それぞれの額に100分の140を乗じて得た額とする。	
無痛分べん加算料	1件につき		150,000円
新生児介補料	1日につき		6,250円
死体処置料	1体につき		3,000円
初診に係る選定療養の額	1回につき	7,000円（ただし、歯科医師である保険医による初診の場合は5,000円）	
再診に係る選定療養の額	1回につき	3,000円（ただし、歯科医師である保険医による再診の場合は1,900円）	
入院期間が180日を超えた日以後の入院に係る選定療養の額	1日につき	保険外併用療養費に係る療養についての費用の額の算定方法（平成18年厚生労働省告示第496号）別表第2の規定により療養に係る所定の点数から控除する点数がある場合において、当該控除する点数を用いて診療報酬の算定方法の例により算定した額（その額に10円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）	

備考

- 1 特別室加算額及び個室加算額における「1日」とは、現に使用した時間にかかわらず、使用した日をもって1日とする。
- 2 この表の規定にかかわらず、特別室及び個室を医療管理上使用させる場合には、特別室加算額及び個室加算額を徴収しない。
- 3 分べんした児数が2以上の場合の分べん介助料は、当該額に分べんした児数を乗じて得た額とする。
- 4 この表において「初診」とは、厚生労働大臣の定める評価療養、患者申出療養及び選定療養（平成18年厚生労働省告示第495号）第2条第4号の初診をいい、「再診」とは、同条第5号の再診をいう。

2 手数料

種別	単位	金額
診断書料	1 通につき	2,500 円
特別診断書料	1 通につき	5,000 円
証明書料	1 通につき	1,500 円
特別証明書料	1 通につき	5,000 円
死亡診断書料	1 通につき	1 通目 3,000 円 2 通目から 2,000 円
死体検案書料	1 通につき	3,000 円
成年後見人制度用書類作成料	1 通につき	50,000 円

備考

- この表において「診断書」とは、特別診断書以外の診断書をいう。
- この表において「特別診断書」とは、自動車損害賠償責任保険、障害認定、生命保険等に使用する診断書及び国民年金、厚生年金、障害年金等に使用する診断書をいう。
- この表において「証明書」とは、特別証明書以外の証明書をいう。
- この表において「特別証明書」とは、自動車損害賠償責任保険、生命保険、損害保険等に使用する診療報酬の証明書をいう。
- この表において「成年後見人制度用書類」とは、民法（明治 29 年法律第 89 号）に規定する成年後見人制度（同法に規定する保佐人制度、補助人制度等これに類する制度を含む。）に使用するため、裁判所に提出する診断書及び鑑定書をいう（審判の申立てに使用するものを除く。）。

別表第 2（第 6 条関係）

駐車場使用料

駐車時間	金額
30 分を超え 1 時間まで	200 円
最初の 1 時間を超え 30 分までごと	上記の額に 100 円を加算した額（入場から 1 回当たりの 1 日の上限を 1,000 円とする。）。

備考 この表の規定にかかわらず、引き続き午前零時を過ぎて駐車した場合は、それまでの合計額に、午前零時以降の 30 分までごとに 100 円を加算するものとし、その日の加算額は 1,000 円を上限とする。

後記

2024年夏。3年ぶりのオリンピック。パリオリンピックが開幕した。時差のある中、深夜から早朝にかけて熱戦が連日放映されている。今回のオリンピックでは、日本選手団の成績はどうだったのでしょうか？今、執筆中であり、結果はまだ知らない。日本人選手団は多くのメダルを獲得し、大盛況に終わったのか。それとも、負けに伴う戦犯探しに、マスコミが奔走しているのか。メダルを捕った選手が、満面の笑みで画面に答えている一方、敗者は、後悔と懺悔の言葉を語る。選手にとって、幼き日から“金メダル”が夢であれば、叶えられるほうがきっといい。“勝利至上主義”で、まっしぐら。それ以外はすべて否定して、突っ走ってもいいのであろう。勝つための貪欲な意志や、天井知らずの熱意と、自身の行動・生活に対して強迫観念、周りのものには目もくれない信念。それくらいしないと、手の届かないものなのでしょう。でも、人の一生において、勝ちの場面などそう多くない。みんな一等賞なら、競技にならないし、社会も回らない。やはり、『負けの方が多いの、人生である』。であるなら、“負けの美学”があってもいいのではないか。

最近、日本の国技である相撲で、勝者の“ガッツポーズ”が取り上げられた。相撲はスポーツなのか？神事なのか？意見の分かれることとなった。また、日本古来の武道である剣道は、勝つために、相手をただただ斬りつけなければならないのではない。常に動作に残心が必要らしい。『斬りつけておいて、何が心を残すのか』などと思われるが、そうでもないらしい。なにをもって勝ちとし、何ををもって負けとするのか。スポーツと社会の営みは違う。すこし、立ち止まって、“負けの美学”も考えてみたいものです。

“日の丸”のついたユニホームはあこがれる。ま、一生着ることはないと思う。日の丸を背負った選手を見ると、応援したくなる。愛国心？ナショナリズム？種族・民族や国への愛着・誇り？幼き日々から、君が代を歌わせられたことにより、培われた感覚であり、無意識のうちに血が覚えているのか。選手たちは、否応無しに、“日の丸”を背負っている、背負わされているのかもしれない。“かなり重い”ものを背負っていると思う。私には、察することもできないくらいストレスでしょう。一方、人々も、“日の丸”でなくても、誰しものが何かを背負っている。自分であり、家族であり、周囲の人々、人によっては会社や団体など。様々なものがあると思う。“負けの美学”などと言って、負け続きではかなわない。でも、背負うものが重すぎるのも大変である。テレビ画面で崩れ落ちる選手の姿が脳裏をよぎる。“オモイ荷物”を背負いながらも、“オモロイ荷物”として、足元も軽く、そう、スキップするように生きていきたいものである。

今日も、朝からセミが鳴いている。セミも最後の力を振り絞っている。暑い暑いと言いながら、また、陽が昇る。今日はゲリラ雷雨ないといいな。

永井 浩巳

病院報編集委員会

委員長	永井 浩巳	(担当部長)	委員	宮崎 涼	(医事課)
副委員長	石井 崇元	(臨床検査科)		千葉 美保子	(地域連携科)
委員	増田 成美	(薬剤科)	編集事務局	橋本 千秋	(病院総務課)
	坂上 友行	(診療放射線科)		亀元 健太郎	(病院総務課)
	佐々木 彩乃	(栄養科)		阿部 亨	(経営戦略室)
	三橋 恭子	(看護部)		村上 弘桂	(経営戦略室)
	木瀬 倫子	(看護部)			

大和市立病院年報

2024 (第41号)

令和7年1月

編集発行 〒242-8602

神奈川県大和市深見西八丁目3番6号

大和市立病院

電話 (046) 260 - 0111 (代表)

URL:<http://www.yamatocity-mh.jp/>

e-mail:sb_byoui@city.yamato.lg.jp